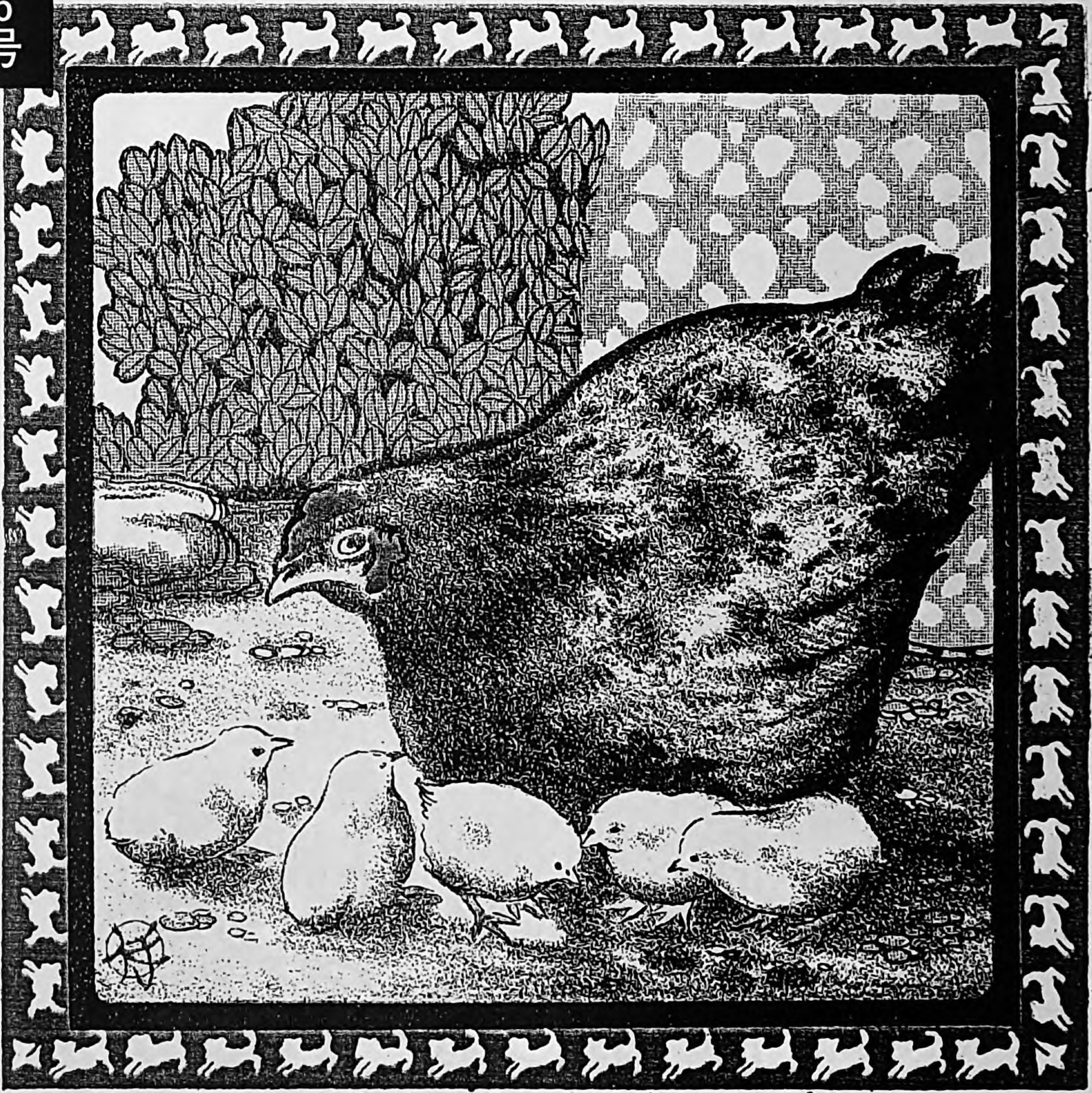
大正十一年五月廿七日印刷納本　大正七年十一月二十五日第三種郵便物認可
大正十一年六月一日發行（毎月一回一日發行）

處女の友

5巻6号

第五巻　六月　第六號



處女會中央部發行

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

○御注文の節は處女の友の廣告に據る旨御書添へを乞ふ○

若葉光る

緑繁り行く頃よ
草深き小徑行けば
福助夏足袋の
輕やかなる穿心地

爽かな絹寒冷紗裏

名實共ニ日本一

福助夏足袋

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

(御注文の節は慰安の友より廣告に據る旨御申添へ下さい)

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

處女の友

第五巻第六號　大正十一年六月一日發行

○表紙　母の愛……田代榮紅繪

○口繪
一敬老の美
一處女會の表彰祝賀會
一處女のあつまり
一處女の活動

◎記事◎

▽汗の有難さ……一

▽個性の發揮……山脇高等女學校長 本會理事 山脇房子……二

▽處女俳壇　處女歌壇……六七

▽婦人と社會事業……女子醫學專門學校長 本會理事 吉岡彌生……五

▽處女文壇……七二

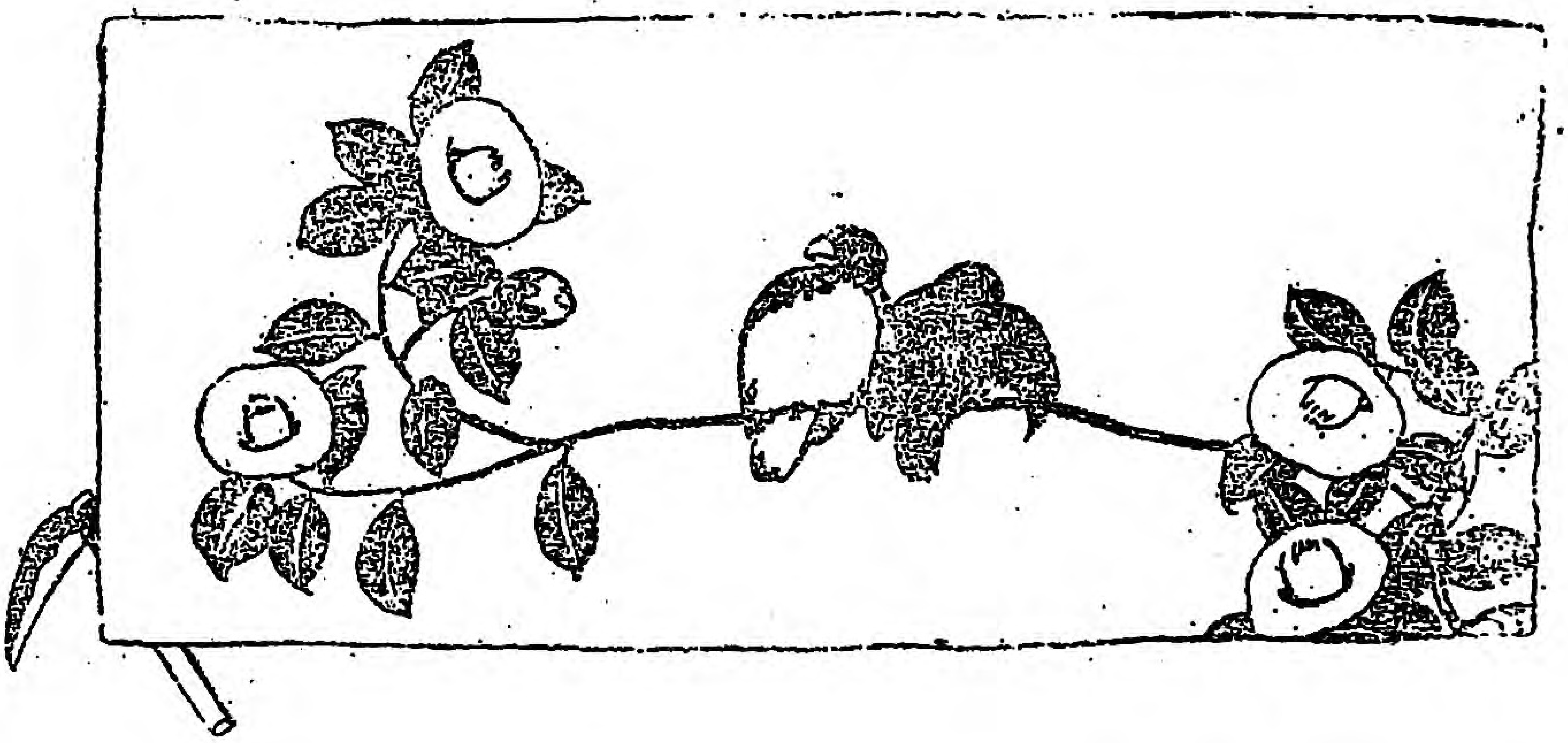
▽役所に働く多くの婦人……信省貯金局長 本會評議員 天岡直嘉……八

▽花のつどひ……七四

▽婦人の努力を望む……文部省社會教育課長 本會理事 乘杉嘉壽……一二

▽考へ物　▽編輯だより……八〇

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN



▽西田天香師の講演を聽く……本會理事 増子懷永…一五
▽都會と田舎……一九
▽女合羽の仕立方……大妻技藝女學校長 本會評議員 大妻コタカ…二〇
▽一夫一婦の鳩の生活……二二
▽覺え書き……二三
▽保土ヶ谷工場處女會々則……二六
▽千葉縣香取郡神代村處女會の事業……二七
▽失敗した經驗……二九
▽或る小間使の告白……三四
▽記者のさゝやき……三六
▽六月の處女手帳……三八
▽學びの園……四一
▽實話『女の操』……深緑…四九
▽二つの聯合處女會發會式……松崎ひろの…五〇
▽針一本で出來るフランス刺繡……五三
▽地方通信……五六
▽故天野藤男君記念事業……六〇

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

絞り染は

貴女の家庭を經濟にし、
貴女の家庭を平和にし、
貴女の氣品を高むる
家庭必須の技藝であります

主なる營業品目

豆奴印　家庭染料各種
同　特許絞り器具一切
同　和洋洗濯器具、石鹼、糊劑
同　特許金銀砂子箔各種
同　其他女子工藝材料

美しき弊社の營業品目録御申越し次第進呈致します

家庭絞り染は實益、趣味、簡易、經濟的技藝として至る處に歡迎されて居ります、殊に各地の婦人會其他

色々の婦人團體では會の事業として奬勵し且つ會員の藝術的感念を高むる一法として望外の賞賛を受けて居ります。

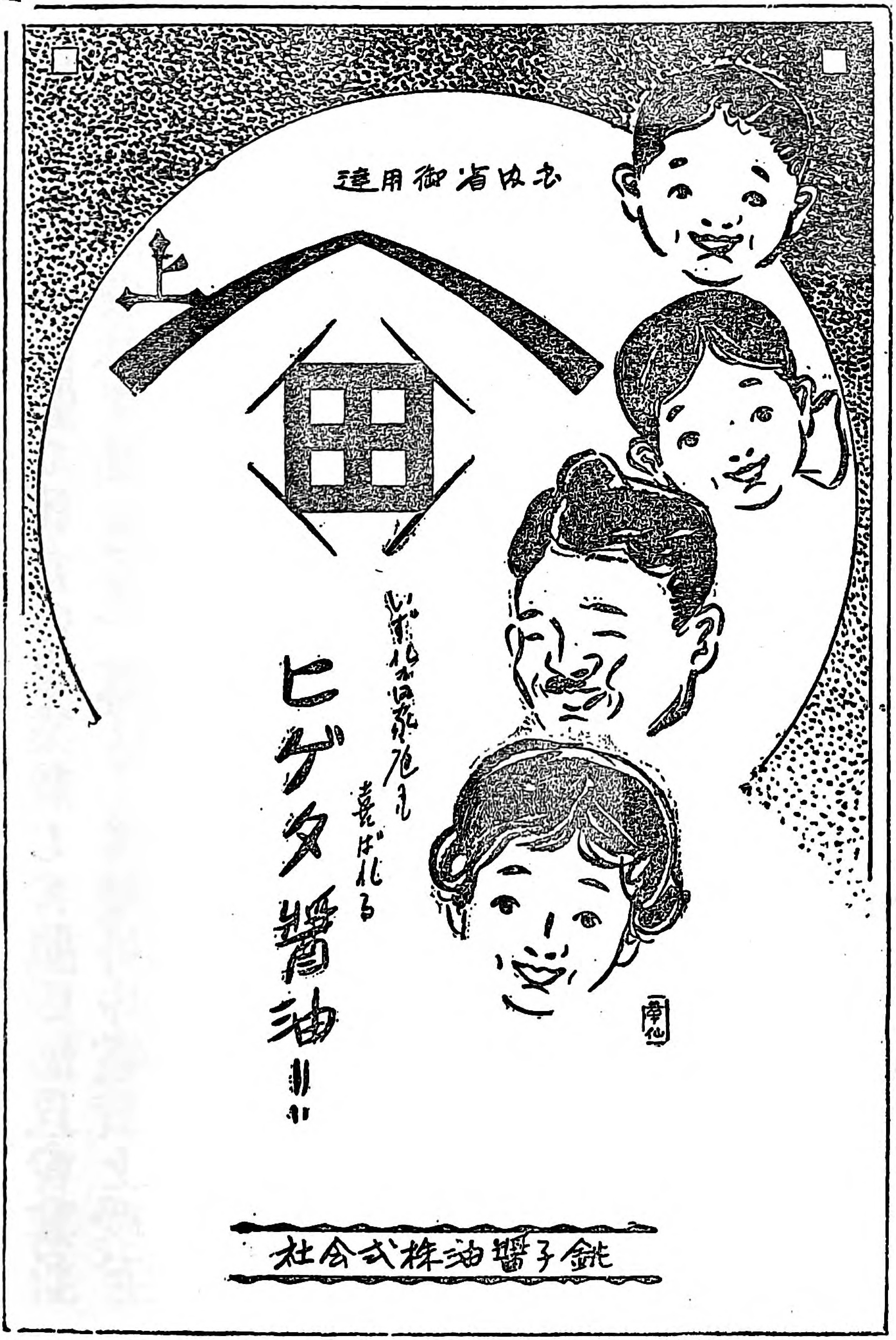
右の技藝講習御希望の御方には規則書申越次第進呈致します。尚、學校、婦人會、處女會其他婦人團體等の講習申込には講師出張親しく教授の法もあります

絞り染の元祖

株式會社 桐山商店

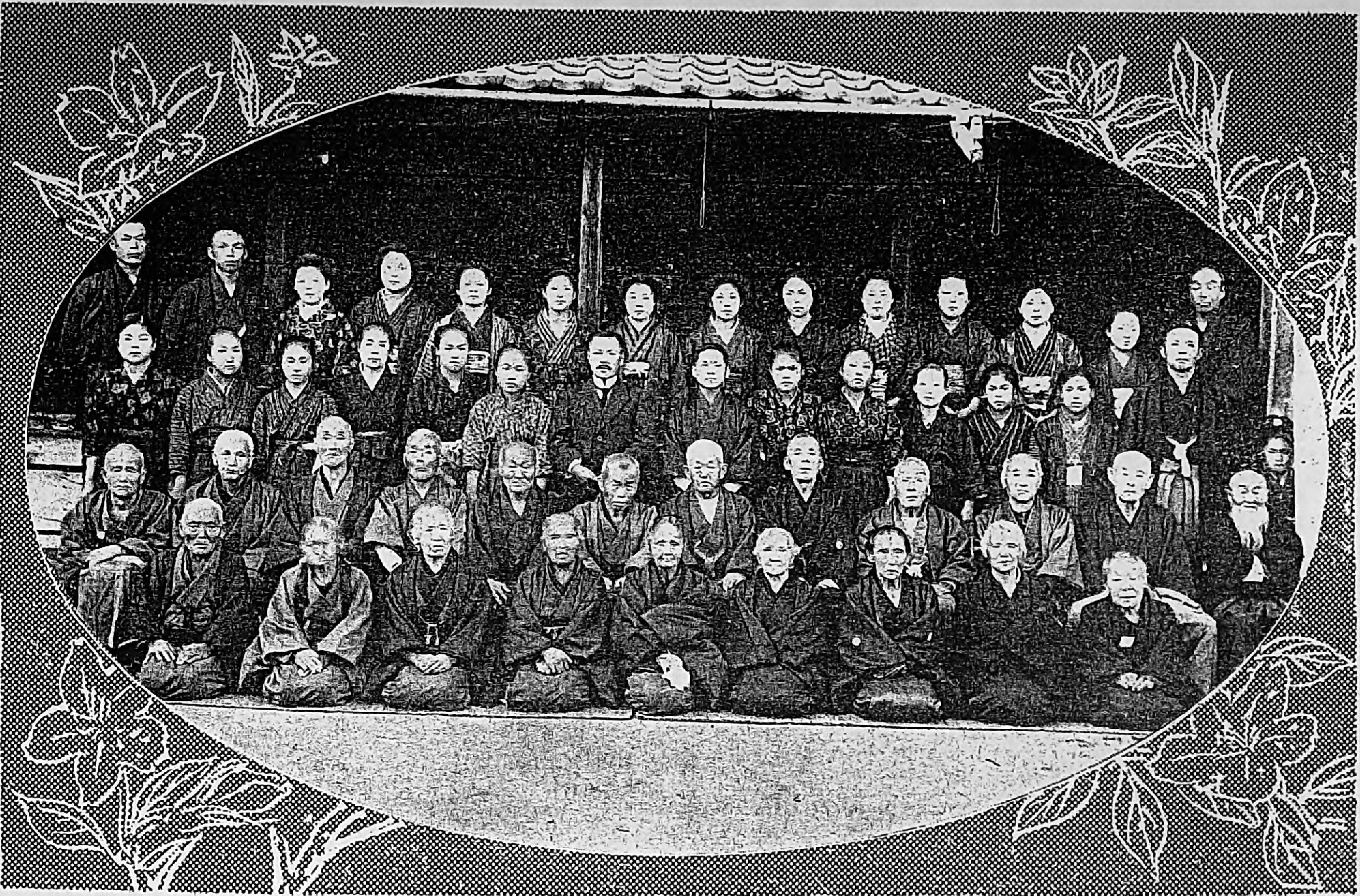
大阪店、大阪市南區鹽町通堺筋東入
電話船場二五六〇
三五二八〇番
振替大阪第二六五二番

東京店、東京市麹町區富士見町二ノ三二
電話九段一九九四番
振替東京第三四六一三番


宮内省御用達
上
いづれの家庭にも
喜ばれる
ヒゲタ醤油!!!
銚子醤油株式会社

敬老の美

前列向つて右より、七十九歳、七十五歳、七十一歳、八十一歳、八十九歳、七十八歳、七十一歳、八十四歳、七十三歳、
後列向つて右より、七十一歳、七十歳、七十六歳、七十歳、七十歳、七十歳、七十五歳、七十一歳、七十二歳、七十三歳、七十三歳、七十四歳、



靜岡縣濱名郡中瀬村處女會の敬老會

處女會の表彰祝賀會

長崎縣西彼杵郡三重村處女會が、大正十一年二月縣より優良處女團として表彰されし紀念撮影

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

○御註文の節は　處女の友　の欄に據る旨御告書添へを乞ふ○

佐瀬文哉先生著

新刊

兒童の教育上心得べき 母の知識

四六版三百頁
布装天金函入

定價金壹圓參拾錢
送料金八錢

子供の根問葉問に苦む母親は本書を讀め、愛兒を怜悧に育てんと望む人士は本書を購へ、子女の知識を啓發せんと欲する家庭は本書を備へよ、本書は兒童研究家たる著者が數年の苦心を積み宇宙百般の題目に就き面白き談話を集編したるものにて題して「母の知識」と云ふは「母」をして兒童保護者を代表せしめたるに過ぎず苟も兒童を教育し兒童を愛養するの任に當る者は男女の別なく家庭に在ると教職に在るとを問はず皆讀むべし加ふるに行文極めて通俗平易なれば高等小學以上の程度に在りては兒童自身の讀物としても決して難解の虞なし敢て一本を教育家諸君及び一般家庭に薦むと云爾

【目次大要】衣服の話○食物の話○家屋の話○日用道具の話○金銀寶石の話○貨幣紙幣の話○紙の話○染料及染色の話○繪具の話○陶磁器の話○硝子の話○瓦斯の話○電氣の話○電車の話○電燈の話○電信の話○電話の話○船の話○車及自動車の話○汽車の話○飛行機の話○天體の話○地球の話○世界の始まりの話○山の話○海の話○生物の話○陸軍の話○海軍の話○爵位勳功の話○儀式の話○宗教の話▲以上三十二章、更に項を分つこと無慮二百、挿繪豐富にして全卷口語體總振假名附なり

【世評一斑】兒童は色々の事を母親に聽きたがるものだ其本能的慾求を滿足せしむることに於て自ら知識を助長せしめるのである然し電車は何うして走る？電話は何うして話が出來る？と訊かれて滿足に答へ得る母親が幾人あらう本書は其母親の知慧の庫とも云ふべきものだ（萬朝報）▲兒童の保護者として直接教育者として感化力の偉大な母親の爲に子供から不時の質問を受けて出鱈目な誤つた答をして其將來に惡影響を來さざるやうに母親に對して兒童の好奇心を引きさうな事物の知識を供給しようとして著したもので平易な口語體であるから大抵の母親には理解されよう（時事新報）▲兒童を教育する上から母として必要な知識を述べたもので衣食住の事から電車汽車さては宗教の話に至るまで社會百方面に亘つて平易通俗を盡してゐる（國民新聞）

東京市麹町區
平河町五ノ五
如蘭社
振替東京三一五一九

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

家庭……のために！

色白くなる

ハーク過酸化石鹸

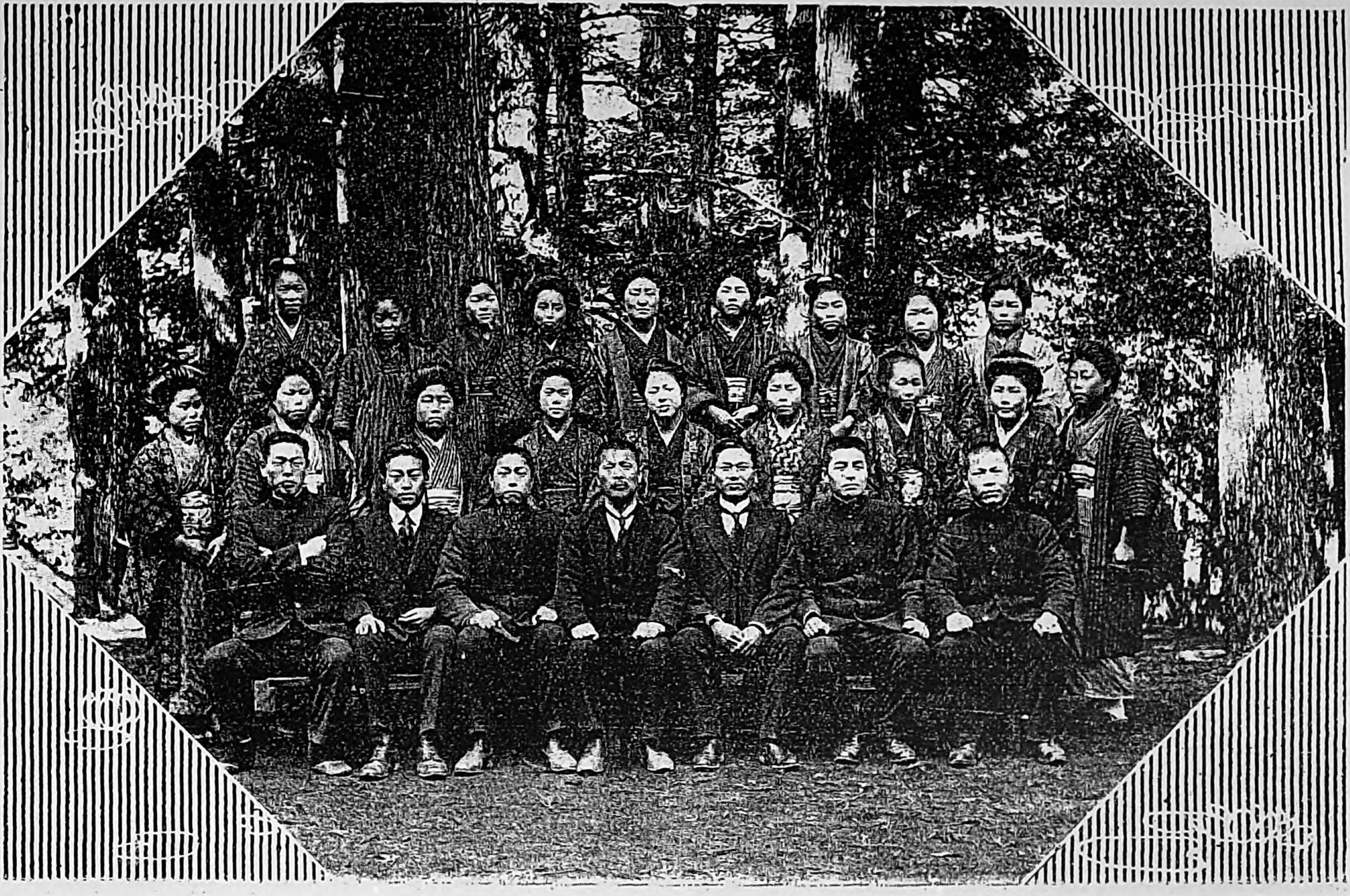
過酸化水素應用の化粧石鹸です

（全國化粧品店及藥店ニアリ）

發賣元 東京室町 泰昌製藥株式會社

關西代理店 大阪道修町 武田長兵衞商店

處女のあつまり



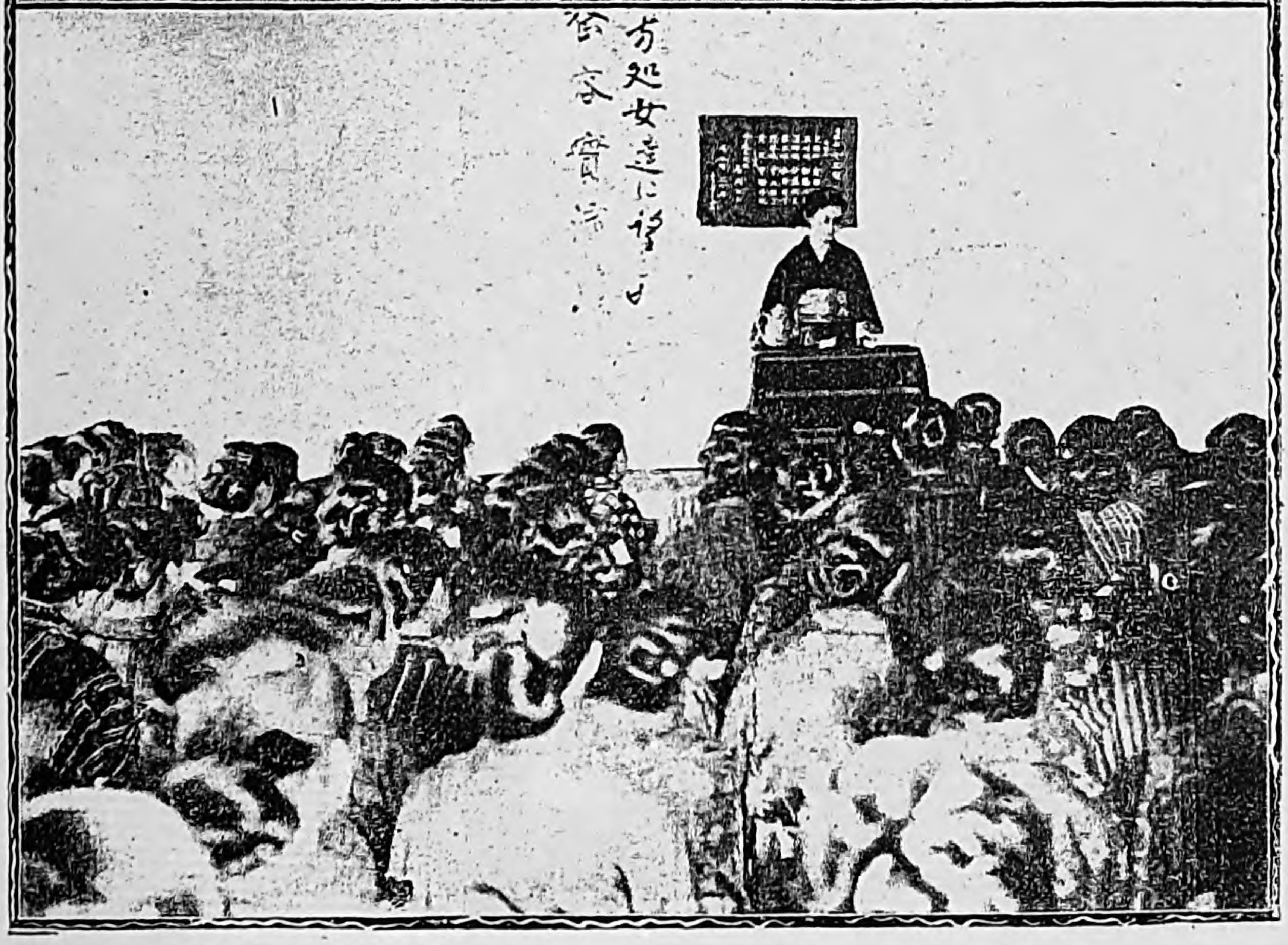
埼玉縣比企郡平村處女會

（五月號記事參照）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

處女の活動

群馬縣勢田郡下田澤村處女會の薪そろへ（前列右より二人目高橋會長）



栃木縣足利町聯合處女會の盛況
壇上に立てるは講師中村久榮女史

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

衣服、改良
裁縫講習録

子供洋服 婦人男子洋服 佛蘭西編物 實物の型紙により

家庭獨習生徒募集（入學の好時機）

これからの時代には洋服が家庭で出來るやうにならねばなりません。本會では和服よりも洋服の裁縫を家庭に座ながら、だれにでも自由に出來るやうに專門知名の顧問講師が講習錄によりて親切に講義されてをります。既に内地全國は申す迄もなく朝鮮、臺灣、滿洲、支那、米國等にも多數の會員がありますが中でも參萬七千人の本會の獨習生は既に專門家を凌ぐ程の技術を得られ、多數の禮狀を寄せられ非常のお悦びです。これがため各地の新聞雜誌は筆を揃へて本會獨特の教授法を賞讃し、毎日の入會申込者は多數なので中には主婦や教師は勿論、洋服裁縫の專門家もあります。就きましては本會講習錄が斯くまで社會改善上皆様に有益であるとの世評に奮激しまして、この機會に御入會の方には、實物型紙壹萬組を限り無代で差上げることに致しました僅か六ヶ月間に御家庭で樂々と、急所や奥の手を御會得することが出來ますし、わからぬところは手紙で御質問にお答へしますから此際すぐに本會の入學規則書内容見本を御請求なされ御入會の上實益を得られんことを希望します。（見本規則書はハガキにて住所姓名をハッキリ書いてお申込になれば無代進呈します）

顧問

東京女子高等師範學校教授 北澤種一
文部省教科書調査會委員 和洋裁縫女學校々長 堀越千代子
山脇高等女學校々長 山脇房子
東京府立第一高等女學校長 市川源三

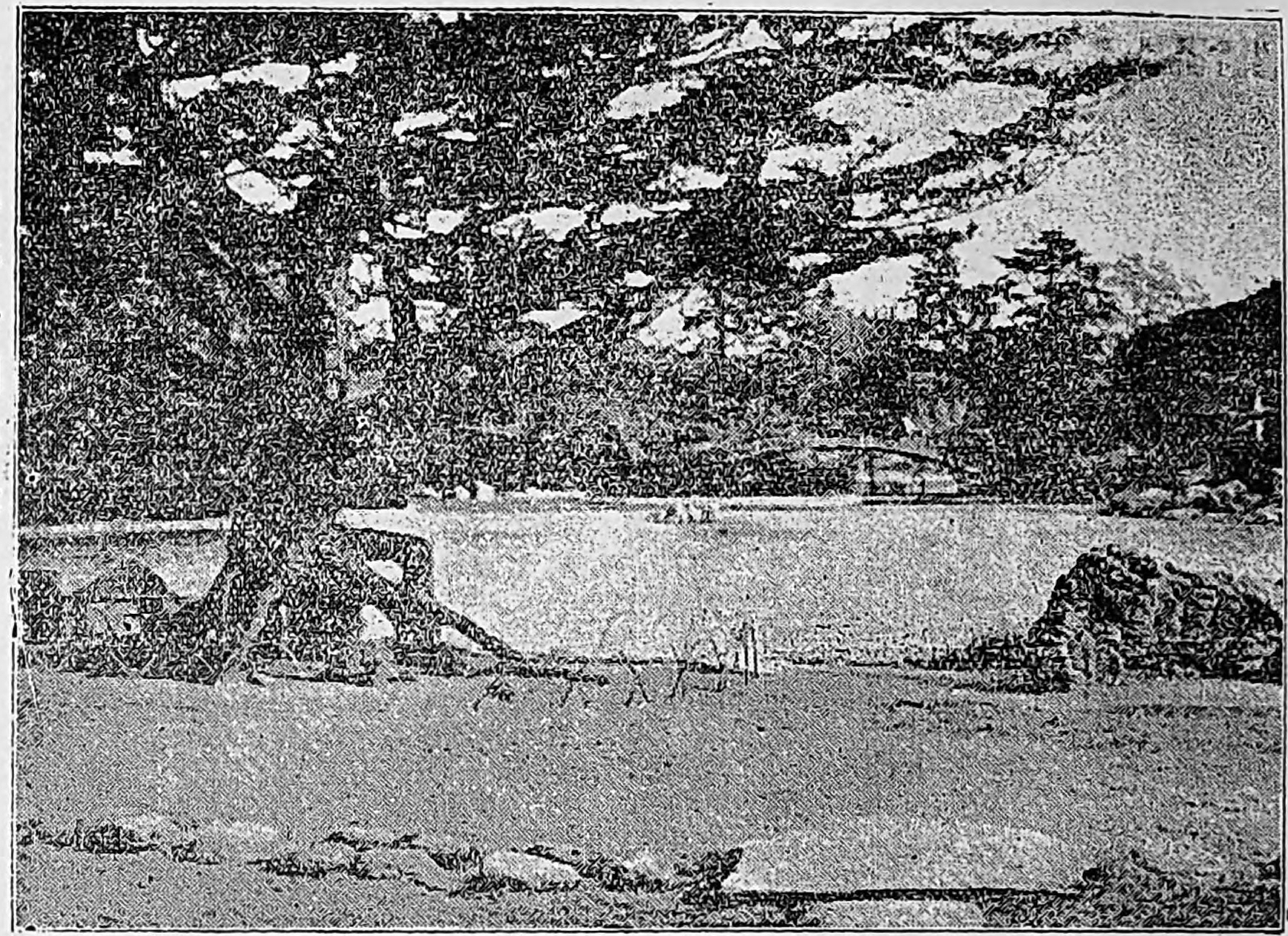
成女高等女學校長 宮田修
東京女子高等師範學校教授 神田順子
東京府立第三高等女學校長 小林盈
東京府立第五中學校長 伊藤長七

東京小石川區大塚仲町卅六 大日本衣服改良研究會 電話小石川二九九九 振替東京五七一〇九

高等裁縫通信學校

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

ライオン洗棒石鹸
布もいためず、手もあれず、
すこしで能く汚れのおちる
絹物でも、木綿物でも、毛織物でも、
思ふやうにお洗濯ができます。
●定價 棒形 大四十錢 小二十錢 三號形 十錢
ライオン石鹸株式會社
東京本所向島須崎町
小賣部日本橋區蠣殻町一ノ二
TRADE MARK



高松栗林公園の景

汗の有難さ

一日を汗になつて過す事の出來る人は幸ひであります。汗を出して正直に働く人は第一身體が丈夫になり氣分が爽やかになり、無駄な心配がなくなります。『小人閑居して不善を思ふ』私共は暇であるといふ事が一番恐ろしい事であります。暇は私共に、惡い事を思はせ、行はせます。

寸時の暇もなく働く人は、斷えず仕事に追ひかけられて、無益な事に心を費して居る暇がありません、これがすんだらあれをしやう、あれが出來たらそれもして、と希望に生きて行きますので、氣力も充ち、氣分もせい／＼致します。ほんとうに汗の力は貴いものです、汗の後は快いものです、皆さんます／＼汗になり汗を流した後の快さを味ひ、すべての邪念から遠ざかりませう。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

個性の發揮

本會理事　山脇房子

◎花は紅柳は綠

宇宙の萬物何によらずそれ〴〵に特色を持つて居るものでありまして、人は人、禽獸は禽獸、植物は植物と各々變化があつて、其處にすべてのもの丶存在の意義があるのであります。

同じ草木にしましても、松あり櫻あり、梅ありバラあり、千紫萬紅にこの世を飾るのでありますが、松には松の特色があり、櫻は櫻、梅は梅、バラはバラとしてのそれ〴〵特色を持つて居るものであります。

昔から「柳は綠、花は紅」と申して、世の中のものすべて自然の命のま丶に形づくられて居る事を現はして居ますが、實に自然の神は巧なる技巧を以てあらゆるものを作り、あらゆるものに勝れた點を與へられたのであります。

◎それ〴〵のほこり

それゆゑ柳はあくまでも柳として綠をほこり、花は又あくまでも花として紅をほこり、ます〳〵その

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

特色の美しからんことに務めるのが自然の法則にかなふ事であります。

それと同時に同じ人間と生れましても、やはりそれ〴〵の特色を持つて居るもので、辯舌の巧な人、手先の器用な人、又は數學的の人、文學的の人など、人それ〴〵に勝れたものを持つて居るものであります。

家業に致しましても農業に從事するもの、商業に就くもの、それ〴〵職業が違つて居まして、個性も又思ひ思ひに違ふのであります。

それで私共は先づ第一に自分の周圍の境遇を考へ、そして自分といふものをよく考へて、どんな處に自分の長所があるかといふ事を知つて個性の發揮をはかり、勝れた處をます〳〵のばして行く事が大切であります。

◎鶴と狐の話

動物にしましても口の尖つたものもあり、平らなものもありまして、長い嘴のものは平たい口の者の眞似をする事が出來ず、平たい口のものが嘴の長いものゝ眞似をする事の出來ないのは皆さんも御承知の事と思ひます。

有名なイソップ物語といふお伽噺の本にあります鶴と狐のお話は面白い例であると存じます。

「それは或時狐が鶴をお客様にお招きしました。そして御馳走には淺い廣い皿にスープを入れて出しました。狐は舌で物をなめる事が出來ますので、主人としての威嚴を示し乍ら、たくさん頂く事が出來ました。けれども鶴は嘴が長いので、平い皿に盛つたお汁を呑むにはなか〳〵困難で、極く少しだけなめるやうにして頂きました。そして又あなたも來て下さいと狐にお禮をいつて歸りました。

今度は二三日經て鶴が狐を招きました。其時御馳走としては、卓子の上に細かく碎いた肉を瓶に入れて出しました。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

それで鶴は長い嘴でその御馳走をやす〳〵と食べる事が出來ましたが狐は困つてしまひました、狐には嘴がないので折角の御馳走も食べる事が出來ませんでした。

◎不適當の仕事は失敗の基

かういふ風にそれ〴〵特長のあるものが、變つた事を致しますと、とんでもない失敗をするものでありまして、恥をかいたり、身をあやまつたりするのも不適當な事をするためであります。

農家に生れた娘さんは、生れ落るとから田植歌を聞き、籾すりの音を聞いて育ち、物心つくともう苗の見分け方を覺ゆるやうに境遇上自然に仕込まれ、商家に生れた人は、物心つくとから商賣の取引を見聞きして、客の扱ひの呼吸を覺えるのでありますから何處か他に爭ふ事の出來ない勝れた經驗を有つて居るのであります。

その幼い時分から見聞を廣めた事によつて、自分の實力が知らず知らずついて來るのであります。

假に日本に生れた皆さんが英語を習ふと考へてごらんなさい。日本語は生れながらつかつて來たものであるゆゑ、文字を習ふにしてもたやすいものでありますが、英語は全く知らない國の言葉ですから、それを習ふには容易な苦心でありません。

苦心に苦心を重ねて熟練しましても、やはり英國人と話す場合にはずいぶん間誤つくのであります。

それと同時に私共の日常生活にしましても、全く見た事もない仕事にとりかゝるといふのは難儀な事で決して幸福ではありません。

つまり個性を知るといふ事は自覺するといふ事で、自分の地位、境遇、能力、長所、短所を知るといふ事は社會出發の第一歩であると思ひます。

さうして自分の個性といふものを知り、自分の最も適當と思ふ仕事に就きますれば、必ず成功の緒は開けると思ひます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

婦人と社會事業

本會理事　吉岡彌生

◎社會的奉仕

一般に日本の婦人といふものは、生産力のないのと斷えず押へられて居るために、自分で自分といふものゝ始末をしない加減か、社會的奉仕といふ精神がありません。さうして自分の家と自分といふ小さい所にばかり心を注いで極く狹い考へのものでありますから、かういふ母親から生れ、かういふ母親に育てられますと、その子供もやはり社會といふ事を念頭に置かぬ自己主義の人になりはしないかと思はれます。

英國などでは社會奉仕といふ念慮が早くから婦人にあつて、貴婦人が先に立つて花の日會などを催し、そのフラワーデーには皇后陛下にも自動車に召されて市中をお廻りになり、貴婦人の捧ぐる花を召され、その事業をお助けになります、そして大きな商店、會社などでも盛んに寄附をし、その純益は慈善事業に用ひます。さうして貴婦人が一日を慈善事業のために費し、花の日會をすると多くの金が集るといふ事であります

◎氣の毒な人のために

日本で初めて花の日會をいたしましたのは青島陷落の際神尾將軍の歡迎の日で、この戰爭のため犧牲になつた人の遺族に相當な職業をさづけ、行商なり、又は小さい店を開くなりするために資本を與へるのが目的

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

でありました。

其時は幸ひ初めてゞもあり、又日本人は好奇心が强うございますのでその故もありましたでせうが、とにかく三十萬の花が午前中に賣れるといふ盛況で、全國の遺族に多いのは二百圓、又は百圓少なくとも二十圓といふ工合に大分盡す事が出來ました。

かういふ工合に年々何か國家的にお目出度い機會を利用して、一面に人々がこの花をつけて全都を賑やかにし、一方にその純益金を慈善事業の資本とするといふ事は誠に意味のある事と存じますのでます／＼やつて見たいと思ひます。

◎中流以上の奥さんが白粉一瓶を儉約して

私共がかういふ主義の下に慈善事業のためにつくさんとする仕事に賛同して下さる方は快く買つて下さいますが、中にはいかにも迷惑さうに又は一向無關心で通る人が多く、殊に中流の奥様方に多いといふ係員の口々に云ふのを聞いて、實に日本婦人の社會奉仕の念慮の乏しいのを嘆かはしく思ひました。

それらの人々は何をして居るかといふやうな顔つきをして通つて居ますが、其人達が自分の白粉一瓶を儉約するといふ考へで少しなりとも慈善のためにつくしたいといふ美しい氣分にどうしてなり得ないのでありませう。さうして一般の婦人がさういふ念慮を起しますれば、その子供もだん／＼と社會奉仕といふ美しい考へを持つて來るやうになると思ひます。

何故日本の婦人が社會奉仕の念慮に乏しいかと申しますと、一つは世情に暗く、狹い家といふ事より外に頭を向けぬ事と、又自分の生產力のない事で、從つて生涯人に賴つてばかり居て、自から働きかけるといふ事がない爲めと存じます。

◎その働きの一員となつて

係員の話しによりますと、男でも女でも反つて勞働階級の人の方が快く買つて行くといふ事ですが、その人たちは自營心があり、働きがあるので、進んで買つ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

て行くといふ事にもなると思ひます。

中流の奥様方も、世のため人のため幾分でもつくして、自分の家を樂しい美しいものにするばかりでなく國家社會に幾分でもつくし、貧民を救ふて見たいといふ考へを持つやうになりますれば、美しい社會國家を作る事が出來やうと思ひます。

ところが社會のために働く人をひが目で觀察し、社會奉仕のためその働きの幾分かの一員にならうといふ氣になれないのは嘆かはしい事であります。

日本ではまだ男子も社會といふ念慮にとぼしく、何の事業にせよ寄附金が精神的に出ず、頼むといふ事にもなか／＼骨が折れるのであります。寄附金を貰ふ事には容易ならず骨が折れます一方に、賤しい女の媚びに心ひかれてそれらの婦人のためにはダイヤの指輪もやす／＼と買つてやるのであります。

こんな風な金もない賤しい婦人や角力などに千圓も幾千圓も費す人が、その金を社會事業のために快く出すといふ風になつたら、どんなに美しいでありませう

◎村のため、世のために

處女時代にもこの社會奉仕といふ念慮をもつて、自分の身のまわりやお嫁入りのために考へるのも結構ですが、一歩進んで自分は社會のおかげでいろ／＼便利をうけて居るから、何かつくさなければならぬといふ考へで、一月に一日村の集りとか、お祭りの用意をするとかして、村のためにつくす事を考へて頂き度いと思ひます。

花の日會もなか／＼骨が折れる事で、何回となく協議をしたり、當日は診察も一日休み、生徒も一日學校を休んで、遠足に行く代りといふ氣で一日働きますが、その働きの後の快さといふものはありません、一日課業を休んだ以上に報ひられます。氣の毒な人たちを救ひ、施療部を設け處女會にも寄附するといふ事など實に愉快ですどうぞ處女會の指導者も幾分か世の中のために費すといふ考へで導いて頂きたいと思ひます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

役所に働く多くの婦人

爲替貯金局長　天岡直嘉

◎婦人に適した仕事

この貯金局には實に三千人の女事務員が働いて居ます。男子に劣らぬ技倆を見せて居ります。

そして地方から上京して來た娘さんもありますが多くは市内の人で、地方から來た人でも、市内に確實な身寄りのある人で、先輩の同郷人又は親戚などを便つて來るのであります。

役所で合宿所を設けるといふやうに、地方から上京した人のための設備が出來て居ればよいのですが、その設備もまだありませんので、無暗に身體一つで飛び出して來て、下宿に行くなどゝいふ男のやうなやり方は出來ないのであります。

此處の仕事は何といつても珠算が第一の眼目で、其他傳票整理、簿記等で、仕事の能率から申しますと、女子も男子に劣らず、寧ろ仕事によつては指先の器用な女子の方が働きが多いといふやうな事もあります。殊に珠算では女の方に優れた技倆をもつて居る者が多く、特別級といつて珠算としては何處へもつて行つても立派な技倆のものが婦人に多數ございます。

◎男女の待遇

仕事の種類がさういふ風に男女とも優り劣りのないものでありますから、待遇としても他に比べますと男女の間に相違がありません。

女事務員としましては尋常卒業が日給七十錢、高等

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

女學校卒業が九十錢といふ割合で、最初の待遇としては高等女學校卒業者は尋常小學校卒業者に比較して割合に損のやうでして、此處の仕事の性質が、熟練によつて成績をあげるものでありますから、割合に尋常小學校卒業者の方が利益のやうに思はれます。けれども全く學歷が役に立たぬといふわけではなく、後々にはやはり學歷のある方が報ひらるゝのであります。

さうして中學校を卒業したものが日給一圓に對し、高等女學校を卒業した者が九十錢といふのは男女の待遇を比較して女子にとつて損にはならぬと思ひます。

貯金局に居ます判任官で男女どんな割合になつて居るかと申しますと

書記補	男	六百人
	女	三百三十人
書記	男	五百人
	女	四十人

こんな割合で、事務員總數の割合には女が認められて居ります。

◎女事務員の始り

日本で女事務員といふものを採用しましたのは、此處が第一でございまして、明治三十三年から女子を採用し、明治三十九年には最初の女子判任官を出したのであります。

今女で最高給なのは、月給七十五圓の人でありますが、この婦人などは彼是十五年以上の勤續でございまして、珠算の技倆が優れて居ますので、割合に出世が早いのであります。どうしても仕事の眼目が珠算にありますので、珠算の優秀なものが、出世が早いわけであります。それにこの婦人は家庭も持つて、子供もあり其夫も同じ役所に勤めて居ますので、まだ〳〵永く勤めらるゝ事と思ひます。

◎短かい期間では働きが見えぬ

かういふやうに家庭が不自然にならず、子持ちの婦人も勤務して幸福に行く人は誠に都合がよろしうござ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

いますが、今の日本の社會制度としては、子供を人にあづけるといふ事も出來ず、消費經濟を受け持つ婦人としての立場に、その責任を果して尙其上に勤めるといふ事は困難のやうに思はれます。

それで多くは嫁入支度を作るため、又は娘時代に家計の助けをしやうといふ人が大部分で、結婚の時が來ますと退職する人ばかりて、かういふ熟練を要する仕事は、やうやく働きが見えて來たといふ時に退かれますので、役所の方では惜しい事てあります。

三年や四年では、その能率も大して見るべきものもありませんので、折角役に立つと思ふ頃に止めるやうでは全く惜しいものであります。

女子事務員の數を申しますと、今三千三百人でありまして、

千五百人	尋常小學校卒業者
千三百人	高等小學校卒業者
百二三十人	高等女學校卒業者

其内配遇者のある者は

判任官に	四〇人
事務員に	六〇人

といふ状況であります

◎競爭で珠算に面白味をつける

珠算といふものは一體少しも面白味のないものでありますので、此處では競爭を以て興味をつけ、それによつて何級といふ等級をつけ、ます〳〵拔

米國に於ける婦人有職者の時間割

午前六時		起床
同	六時より七時十五分迄	身支度、十分間體操、室内の掃除
同	七時十五分より七時四十五分迄	朝食
同	八時三十分	仕事を始む
同	十二時より一時迄	晝食及食後の散歩
午後一時より五時迄		午後の仕事
五時仕事終り		
五時より六時迄		歸途及夕食の支度

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

倆を練つて面白味のない珠算を烈しい競技によつて練習させる事にして居ますが、これに就いてはこれらの材料についても先輩は容易ならぬ苦心をしたのであります。

さういふ風にして技倆を練つて居ますので、珠算としての技倆は全く他に誇るべきもので、銀行や會社などでもその等級によりずいぶん歡迎するのであります。

判任官になれば別ですが、まあ事務員の間は女も決して男に劣らず、女子に對しては比較的優遇して居るのであります。

判任官になりますことも何處よりも早く、十七歲位の肩上げした判任官もあります。

六時より七時迄	夕食
七時より十一時迄	勉强、運動、仕事、娯樂
十一時	就褥
十一時より翌日六時迄	睡眠

これは米國で會社とか役所に働く婦人の時間割であります。睡眠が七時間、勞働が七時間半、娯樂が九時間半(身支度、食事、運動を含む)といふ事になつて居ます。學校の課業ばかりでなく男女ともに一定の時を定めて仕事をして行きますと、仕事がキチンと規律正しく早く運びます。

(運動體育展覽會より)

今の處では二ケ年過ぎると書記補になれるのでありますが、大戰以前では二ケ年ではとても書記補になれなかつたのであります。これもだん／＼競爭が烈しくなれば判任官にもやす／＼なれなくなると思ひます。

可愛らしい判任官

早い人になりますと十七才前に判任官になりますので、肩上げのとれぬ判任官や椅子に腰かけても足が宙にぶら／＼浮いてるやうな可愛らしい判任官もありまして、女子の仕事としては誠に適して居ますが唯困るのは遠い地方から身寄もない若い婦人が一人で來らるゝのは不安心な事であります。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

婦人の努力を望む

本會理事　乘杉嘉壽

□容易ならざる狀勢

現今の我國の內外に於ける狀勢に考へると、實に容易ならぬ重大な時期であるやうに思はれます即ち國民の一般の思想の問題に於て又各種の社會問題に於ては又生活の問題に於て容易ならざる狀勢にある事は、今さらくど／＼しく論ずるまでもありません。

今我國民の精神上の問題は暫く置き、物質上の問題に於て考へますと、世界列國の中で國民生活の上に最も大きい脅しを感じて居ますのは、戰爭て敗けた國を除いては、一番我國が甚だしいのであります。

世界列國の中でその製產品の粗惡で高價な事は我國が第一であります。かくして外國に對する貿易上に於ては、大なる缺損を生じ、即ち昨年に於て四億、本年に入り四月半ばまでに於て、三有餘億の輸入超過を見て居る狀態であります。

□國民の奢侈と怠惰

かくて內に顧ればかくの如き粗惡にして高價なる物資によつて、生活を餘儀なくせらるゝ我國民は、日々の生活上に重大なる脅威を感ぜねばならぬ事は當然であります。かくの如き生活上の脅威を感ずる事は勿論その重大なる原因は國民の奢侈と怠惰とが重なる原因があります。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

なる程世界大戰がすんでから後は、世界の經濟界は深淺、大小の差はあつても、押しなべて大きな影響をうけて、多少なりともその生活上に脅威と不便とを感じつゝありますけれど、日々の生活に於て我國の如き不幸なる脅威を感じつゝあるものは他にこれを見る事が出來ない。こんな風に恐るべき現象の主なる原因は、國民の無自覺といふ事であつて、更にこれを委しく言へば國民の奢侈と無努力といふ事であるやうに考へられます。

□婦人の一大奮發

世界の戰亂によつて、一時的に僥倖をうけた國民は、自己の實力を顧ず、俄かにその生活を分不相應に贅澤にして、これと同時にうんとふんばつて戰後の國家經營のため盡すべき意氣込を以て奮鬪努力すべき覺悟がうすらいで居ます。それがため延いては外國との貿易の具合が都合よく行かず、内に於ては生活の不安をつぐるやうなみじめな狀態となりました。

要するにかくの如く物質上の大缺陷は直ちに國民の精神的に缺陷を示すものであつて、我國家及國民の將來に對しては大に自覺し、努力しなければ、なか〱廣い方面にまで災が及ぶでありませう。そしてこの大きな缺陷に對しては、國民のすべてが自覺せねばなりませんけれど特に我國婦人の一大奮發が必要であると信じます。

□婦人の力

其理由は現代國民の風潮が奢侈に流れるといふ事について見ると多くの男の人達は、純潔なるべき家庭の和樂を得る事が出來ないために、極く惡い場所に出入して、つまらない所に樂しみを見出さんとするやうになり、全國都鄙を通じて、此種の忌むべき場所や賤しい人が日一日と增しつゝあるではありませんか。此の傾向を見ただけでも、我國の一般の傾向が、那邊に向ひつゝあるかとい

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

ふ事がわかると思ひます。

このやうな現状は家庭の中が不愉快で面白くなく、從つて人々の心が亂れるので、其原因の多くは、婦人の無能力といふ事も意味するやうに思ひます。

勿論この罪をすべて婦人ばかりに歸することは出來ませんけれども、少くとも我國婦人が男子の滿足するだけの働きをなし得なかつたと言ふ事は最も主なる原因と認めなければなりません。

又一面國民の無氣力であつて、怠惰のために、自ら生活を脅やかされつゝある現状は、其家庭生活の緊縮して居らぬ事が主要な原因で、國民生活の上に嚴肅味を有して居らぬ事も婦人の無氣力と無能といふ事が非常に關係して居ます。

□家庭を幸福にせよ

即ちだらしなき生活を嚴肅なる生活に引もどす事、生活の改善は十中八九まで婦人の任務であると思ひます。

この重要な任務を果して行くだけの力を現代の我國婦人に求める事が出來るか否やを考へると誠に心細い次第であります。

徒らに華美に流るゝ都會婦女子の様子を見て、其表面のみの美に惑ひ、都に憧れんとする地方の婦女子は、貴い勤勞と着實な思想から遠ざかりつゝあるのではないかと、誠に憂ふべき事に思ひます。

そして婦人の任務はなか〳〵重く大きく、一般の婦人の自覺が一日早ければ早い程我國家及び國民の危機を救ふ事が出來ると信じます。

どうぞ滿天下の婦人は此の大切な處に眼をつけて、自ら先に立つて社會を改善し、家庭を幸福にする事を常に考へられて、この重大なる時期に於て皆さんの努力をのぞみます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

西田天香師の講話を聴く

◇◇ 本會理事 増子懐永 ◇◇

京都鹿谷の一燈園でお光を慕ひつゝある西田天香師の名は、其「懺悔の生活」の著述と世に喧傳されてゐる。私は四月二十二日、ゆくりなくも成蹊女學校で同師の講話を聴いたので、其大要を摘載する。

日々勞働して

平凡なる一燈園生活十九年、自分ながら今日の如く世人に力を與へる有様にならうとは思はなかつた。我々は日々勞働に當つて、而かも報酬を望まないやうに修養するのが主義で、生活に行き詰りつゝある人々は、自ら身を落して働きさへすれば、其悶えは簡單に解決されると信ずる。

三樣の人

我一燈園を訪はれる人には凡そ三通りの別がある。第一は説明しても分らぬ人々とてこちらからも進んで話すことを望まないもの、第二は自分だけは身に行ひたいと思ひながら周圍の事情が許さないといふので、強いて勸めかねるもの。第三は斷行の意氣ある人々で止めても聽かぬ決心のものである一燈園の生活は無作である。自己又は他人のために働くのではなくて自然のまゝに動くのである。信教のためでもなければ、生活のためでもない。唯生活の洗禮を受ける人々は、一燈園を道場のやうにいふ。我々はどん底より打建てられた枯淡な生活で毫も寂しさを感ぜずに落ちついてお光を仰ぎつゝあるのである。

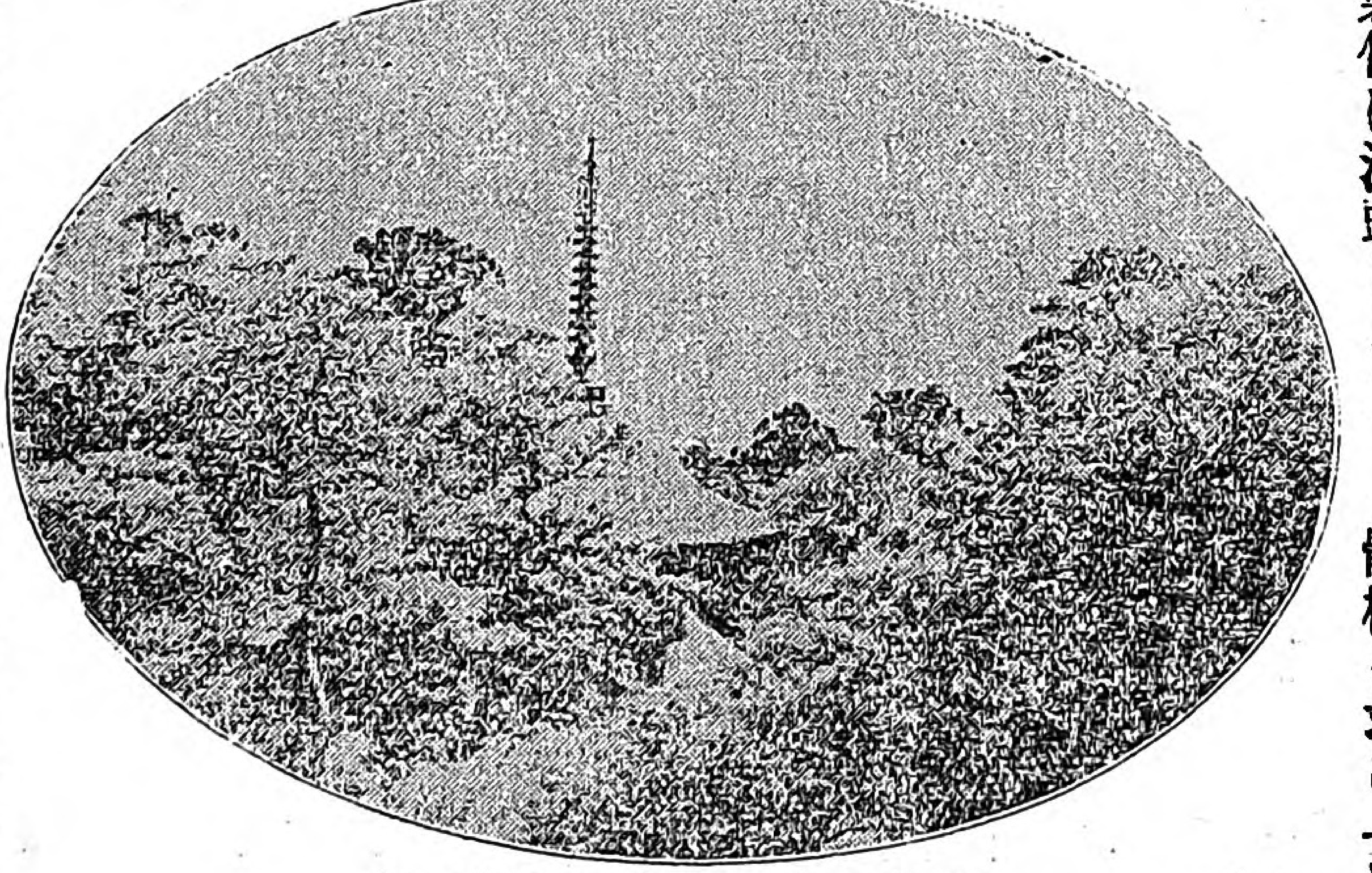
然らば一燈園の生活は宗教であるかどうかといふに、此所に慕ひ集られる宗教家の中には、行詰れる宗教から離れて其本源に親しみたい人々や、此所から歩み出して自宗の意義を 明 にせんとする人々が多いほどに「眞實」と「手近な生活」とを重んずるばかりである。其であるから教育家は赤裸々

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

になつて本然の我に歸り何等かの暗示を得て行き、藝術家は僞な生活から脱け出でゝ眞の製作に沒頭しようとする。行詰つた青年男女皆然りで、心と體とが各種の執着、妄念から遠かつて純眞な氣分に浸つて行く。

どんな事をするか

それでは、一燈園には毎日どんな行事があるかといふに、今迄來訪の人約一萬、現に在園するもの五六十名を下らない。朝小暗い中に起きて園内を清掃し、やがて殿堂にて維摩經を誦して後、私の感話約一時間、其から四方の托鉢に出かけ、志す家に赴いて一日の勞働奉仕にいそしみ、園に殘るものは至て少い。つまり道傍の生活を忘れないため、世界に我家なしといふ考で、飽くまで愚と貧とに徹底し、議論は避けて實際の體檢を求め「學貧の道場」といふ事を以て自任してゐる。故に我々の生活には目的を定めず、隨てこちらから宣傳する事はなく、自然に其主義が世間に傳染するばかりなのである。



近江長命寺山頂より琵琶湖を望む

お互にへり下つて

こんな事で、一燈園の生活はさも消極的の樣に聞えるが、十字街頭に立つて如何なる家にも立入るので、行く先々で實際生活との交渉が數多く起る。先づ家庭に於ては、とかく人が權利思想のみあつて懺悔の念がないが、自我を矯め凡て自分が惡いといふ純な心持で家庭を支へて行けば家庭内の空氣が變つて人の面目は自ら改まる者である教育に就て言はゞ先生と生徒との氣分がしつくり合す

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

ること、恰も子が親を慕ふ如くにしなければならず、階級思想などは全く撤廢し、御互にへり下つて眞面目に進む事が肝要である。宗教に於ても理屈は暫く措き實生活から信仰の念を高めて行けば、明に神佛に接してお光を認める事ができる。經濟に就て考へても權利思想に裏づけられた爭は何時までも循環し、今日の勞働者は明日の資本家になるのであるから、單なる溫情主義ばかりでは何にもならず、別に良い天地を見出して、己が理想と勞働とが一致して行く樣に務めなければならぬ。

遊蕩な男が

鹽原小太郎ヶ淵

茲に種々な例を擧げよう。私は自分の子が私の命に服しなかつた時でも、其は自分の不徳の致す處であると却て陳謝してからは子供が決して過を再びしようとはせぬ。或ハイカラで遊蕩な男が一燈園に來てからは、此迄家庭で叱られてのみ居たのに、環境に動されて働く樣になり、其結果勞働奉仕の先々で褒められる嬉しさに目覺めて、あべこべに朝寢の青年の感化を託された事もある。中國旅行の時、或資產家の息女に此生活を試みてから如何なる場合に一番心が落付くかと問ふたらば座敷よりも居間よりも臺所に立つた時ほど、其より下がないと思つて氣の靜まる事はないと答へられた九州に行つた際、其夫人が頻に理論的方面から私の生活を推問せらるゝ間に、同行した某令孃が不潔な處ま

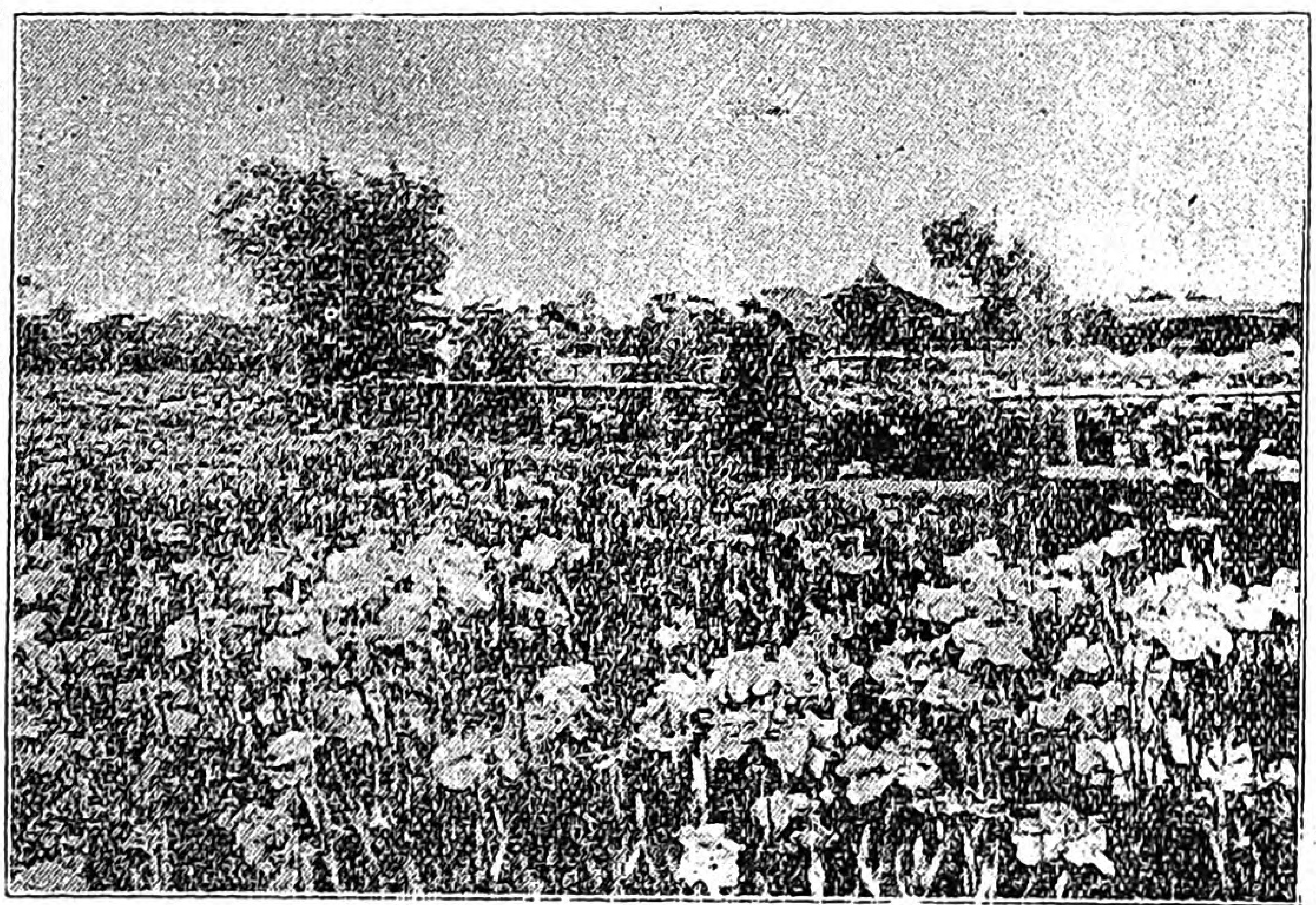
Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

で殘りなく清め終つたのを見て、理屈もどこへやら、今更の如く勞働の快さを感じて、主人まで手を拍て喜んだ事もある。

妻子と同じ生活を樂しんで

然らばこんな生活は一箇人ばかりに行はれて妻子はどうなるのかと怪しむ人もあらうが、妻子とても同じ生活を樂んで、一人々々繫累なしに進む。「いつも三月上月夜女房十八おれ二十死なぬ子三人皆孝行」といふのは丁度我々の境涯を言ひ表はしたもので決して賢い生活でも何でもなく、目的に煩される事なく自我を去つて邁進するのみである。

行詰つた此世に於て、枯淡な純潔な生活から出發して、自然の儘にのびて行き、家庭の中にやさしい強い力を求めるのが我々生活の眞面目で、今や此上の修養研究をも怠らずに努めて居るのである。



花菖蒲（堀切にて）

皆さんに

私は人の話を聽くのが非常に好きである。たとひ其が田夫野人であらうとも、必ず汲むべき一二の點がある事を喜ぶ。況んや眉宇の間、雄々しき決意の現はるゝ天香師の如き偉人に接しては、一層其感に堪へない殊に末段の一節は誠によく我會の精神に合してゐる。但し私をして口幅たい事を言はして下さるならば、師の説かれた大要は私が既に信條としてゐる處である。唯私は單に之を自分のみに行ひ、師の感化は廣く及んで世道人心を益してゐる。隨て師の實踐躬行は切々人に迫るの感がある

愛讀者の皆さん、我々は御互に自我を去り妄執を棄て、純眞な心を以て、物に當り人に接し、世に立たうではありませんか。若し多少でも煩悶を抱かるゝ事があつたらば、及ばずながら私は其御相談相手となつて、共々に向上の一路を辿ることに志しませう。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

凡そ物事には一長一短あるを免れず

◎びく／＼とどこやらふあんな都會生活　◎白粉と着物が歩く都市の道。

都・鄙の幸福論

都會の幸福

1 新文明の吸收。……動搖。
2 交際、言語、動作の熟練。……無實輕薄。
3 粉裝の美。……虚弱。
4 衣服の美。……虚榮。
5 自由平等の思想。……我儘、闘爭。
6 大家名人との接觸。……一時的。
7 華麗、繁華の美觀。……神經衰弱。
8 交通、社交の便。……病菌、塵埃の吸收。
9 利得賃金の多額。……消費、贅澤。
10 遊覽娛樂の樂しみ。……刹那的、惰弱。

都・鄙兩者の握手・交流・即ち國家安定。

田園の幸福

1 自然神祕の暗示。……天眞、土着。
2 着實、忍從、剛健の修練。……最後の勝利。
3 血色の美。……眞美。
4 肉體の美。……自然美。
5 素朴の人情美。……眞人の心。
6 隣保の握手、扶助。……永久的、國民性の源泉。
7 落花飛鳥の美觀。……高雅の趣味。
8 清淨無垢の空氣。……健康。
9 金錢の尊貴を知る。（利得少きため）……勞働尊貴。
10 萌芽、收獲、牧場開拓の悦び。……宗敎心の養成。

物質的

皮相　虚無　瞬間　の幸福

○然るに都市居住は河流を帆掛けて下るが如し

○都民は農村平和を讃美し、農村の寂寞、退歩に貢献せよ。

健康、平和、安着を願はゞ、
眩惑、惰怠、抱滿を生ずれば
田園に還れ。

精神的

內的　充實　永久　の幸福

○然るに田園居住は河流を遡るが如し。

○農村は都市の文明を讃嘆し、その醜面を知り漫然憧憬を止めよ。

惑はゞ見て識り。（百聞一見に如かず。）
迷はゞ當つて試みよ。（百卷の讀破一經驗に如かず。）

◎振りあぐる鍬の光や春の野良　◎人間と心が歩く田舍道

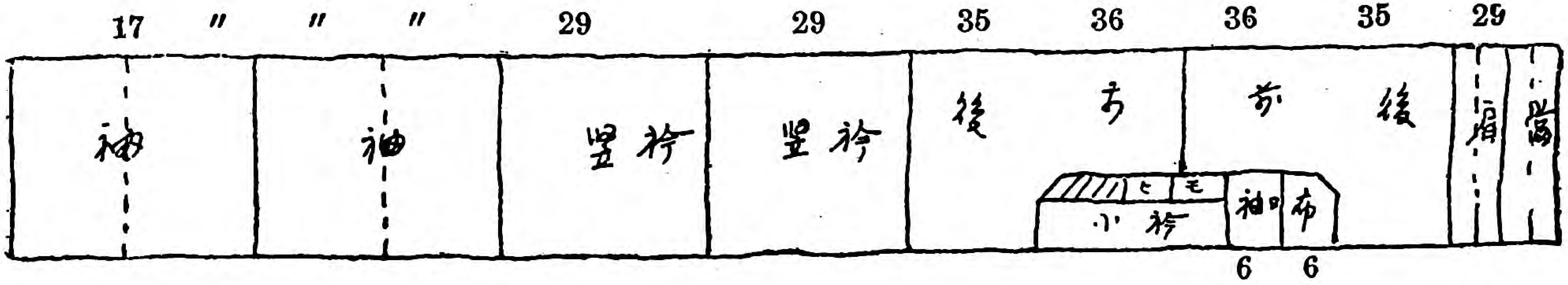
農村の姉妹の爲に案ず　藏田清子

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

女單衣合羽の仕立方

本會評議員 大妻コタカ

裁方圖解



裁切寸法

袖丈	一尺七寸
身丈	三尺五寸
縺越	五分
衿肩明	二寸七分
袖口布	一尺六寸
竪衿丈	二尺九寸

仕立上寸法（普通）

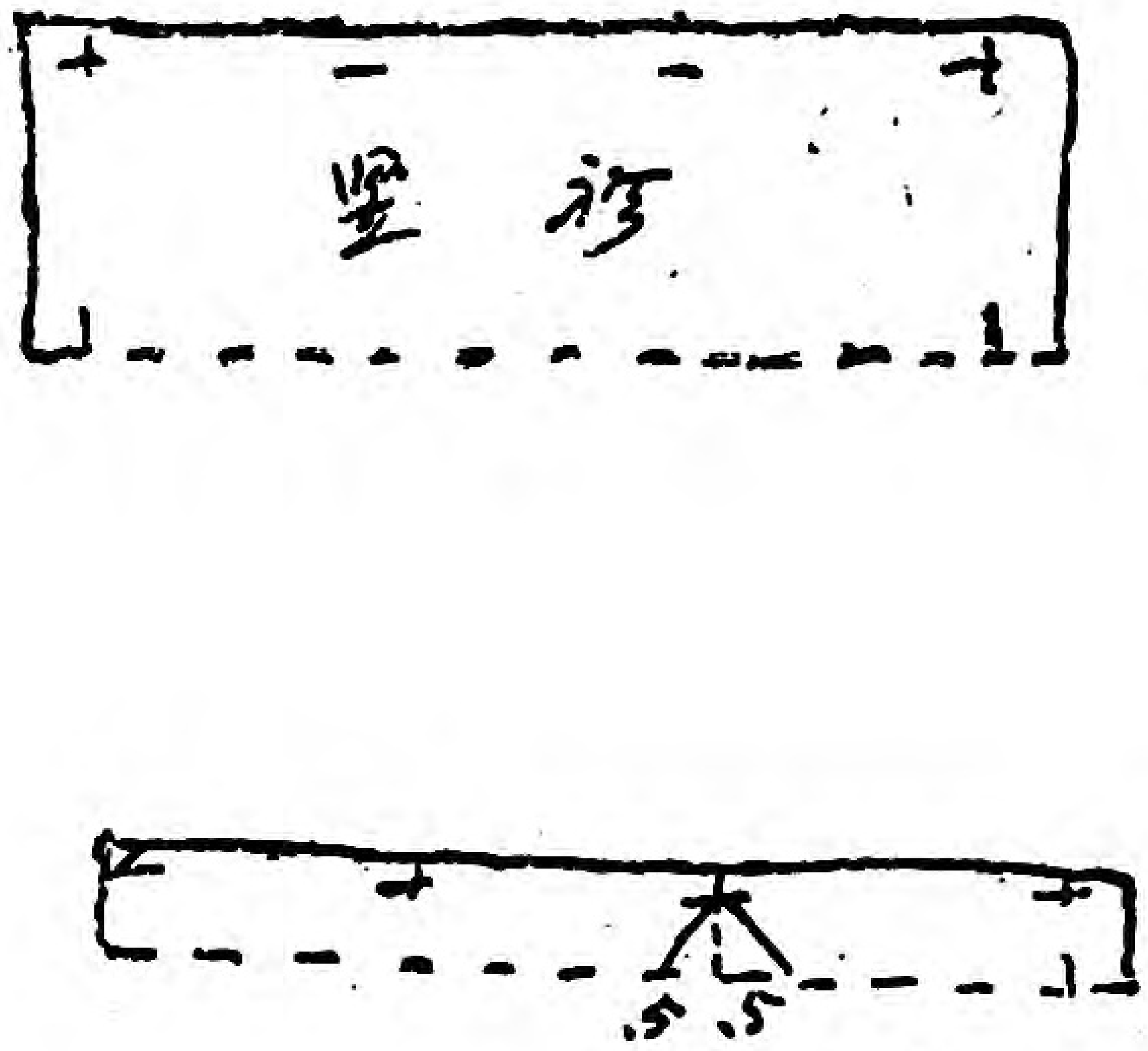
袖丈	一尺六寸
袖口	六寸
袖附	六寸五分
袖幅	八寸五分
身丈	三尺四寸
後幅	八寸
前幅	いつぱい
身八ツ口	三寸
竪衿下り	六寸五分
竪衿幅	四寸（上三寸八分）
前身頃切上げ	五分
小衿幅	五分

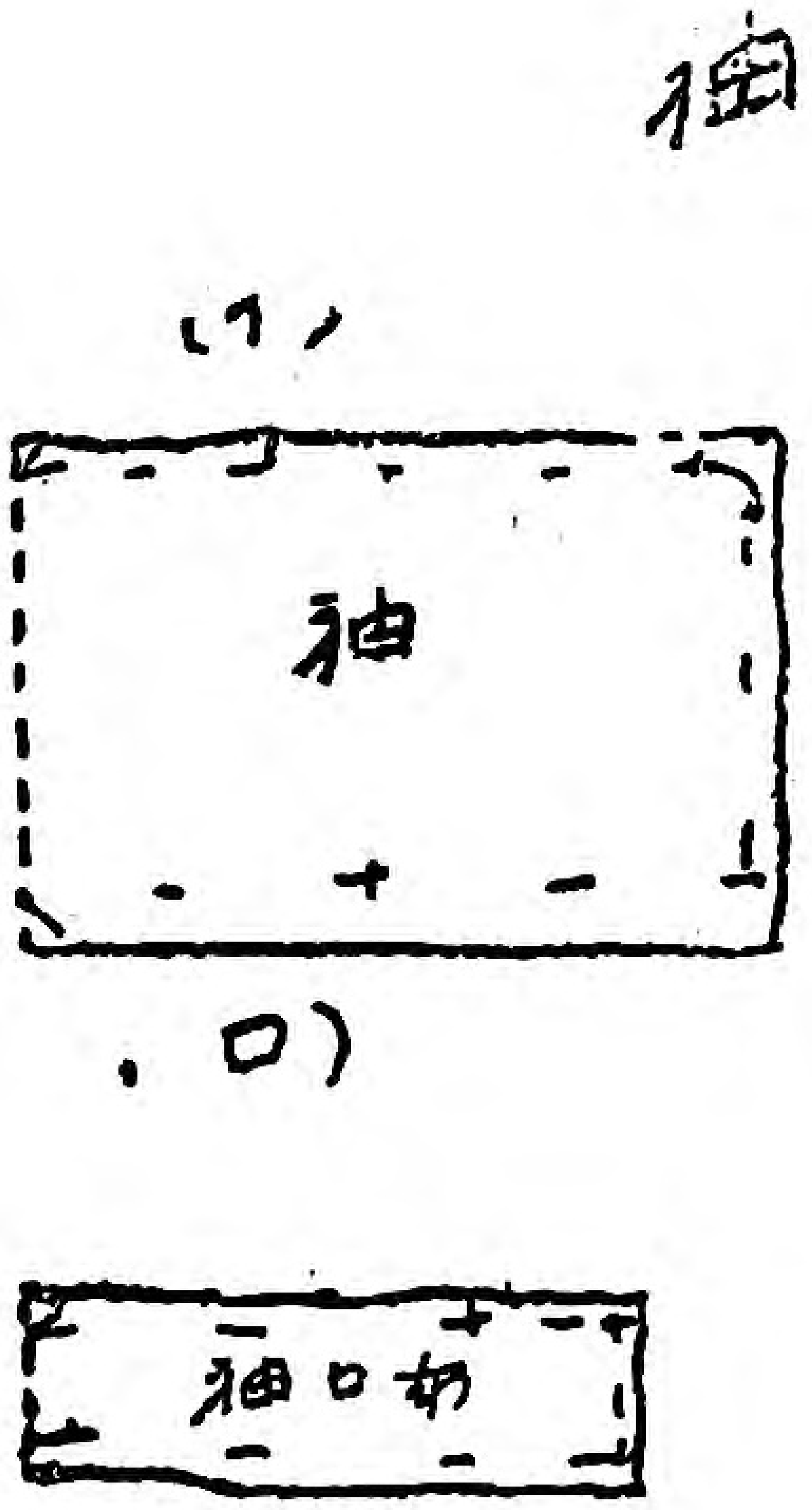
Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

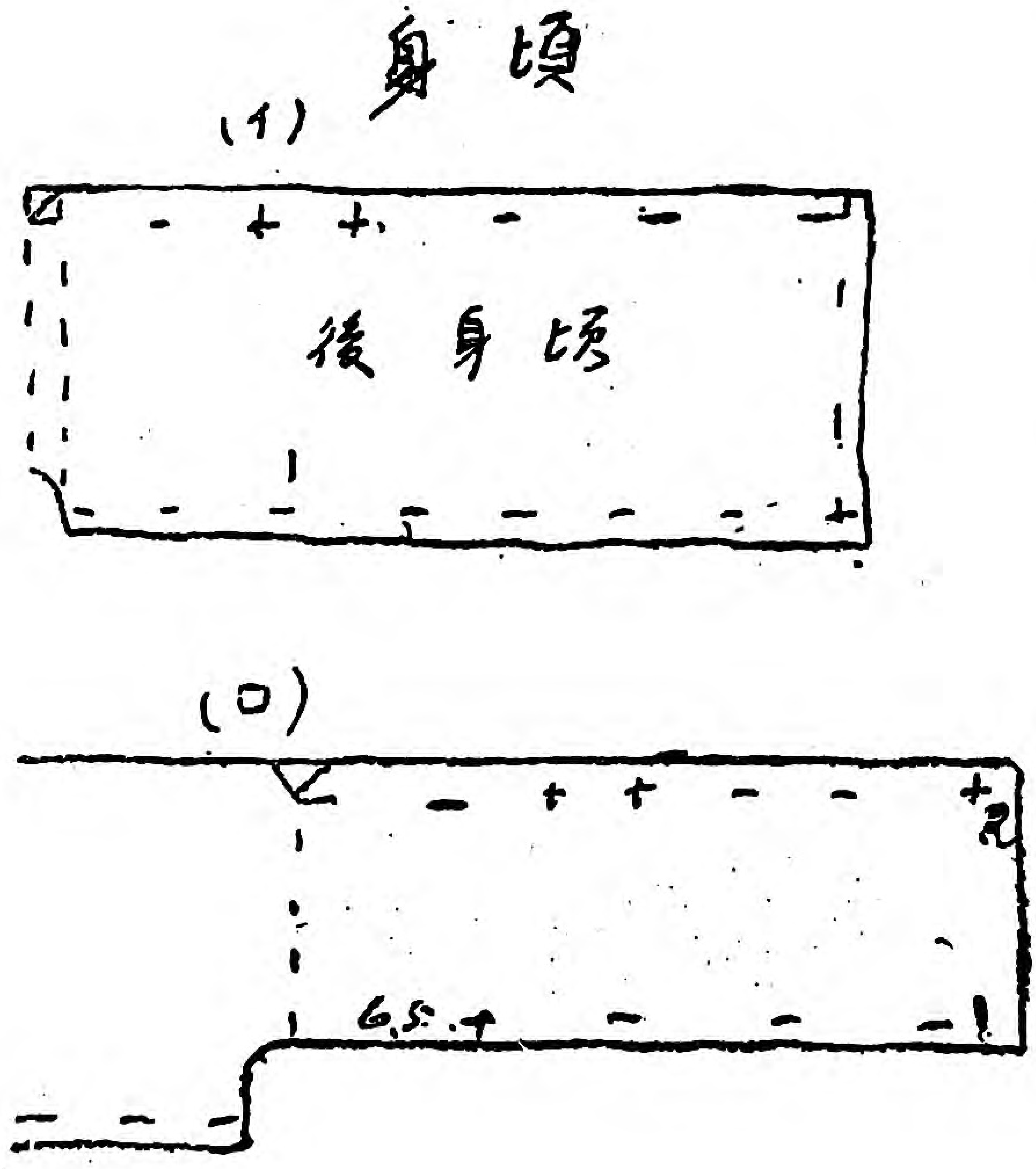
標附け方

先づ仕立上げ寸法により各々標をつけます。

第一に袖、袖口布、それから身頃、竪衿、小衿といふ順序に圖の如く標をつけます。







Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

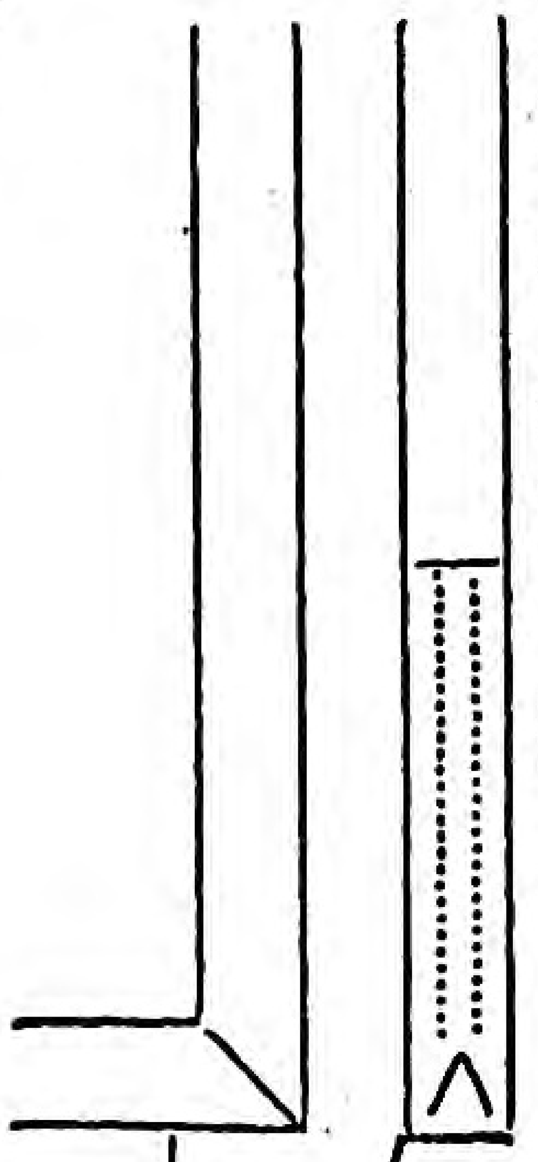
縫方順序

(一) 袖

(イ)袖口幅兩端伏縫
(ロ)袖口を合せる
(ハ)袖下の袋縫(一分の縫代)
(ニ)袖口四どめにして袖下までつゞけて縫ふ
(袖口の四どめから下を縫ふ時、袖口布と袖とは別々に縫ひます)
(ホ)袖口布の袖口下を縫つて割り、袖の縫代にとぢつけます。
(ヘ)袖口の奥をくけつける
(ト)袖の丸みをつくる

身頃

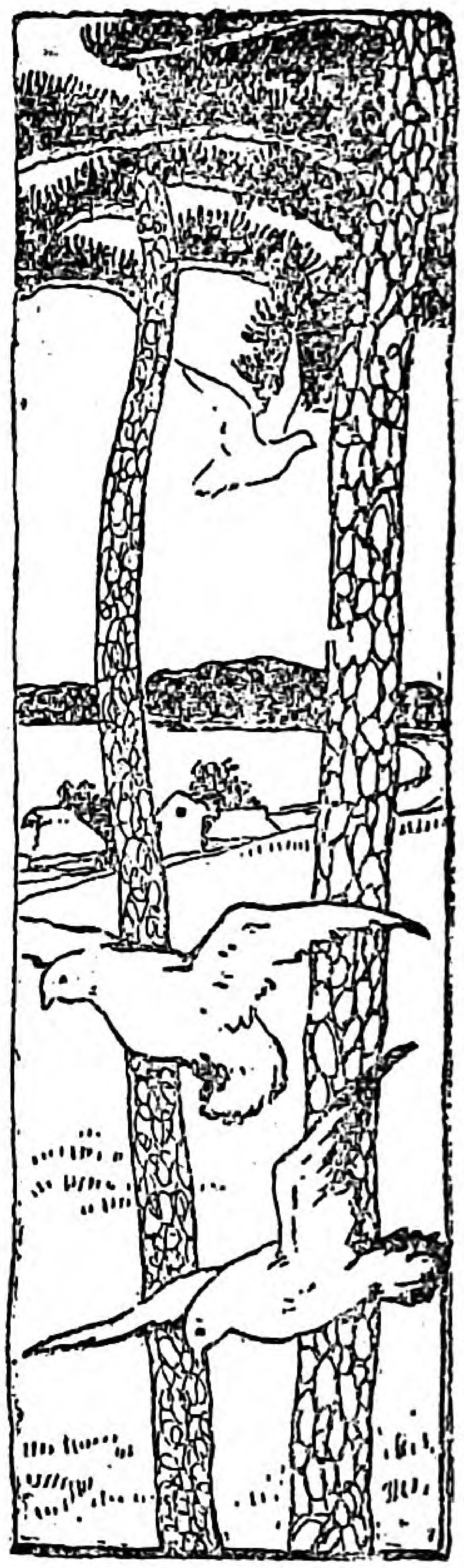
(イ)肩當の脊を縫ふ
(ロ)肩當の裾をくける
(ハ)身頃の背
(ニ)肩當を身頃につける
(ホ)裾を三折りにして假しつけをかける
(前身と後身を別々にしてかける)
(ヘ)竪衿を袋づけにする
(ト)竪衿の裾を縫ふ(上下)
(チ)脇を縫ふ
(リ)裾ぐけをする
(ヌ)袖をつける
(ル)脇縫と身八ッ口を耳ぐけにする
(ヲ)ふり八ッ口を耳ぐけにする
(ワ)小衿角を縫ふ(左圖の通り)



(カ)小衿つけ
(ヨ)かけ紐(一寸位)
(タ)小衿くけ
(レ)かざり紐をつける
(ソ)奥紐をつける
紐は竪衿丈の二分一より二寸以上の位置につけろ、奥紐は竪衿つけより三寸奥の位置につけろ。下前は上前を結び合せて適宜の處につけろ、

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

一夫一婦の鳩の生活



鳩の雄と雌

昔から誰か鴉の雌雄を知らんや、などゝ云つて、鴉は雌と雄とが判りかねるものゝやうに申します。

けれども、此の困難は別に鴉に限つて存在するものではありません。一般に、鳥の類は、其の雌雄が外觀上區別出來る場合には、其の相異の程度が極端でありますが、反對に判らないと來たら、何處までも判り兼ねるものであります。鷄や、孔雀や、鴨やさう云ふやうな鳥では、どんな雛鳥でも雌か雄かを區別出來ぬと云ふ事はありません。

ところが種類によると、なか〳〵手輕に雌雄を區別する事が出來ません

覺え書き

コルクの栓

コルクの栓を瓶の底に押込んだ時には瓶を横にして、細い針金か丈夫な糸を中央から曲げて、其つの字形になつた方を瓶の中に入れ、それでコルクを挾む様にしてそろ〳〵と引出すととれるものです。

毛織物の手入

毛織物が着ずれのため光つて古く見えるときは、棒で輕く叩いて埃を落し、それにアンモニヤ數滴をたらした水を含ました海綿でこすり、最後に毛のこわいブラシで強くこすると新しくなります。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

藪から捕へた雛が、將來あの美しい聲をして囀る雄であるか、又は一生涯啞の樣な雌であるか容易に判斷が出來ません。背戸の柿の木で捕へた目白が、何時迄も一と言も鳴かないので結局それが雌と知れ、幾日かの手數を棒に振つて、再び放したといふ樣な事は隨分多くの人の經驗するところであります。決して鴉ばかりではないので、鳩の雌雄もその一例でありますが、勿論その區別が全く出來ないといふ理由でもありませんが、とにかくそれがあまり明らかでないといふだけであります。

例へば、雄は一般に雌に比べて體の形が大きいと云ふけれど、中には雌より小さい雄もあれば、雄より大きい雌もあります。又他を威す爲であるか、喉をふくらして鳴く性質が雄にはありますが、雌であつても其聲の量と云ひ強さと云ひ、全く雄と同じ者を發見する事がありますから、それも絶對の標準にはなりません。現に外觀から判斷してどうしても雄だと信じ切つて居た鳩を解剖して、それが反對に立派な雌であつた事もあるのです。

雄は頭の頂が丸味を帶びて居ますが、雌は比較的平らであるといつて雌雄を區別する人もありますが、これとても容易に受け入れる事は出來ません。かう云ふ工合に、外面から鳩の體を眺めて雌雄を定める事は、なか〳〵容易な事ではありませんが、多くの場合から割出して、これだけは認める事が出來ます。卽ち雄は體が大きく、嘴が太く、脚が太く、鳴き聲が

ガラスの破片

ガラスの破片が疊に散つた場合には、毛織物をしめして拭けばよくなります。また雜巾でも差支はありません。

ガラス器や陶器類が壞れた時

ガラス器や陶器類が壞れた時には鐵製の匙を火にかけて其中にミヨーパンを入れて溶かしこれてつぎますと、水で洗つてもとれません。

ごげをたてた時

小さいとげが指にさゝつた時にはペン先を刺へ向けて下向きに當て、強く押すとペンサキが開きますから

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

高い、元より前に云つた樣に何れも絶對の標準ではないので、是等を參考條件として定めるのであります。

貞操を守る鳩

一羽の雄が、一羽の雌と同棲して、生涯同一の巣を守ると云ふ事は、鳩に就いて見る著しい性質の一つであります。鷄のやうな、一夫多妻主義の者は別としても、大抵の鳥は單に發情期間丈け夫婦であるといふのが多うございます。ところが鳩は年中夫婦の關係を亂さず、他を犯す事もなく、至極平和に暮して居ます。だから此雌を母とし、彼の雄を父として、優れた子孫を得たいと思つても、さう容易く任意に配合させる事は出來ません。

これをさせるには、總ての雌を雄から離して飼養し、自分の望む夫婦を選んで同一の巣箱の中に閉ぢ込め、幾日も外へ出さない樣にします。

さうすると他に競爭者を見出す事が出來ませんから、結局吾々の望み通りの夫婦が出來上ります。出來上つてしまへば、それから先きは其の一端結ばれた縁は滅多に切れる者ではありません。他の鳩の中に出しても、夫婦は仲よく睦まじく暮して行きます。

總ての鳩が一夫一婦だといふ事は、鳩は同時に雌と雄とが同じ割合に居るといふ事を語るもので、若しどちらか多すぎたり少なすぎたりしては、この關係は難かしいものであります。

そこで刺を挾むのです。

土いぢりをする前

土をいぢる前、乾いた洗濯シャボンで爪のさきをこすつて置きますとシャボンが爪のさきにつまつて、土の入るのを防ぐと同時に、手を洗ふ場合には石鹼がとけるため、爪のさきが汚れる事がありません。

砂糖と齒

砂糖は齒に害であると云つて、其子供に向つてこれを食べ過ぎないやうに多くのお母さんが注意をしますけれども齒のわるくなるのは、「バクテリア」の作用で口中に酸がある時に甚だしくなるのであります。私共のつばは幸ひに「アルカリ」

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

鳩は一度に二つ宛卵を抱いて、其れから出た雛は大體一羽が雄で、一羽が雌に決まつて居ます。して見れば、いかに鳩が殖えても、雌雄は全く同じ割合を保ち、決してそれの崩れる筈がありません。

父母の温愛

親の體の温りで、卵殻の下に潜む微かな生體は、日増しに大きくなり、滿十七日たつと可愛い雛が殻を破つて顯れて來ます。二つの卵の中一個は他の方より一日半ばかり前に産れるので、孵化の時日も自然それだけ早いのであります。

卵を抱くのは卵を産んだ母親に限る樣に思つて居る人が多うございませうが、鳩は夫婦して抱くのであります。鳩は父も母も同じ樣に二つの卵を腹の下に抱くのであります。尤も兩親して抱くと云つても、同時に卵の上に座るのではありません、母は午后の三時頃から終夜抱き通し、翌朝の十時頃になるとその勤めを父に讓つてしまひ、父は日中母に代つて卵を温めます。

かうして父母の惠によつて生れた雛は、一日ちがひの兄妹として世の中に出ますが、その生れた當時は黄色い綿毛を被つて居るとは云へ、歩く事も出來なければ、見る事も出來ません。

一番子が巣立ちまするると間もなく、前と同樣に二番子を育てゝ一年には六回も卵を孵しますから、鳩はなか〳〵繁殖率が大きいのであります。

性でありますから、或程度までは之を防ぐ事が出來ますけれども齒の間に殘つて居る時は、自然に酸を生じ齒を惡くします。それで砂糖のために齒を惡くするのを防ぐには、これを食した後に清水で能く口中を清潔にする事が必要です。

顔色の赤過ぎる人と蒼白い人

顔色の人並より赤過ぎる人は、概して胃液中にある酸類の影響でこれを治するには、時々マグネシヤの一匙をミルクに混ぜてのむとよろしうございます。

又人並過ぎて蒼白い皮膚には、木炭一匙を蜂蜜に混ぜて、夜間臥床する時に服用し、翌朝適當の下劑をのむとよろしうございます。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

千葉縣香取郡神代村處女會事績

1、例會毎月第三土曜日小學校ニ集合次ノ事項ヲ行フ
一、金剛石ノ唱歌合唱　二、講話
三、家事作法ノ實習

2、總會毎年一回婦人會ト聯合擧行ス擧行事項次ノ如シ
一、勅語捧讀　二、會務ノ報告
三、優良處女表彰　四、講演
五、餘興

3、短期講習會
毎年一回之ヲ行フ會期ハ三日乃至七日間トス

4、見學旅行
隔年一回之ヲ行フ

5、共同作業
小學校ニ對スル報恩ト社會奉仕ノ精神ヲ養ハンガタメ次ノ作業ヲナス
一、小學校運動會ノ際炊事接待ノ任ニ當ルコト
二、毎年夏季一回小學校敷地內ノ雜草刈取及掃除ヲナス

富士瓦斯紡績株式會社 保土ヶ谷工場處女會々則

一、名稱
本會ハ富士瓦斯紡績株式會社保土ヶ谷工場處女會ト申シマス

二、會ノ所在地
本會ハ保土ケ谷工場女工手寄宿舍內ニ設ケマス

三、目的
本會ハ東京ノ處女會中央部ト連絡ヲ取リ當工場ノ友達カ互ニ援ケ合ヒテ親睦ヲ敦フシ日常生活ニ必要ナル事柄ヲ研究シ其智識ト技能トヲ向上スルト共ニ婦德ヲ養ヒ風儀ヲ正クシ苟クモ誘惑ニ陷ラズ女ラシク溫和ナル中ニ堅實ナル思想ヲ以テ業務ヲ勵ミ立派ナル婦人タラントスル共同自治ノ集リデアリマス

四、會ノ事業
本會ハ其事業トシテ敎育、衞生ノ講演會、雜誌ノ輪讀、料理法、作法、手藝ノ講習、娛樂、遠足、運動會ヲ開催スルノ外菜園、花園、養鷄場ヲ設置シ又相互身上相談ヲモ行ヒマス

五、會員
寄宿世話係、看護婦、學校敎員、各係附屬女子事務員ノ全部及女工手中特志家ヲ以テ會員ト致シマス

六、賛助員
工場長、次長、職工係、寄宿舍係ヲ賛助員トシ本會事業ノ擁護援助ヲ御願ヒ致シマス

七、役員
本會ニ左ノ役員ヲ置キマス

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

三、毎年冬季一回小學校基本財産山林ノ手入ヲナス

6、記念講演會

大正十年ハ恰モ創立五週年ニ相當スルヲ以テ名士ヲ聘シ二回ノ記念講演會ヲ開會セリ

7、記念實行事項

創立五年記念ノ爲實行事項ヲ申合セ會員各自是ヲ實行シツヽアリ其ノ事項次ノ如シ

一、老人ノ入浴ニ際シヨクコレヲ勞リ世話スルコト

二、親シキモノハ狎レ易キモノナレバ會員ハ互ニ日常ノ禮儀作法ヲ正シクスルコト

8、表彰記念事業

大正十一年二月五日香取郡長ヨリ優良處女會トシテ表彰セラル依テ之レヲ記念スベク本會員退會ノ際ハ學校ヲ訪問シ校長ハ記念ノ尺度ヲ授與シ（强くやさしく働けト書カレタルモノ）御眞影ヲ拜セシメ訓辭ヲナスコト

9、沿革

大正六年五月十五日發會現在會員百三十五名大正十一年本郡處女會中優良ナルモノトシテ表彰セラル

一、名譽顧問　一（處女會中央部理事）

一、名譽會長　一（工場長）

一、名譽副會長一（工場次長）

一、常任幹事　三｛世話係 一／看護婦 一／女工手 一｝

一、幹事　一八｛世話係 三／學校教員 一／看護婦 一／女工手 一三｝

幹事ハ會員ノ互選ニヨリ選出シ本會ニ關スル一切ノ世話ニ當リ其任期ハ一ケ年ト致シマス但シ再選ヲ妨ケマセヌ

常任幹事ハ幹事ノ互選ニヨリ選出シ日常ノ會務ヲ處理シ任期ヲ一ケ年ト致シマス之レモ再選差支アリマセン

八、會員ノ入退

世話係、看護婦、學校教員、附屬女子事務員及室長ハ任命ト同時ニ會員トナルノデアリマスガ女工手サンハ品行方正業務勉勵志操堅實ニシテ他ノ模範タル可キ方デ現在會員三名以上ノ推薦アル場合ニ限リ會員ト致シマス

會員ニシテ寄宿舍ヲ退舍シ又ハ會社ヲ退社サレタ方ハ當然會員タルノ資格ヲ失ヒマス其他任意脫會ハ御隨意デス

九、制裁

會員ニシテ背德ノ行爲アリ會ノ名譽ヲ毀損スル如キ方ハ幹事會ノ決議ヲ經テ退會ヲ願ヒマス

十、會合

毎月一回又ハ隔月一回通常會合ヲ行ヒ春秋二回ニ大會ヲ行ヒマス

大正九年一月

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

懸賞募集

失敗した經驗

一等　紅絹の裏地を鏝でこがして

和歌山縣有田郡田栖川村　池田葉流

新流行のはでな銘仙の袷を、私はさま〴〵の空想に耽りながらお針を運んで居ました。お晝のお裁縫室は靜かで、時々チヨキンと鋏を使ふ音がこの眞晝の靜けさを破ります。

私は藤色の袖口に鮮やかなモミの袖裏が表地とシックリ似合ふのが堪らなく嬉しうございました。やうやう八ッ口を縫ひ了へると、ソッと手を通して見ました靜かに机にひろげるとニッコリ頬笑んで、今持つて來た鏝をすぐさま少しチヾかんで居るモミに強くあてました。アッと言ふ間もなく眞紅なのがヂリ〳〵と黒く鏝につきました。「あッ困つた」と思はず大きな聲が出ました。皆は私の方を向いて驚かれました。先生もいらつしやいました。眞紅な顔になつて私は無言のまゝしばらく焦げたあとを見つめてゐました。けれども焦げた布はどうする事も出來ません。あゝ一寸でも鏝板にあてればよかつたに、急いでしたからなどと、色々考へましたが結局解かねばなりませんでした。それにしても裏地であつたのが、不幸中の幸でした。

（評）嬉しさのあまりから起つた事でせうが、鏝を用ひます時にはお互によく氣をつけませう。

二等　佛壇に火がついて

山口縣大島郡屋代村　宮本戩子

忘れもせぬ去年の四月二日、鎭守の祭の前夜でした神佛に御燈明をあげ、母と二人話し乍ら夕飯を食べて居りましたが、フト顔を上げた私は、座敷の障子が晝のやうに輝いて居るのを見ました、ハッと思つた刹那

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

夢中で飛込んで行きますとどうでせう。佛壇の御燈明臺が全部火につゝまれて、あはや壁板に移らんとして居ります。狼狽した私はいきなり掛て居たネルの前掛でパッと叩くと、其の火は皆前掛に移り、盛んに燃え出しました。夢中で助を叫びつゝ消さうとあせる時、母が横から着物で強く打つたはずみに私は足を拂はれて前に倒れましたので、火は消えました。ホッと我に歸ると同時に、私は兩手首から先に烈しい痛を感じ、はじめて火傷した事を知りました。

其の後一ヶ月餘で傷は快くなりました、若しあの時私に平素からこんな事の用意がありましたら、火傷などせず、又よく氣をつけて、燈明臺を掃除して居ましたら、こんな大事はなくてすみましたでせうに、パッと燃え立つた火を見て、狼狽した爲にとんだ失敗を致しまして、今尚當時を思ひ出し、恥ぢて居ます。

(評) 危い事でしたねえ、マッチ一本から火事が出ますから私共は燈火にはよく注意しなければなりません少しのやけどにはすぐご飯つぶをねつて付けるとはやくなをります。

(三等) 友の死目にあはずに

群馬縣勢多郡木瀬村　石田さの

嗚呼思ひ出すも涙の種で御座います。大正九年私が廿一歳の時の事でした。三月十五日會長宅へ役員會にと參りましたら、同じく役員の一人の方がM子樣が病氣の事を知らせて下さいました。私は驚いて閉會後直に見舞にと思ひましたが、雨は降つて居ますし、十八日はお彼岸の入だから其時ゆつくり話度いと思ひまして、家に歸りました。あゝ私は悔いても泣いても追ひつきません。其の後僅かに二日、十七日の夜秋の彼岸から青年方のお骨折で小學生徒が夜學をして居りましたので、學藝發表會を私宅に開きました、叔父が會長だつた爲です。村の老若男女が集つて無邪氣な對話などに見とれて居る時突然M子樣危篤の知らせ、取るものも取あへず馳けつけた時は、あゝ最早M子樣は冷くなつて居られました。

M子樣はやさしい／＼口數の少い考へ深い方でした

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

宅へお裁縫の稽古に三春ばかり來られました、我まゝな私は丸て姉に對するやうに甘へて居りました。大正九年一月廿八日すぐ近所の模範青年の方と結婚後、僅かに一ヶ月、三月三日のお節句に里歸りをしたまゝ、氣分がすぐれず、十七日の夜には早や歸らぬ人となられました。

私はなぜ十五日に行かなかつたでせう、併しM子樣が亡くなるだらうなどとは夢にだに思ひませんでした聞けば私の名も亡くなるすぐ前に呼ばれたとか……私は何事も思つた時にすぐ行ふべきものとしみ〴〵思ひました。

(評)「明日ありと思ふ心のあだざくら夜半に嵐の吹かぬものかは」全く私共は一寸した手ぬかりのためにいつまでも忘れられぬ悔を殘すものです。

二つの失敗

鹿兒島縣川邊郡本加世田村　丸野節子

來客の時豚肉の料理を致しまして、もうすつかり出來上りましたが、今暫くしてから出すやうにと母の命令に、うつかりそのまゝへつついの上に置きわすれて居ました。二十分位してから出さうと思つて見ますとみんな油になつて居ました。たゞあつけにとられて居ますと、あまり暇どるので母が來て、貝の鑵づめて間に合せました。寒い日でしたので、先のであつたらとお客樣のお顏とお膳の上のお皿とをかはりばんこに見ながらその座を立ちました。

又親類の者が弟の授與式のあつた夜、弟の卒業祝に來ました時、卵卷でも出さうと思つて用意をしました。どうしたはづみか、油の中に火がとび込みました然し用意して居ました青物の葉で消しました。それをそのまゝはじめましたら、薄くて體裁が惡くて出されませんでした。それと油が多かつたのとで、油くさいものになりました。

(評)二つながら料理をする時のよい參考になります。

(賞外)　裁ちちがへ

福岡縣　田中靜子

丁度私が十六の春に母より一反の形付き木綿物を裁ち方の稽古とし

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

て與へられました。女物の本裁單衣物ですから、易しいものと思つてずん〳〵裁ち切りました。處が終の頃になつて衽が少し足らないので、鑑衽にすることに決しました、形つきでしたので同じ衽が二つ出來て、着物になりません、切りはなしてゐますから大變こまりました。私は以前から、片面物の裁ち方の心得を知らないのでもないのでしたがつい餘り易しいものと侮り平氣ですん〳〵裁ち切つてしまつたのが誤りでした。

鷄の卵

福島縣　鈴木千代子

伯母が他に行つて、私が十日ばかり留守居をして居りました。伯母の家は河の側にある一軒屋であつて、澤山の鷄が養つてあります。私は鷄が卵を產むのを何よりの樂しみにして居り、鷄が卵を產む度毎に覗いて見て居りましたら、鷄は怒つてちつとも產まなくなりました、產んでも川の石垣のあたりに落してしまひます。鷄が卵を產む時は側に寄つてのぞいてはいけません。

御飯たきの失敗

山形縣　奥山浪子

枕元の置時計が四時半になつたので、急ぎ下りて來た私の足音に下女も目をさまし、二人で顏を洗ひ、それから下女は五六町もある所に飲用水をくみに行きました。私も例の如く釜に火をたきつけ、座敷にはたきをかけて居りました。程なく又薪をくべ、又もや同じ事をして居ると、何だかねずみが戶をけづる樣な音がしました、さてはと思ひ釜の中を見れば、少しも水は無く、お米は皆茶色となりました。急ぎ火を消し別の釜に水を入れ、お米を洗ひ、茶色のお米は木小屋の上にほして置きましたが、夕方見れば大半はすゞめのためにやられてしまひました。

其の後は必ず必ず釜の水加減を見て火を焚きつけるやうになりました。

一寸の切り過ぎ

福島縣　香野八重子

今から五年前、私が十七歲の時でした。母に今日はお前の此の羽織を縫ひなさいと云はれ、私は自分の羽織ですから非常に喜んで、先生のところに持つて行きました、そして一々先生に御聞きして裁ちました。

先生は身頃を四枚にしましたかと云はれましたから、私は「ハイ」と答へ、それなら衿肩は三寸のところに鋏を入れ、五分まわすのですと云はれました。私は三寸のところに鋏を入れ。鋏を入れてから、二度モノサシを當てゝ見ると驚くではありませんか、四寸のところに鋏を入れて居りました。私はあゝどうしたらよいかと先生に恐る〳〵申しました、先生はそれなら衿肩を前身によこして、後身に縫ひこみなさいと敎へられ「仕立ものは七度モノサシを當てゝ一度鋏を入れるべし」と注意されました。それからはいつもこの事を忘れず、人に賴まれても二度と失敗した事はありません。

牛乳のうめす方

小兒に與へる牛乳は次のやうにうすめます

月次	割合 牛乳	割合 水	一日飲量 牛乳	一日飲量 水	砂糖	回數	一回數
生後—四週	一	三	一合	三合	(茶匙)二杯	八	二勺半
四週—三ヶ月	一	二	二合	四合	二杯半	七	八—五勺
三ヶ月—六ヶ月	一	一	三合	三合	三杯	六	一合
六ヶ月—八ヶ月	二	一	四合	二合	三杯半	六	一合
八ヶ月—以上	三	一	六合	二合	二杯半	六	一合三勺

二。飲ませる時の牛乳の溫度は攝氏三十七度位とし。煮沸するは良くありません。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

或る小間使の告白

てる子

初奉公

　私は東京を去る百五十里の東北に生れたものであります。幼い時に母に別れ、兄には嫁があり、氣兼ねの多い家に育ちましたが、どうかして行儀作法を見習ひ度いといふ考へで東京市外のあるお邸に御奉公に參りました。

　半年餘りの間は何の事もなく、奥様にも朋輩にも親切にして頂きましたので、私はこんな結構なお家はないと思つて、喜んでゐました。

　そして下働きのばあやさんを極く正しい人と思つて何事もばあやさんの世話になつて働いて居ました。

奥様のおうたがひ

　ところが今年三月六日の事ですいつもおやさしい奥様があら〳〵しくお勝手にお出になつて

「てる私の帶上げを知らないの、どこをさがしても無いのよ、此頃色々物がなくなるが、どうしたんだらう。」

　と申されました。それは私に云はるゝのではなく、今一人のばあやさんに言はるゝ事は明らかでしたが、私は其人を本當に心の正しい人と信じて居りましたから、自分が罪に落さるゝよりもつらく思つて、どうしても其人を疑ふ事が出來なかつたのです。其人はそれと覺つて、

「てる子さん本當に奥様はいやな方ですわね、さも私がそれをとつたやうな事を仰有るんですもの、私こんな所にはとても居られないから出る」

　と申しました。私はもう氣の毒で堪らず

「いゝえ決して貴女を疑つて居るのでは有りません。私は貴女の心を知つて居ます、私はどこまでも正しい方の味方です、奥様はきつといつもの病氣であんなわけのわ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

からない事を仰有るのですから御心配なさつてはいけません」

となぐさめました。さうして心では「あゝ私も今日かぎり此家を出よう、こんな正しい方までうたぐるからには、きつと私もいづれはうたがはれるに違ひないから、そんな事にならない内に早く出やう」と思ひ御主人には唯一寸お友達の處へ參りますからと、お暇を頂いて、ある日教會の先生に御相談に參りました。

先生に訓されて

そして先生にその事を申しますと、先生は「それは貴女の働きが足りませんよ、奥樣は御病氣を持つてお出になるではありませんか其うたがはれて居る方は病氣はないのでせう、其病氣の方を氣の毒と思はず、病氣でない方に同情するのは貴女の心の足りないのです又うたがはれて居る人がほんとうに貴女の見る通りの人であるか、奥樣からうたがいをかけられる人であるかはまだ分らないのです、もう歸らないなどと云はないで、もう一度歸つて御覽なさい、そして確かに行づまるまで進みなさいそんな淺はかな心でどうします」

と親切に說き訓し下さいましたので、其晚一晚とめて頂いて、明る朝早く歸りました。

驚いた事實

恐る恐る家に入りますと御主人樣は御やさしい御言葉でよく歸つて來てくれたとよろこばれまして「てる人は見かけによらぬものだばあやはこんな事をして居つたよ」

と失つた品々を目の前に出された時の私の驚きはどんなでしたでせう。「まあ」と言ふより外に言葉が出ませんでした。

今の今まで心のやさしい正しい人と信じきつて居ましたのに、それが無斷で家を出たきり歸つてこないなんて本當にあきれてしまひました。

淋しさうな顏

それから二三日たつてから荷物をとりに參りましたので、私は本

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

當に情無いやら悲しいやらで、何も云へませんでした、荷物を改められて淋しさうな顔をして、すご〳〵と車に乘つた姿を見ては、さすが氣の毒になつて

「ばあやさん私はいつまでも正しい人の味方です、私達はどこに居りましても忠しい人間で凡てすゝみませう」

と動き出す車を見送りながらやつとの思ひで申しました。

ばあやさんは元氣のない顔をして「さよなら」と淋しく言ひ殘して出て行きました。

私は本當に其時ほど自分の愚かさを恥ぢた事はありませんでしたこんなに不心得をする程の人を信じて、御恩のある御主人樣をお怨み申したりなどして、自分ながら申譯がないと思ひました。

有難きみ訓し

ほんとうに考へて見れば愚かな事でありました、今の今まで心のやさしい人、正しい人として信じきつて居りましたのに、そのばあやさんが、そんな惡い人であつたのを知らず、奧樣の仰有る事が無理なやうにばかり思はれておうらみ申したのは私として申譯のない事でございました。

かりそめにも、主人としておつかへ申した御主人をお怨みして無斷で家出をするなどゝは全くよくない人でありました。

その人の眞似をして私までがつまらない考へをもつて御主人の御家を明けて、他人樣に御主人のお困りになるのを申し上げた事は全くわるい事であつたと心から後悔してゐます。

あの時教會の先生がよくお訓し下さいませんでしたら私は行く先きもなく、又惡いばあやさんを信じて居たでありませう。

それにつけても親切にお訓し下すつた教會の先生がしみ〳〵と有難く、心から感謝して、御主人に心の中で詫びながら、一方には惡い事をしたと悔いて居る人がこれから正しい道にすゝむやうにといのりつゝ一心に働いてゐます。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

記者の

無我の愛と力

「自分を捨てよ、さうして自分を活かせ」と記者は常々に叫びつゞけて居ます。無我夢中といふ事を申しますが、何といふ貴い事でありませう。自分といふものを一旦無くしてごらんなさい。さうして他人事のやうに自分の心のとびらを開いてごらんなさい。さうしてその美しいもの汚いものをよりわけてごらんなさい。どんな人でも自分の姿に恥ち入る事がありませう、さうして自分といふものを全く空しくして、こんどは夢中にある限りの力をそゝいでごらんなさい。他人をすべて自分の心の中に入れこんでまつしぐらに進んで行く道には、憎みも不平も、嫉妬もありません。人と我とが同じ心になつてしまひますもの、さうして自分といふものがあらゆる人と同じ心になつたと思ふ時、言ふに言はれぬ心強さと樂しさが湧いてまゐります。

一旦自分を殺し自分を捨て、無我の愛中に多くの人を入れる時百萬力の力になつて自分が活きて行くのであります。

社會のために幾分なりとつくさねばならぬといふ事は男も女も考へなければならぬ事でありまして、その事業の發展のためには自分を捨てる事の強い程自分を活し、その事業を發展させるのではありますまいか。

婦人の頭髪

「馬子にも衣裝髪形」と申しますやうに、髪の形は一面その人の品格を表はし、又その人の姿を整へる上に中心となるものであります。その髪形が昔からずいぶん變つて參りました。チヨン髷からザンギリ、それから五分刈、七分三分といふ男の髪は別として日本の婦人の髪について考へて見ませう。

明治大正の御代でも日露戰爭ですべてを質素に簡單にといふので、油をコテ〳〵ぬつたり一時間以上もかゝるやうなそして幾日も結んで置くので衛生上極く惡い日本髪がすたれて束髪にして極く簡單に質素にする事が流行りました。その束髪が二百三高地からさゝえのつぼ燒、それから七分三分になつて、近頃では斷髪が流行し、廿才位の娘

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

さゝやき

さんがお太皷に帶を結んで、お河童で歩いて居るのを市中で見うける事があります。これを見ます度に東京の事といふと何でもよいと思つて眞似したがる地方の娘さんが眞似をし出し、一般にひろがる事と思つて、その前にこの斷髮について考へて見たいと思ひます。

斷髮＝これは何から起つて流行しだしたのでせう。或人の話によるとあの大戰爭の折獨逸の婦人が、男代りになつて働いて居る時にこの髮を結ぶために費す時間が勿體ないといふので、ぶつつりと切つてしまつたのが、大變格巧よく見えたのが初りで、ついに我國の婦人も眞似るやうになつたのださうです。なるほど輕るやかなスカートをけつて歩く西洋婦人が帽子に包む髮をぶつつりと切つたのは格巧もよく衛生上にもよいてせう。けれども黑髮の長きを誇る日本婦人がお河童にして帽子もかぶらず、お太皷にしめて居るのはまことに不調和に見えます。日本婦人は帽子をかぶらぬ代り、自分の黑髮でしつくりと顏に似合ふ帽子をつくる工夫をする事が大切てはありますまいか、記者はこの斷髮が地方に流行しない前に、皆さんがそれ〳〵に亂れず輕く、見た目の快い髮に結ばるゝ事を心がけて頂き度いと切にいのります。

地方人の懷をねらつた宿屋

博覽會のため地方から見物かた〳〵上京する人が大變多うございます。殊に農家の割合暇の三月四月といふものは大變な勢で毎日お上りさんの團體で市中の電車はすしずめでした。此の機會を利用して、市中の商人はウンと儲けてやらうと書入れにして居ました、とりわけ宿屋の暴利を貪る事はお話の外でありました。ところが地方の方々にもこれがわかり、知合の家とか親戚とかにお泊りになりますので、今度は宿屋の方が、客が少なくて大變困つて居るさうです。法外な儲けを當込んだ宿屋が客の少いために困るといふのは痛快ではありませんか。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

六月の處女暦

季節

草の匂、雨の響、さうしてしめやかな音樂もなつかしい月である。琴、笛、三味線に合はする鶴の聲「軒の雨たちよるかげは……」と五月雨の音にしらべ合するのも一興、さうして綠濃い山合の水田に聞ゆる田植歌は田園處女の誇であると申されませう。十一日は入梅廿二日が夏至日の永い盛りです、忙がしい盛りです

行事

（廿五日）地久節、皇后陛下の御誕辰の日ですから宮中では御式があり、女學校では祝賀式をいたします。一般の家では國旗をかゝげ祝意を表し、御坤徳をしのびまつるべきであります。

衛生

一年中で一番食物が腐敗しやすく、家と衣服に黴が出やすい時ですから、農家の忙がしい中にも衛生に注意しなければなりません。

趣味

「ホーホ螢こい」と笹をかついだ小供等が村はづれの川端にあちこち見ゆるのも田舍の樂しみです、裏の畑の苺も食べ盛りでせう、桃や枇杷も食べ頃でせう。

六月の食品

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

魚類

鰹、ナマリ節、鮎、鰌、鯉

野菜類

百合根、馬鈴薯、破竹、茗荷竹

季節向の料理

百合の酢あへ

百合の上一重とりのけ、白き所ばかりをむしり、水でよく洗ひ、ざつと湯煮し、わさび酢みそなどにてあへて出す。

おいしい卯の花いり

玉葱を二分角位に切り、こんにやくを線に切り、先づ鐵鍋に極少量の油を沸立て、其の中に玉葱とこんにやくとを入れて煎り、豆腐のおからを加へ出汁と砂糖とを加へ、しばらくして醤油をさし、玉子を割り込み箸で掻き交ぜながら、カラ〳〵に煎り上げます。

さらさ馬鈴薯

馬鈴薯の皮を剝き、三分位の賽の目に切り、鹽湯にて茹で、軟かになりたる時湯を捨て、鍋を動かしながら、火にかけ、ゆかり（靑じそを干して細かくきざんだもの）をまぶしかける。

六月の漬物

糠味噌のつくり方

糠漬、俗にどぶ漬と申しますが、最も手輕にするには、先づ一斗のこぬかを小米などの交り居らぬやうよくふるひ、鹽二升より三升位を同じ量の水でよく煮たて、一夜冷して其鹽水に良く糠をとき桶につけます。

初めの中は度々かきまわし、澤庵大根、大根の葉をつけ、それから菜、大根、瓜、茄子などつけます。酒醤油、味淋、味噌など入れるとます〳〵味がよくなります。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

梅干の漬方

最初梅實一斗を水の中に入れ、二時間位其まゝにして置き、よく灰汁がぬけたらば水洗ひし、洗つて置いた漬物桶の中に鹽をふり込み、其上に梅實をならべて又鹽をふり込みして、すつかりで三升の鹽をふつて全部漬終りましたらば壓蓋をなし、あまり重くない壓石をのせ、其まゝ日光の當らぬ處に置き、一週間位して水が上つて來ましたらば次に紫蘇を一枚一枚よく洗ひ一旦鹽漬にして揉むと黒い水が出ます、其水を擠りすてゝ梅漬の中へ入れ、二週間も經ちましたらば、なるべく晴天の日を選び、戸の上に竹簀を擴げ、其上に梅實を取出してならべ、其まゝ二三日間も日光にあて、又桶に入れ、一二日して日に乾かします。再々斯うしますとよい梅漬が出來ます。

こねり漬

先づ最初に青梅を拵へます。若い梅實一斗に對して鹽二升の割合で、前の梅干の樣に水に浸けて灰汁出ししたものを漬け、二三日で水があがつたらば水を捨て梅實を水洗ひして、風を通して乾かし、更に鹽一升程ふりかけて漬け込み蓋をなし、堅く目張をいたして置きます、鹽漬にした梅の實を取出し、二つに割り、中の核を取り去り、其跡に一個づゝ朝倉山椒を一粒づゝ入れ、鹽漬にした紫蘇で一個づゝ包み、これを壺又は瓶に詰め、極上等の燒酎に少し砂糖を加へたものを梅實のひた／＼位に加へ、其まゝ蓋を堅く密閉し、一ケ月程でよい味になります。

野菜コロッケ

豚半斤を挽肉として鍋に油をとかし、玉葱を細くきざんだのを入れ、玉葱が煮立つたとき前の豚肉を入れ鹽、胡椒をふり、肉の色のかはつた時にめりけん粉一つかみを入れてかきまはし、火より下してさまし、別にヂャガ芋五合の皮をむいてゆでゝ裏漉にかけ鹽胡椒をふり、前の肉をまぜ合し、まるめて卵の黄味とパン粉をつけて油であげます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

學びの園（國文解釋）

大日本帝國

（一）我が大日本帝國は清淨の國なり。我が國民は一般に清淨を好む。其の家清淨なり。其の食清淨なり、其の衣清淨なり、其の心亦清淨なり。清淨の美を解せざるものは、到底我が國を解するを得ざるなり。

語釋

清淨　シヤウジヤウと讀む清は濁らぬこと淨はけがれぬこと

美を解せず　美は見事なる意、愛すべく賞すべきことの分らぬもの

通釋

我が日本は淸らかな國で、其國民はおしなべてきれいにさつぱりしてゐるのが好きである。住む家も、食べる物も、着る物も、又各の心も濁つたり穢れたりしてゐない。それであるから、清淨といふ事が見事な好ましいものであるのが分らぬ人はとても、我が日本の事が分るものでない。

（二）「敷島の大和心を人問はゞ朝日ににほふ山櫻花」の歌が廣く國民に愛誦せらるゝは、清淨の美を歌ひたるものなればなり。皓潔なる櫻花、うらゝかなる朝日影に映發す、豈清淨の極にあらずや。是卽ち大和魂の本體なり。

語釋

敷島の大和心　「敷島の」は「大和」の枕詞にて之を修飾したるもの、大和心とは日本人の精神

朝日ににほふ山櫻花　朝日影にてりうつる山櫻の花、「にほふ」は「香」とことなる

愛誦　人々の氣に入つて唱ふること

皓潔　白く淸らかなること

うらゝか　天晴れてのどかなること

映發　ぱつとしてうつること

大和魂の本體　日本人の精神の眞底をあらはしたもの

通釋

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

人が我が日本人の精神とはどういふものかと尋ねた時には、あのうらゝかにさし出づる朝日影にてりうつる山櫻花の樣に潔き操、汚れぬ誠の表はるゝにもたとふべきものであると、本居宣長翁の作られた歌が、廣く我が國民の氣に入つて口々に唱へられるのは、淸淨の見事さをよまれたからである。白くて淸らかな櫻花が、のんびりした朝日影にはえうつつてゐる樣子は、誠に淸淨の最上ではありますまいか。これがとりも直さず日本人の精神の眞底を表はしたもので、隱す所なき淸らかな誠である。

(三)「田子の浦ゆ打出でゝ見れば眞白にぞ富士の高嶺に雪は降りける」「田子の浦一面綠波鏡の如き中に千秋の雪を戴ける富嶽の八朶玲瓏天を擎げて立てるを望む、何等の淸淨ぞ。その千古の絶唱として世に傳へられたる亦宜なるかな。

語釋

田子の浦ゆ　田子の浦は靜岡縣富士郡の海邊、「ゆ」は「より」又は「に」の意

綠波鏡の如し　綠色の波が鏡の如く淸らかに澄むこと

千秋の雪　千秋は千年と同じく永年といふ事

八朶玲瓏　八朶は八瓣の蓮華にかたどり富士山の絶頂を形容す玲瓏はあきらかなる事

天を擎ぐ　天を高くさゝげて居ること

千古の絶唱　千年來他に比ぶる者のなきほどよき歌

宜なるかな　「ウベナルカナ」と訓む「宜しい」と意にてこゝではなるほど、思はれる事

通釋

田子の浦に出て見ると遙に見える富士の高峯には雪が眞白く降つてゐると山部赤人が詠まれた歌の通り田子の浦一面に綠色の波が淸らかに澄んでゐる間に千年もとけずに殘つてゐる雪をいたゞく富士山が、其頂上あきらかに空をさしあげてゐるかの如く高く聳えてるのを眺めるのは、何といふ無類の淸淨であらうか。赤人の歌が昔から他に比べものゝない程よい作として、世間に傳はつてゐるのは尤もなことである。

(四)去つて伊勢の神宮に詣でんか。千木高知れる神の宮居のすが〳〵しさよ。勿論神宮の建築は華麗にあらず、又必ずしも壯大にあらず、されど其の淸淨たるに

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

於ては何物もこれに加ふべからざるなり。

語釋

伊勢の神宮　伊勢の内宮は天照皇太神、外宮は豐受大神を祭る。此兩宮の總稱

千木高知れる神の宮居　神社の屋根の左右兩端に長く出て居る者を千木といふ。こゝは高く立派に造營された神宮のこと

すが〳〵し　爽かにて快し

華麗　華も麗も共にはなやかなる事にて專ら形や色の上に就きていふ

加ふべからず　これ以上の者はないといふ事

通釋

田子の浦を去つて、伊勢の神宮に參拜すると、高く立派に造營されたお宮がいかにも爽かに快く拜まれる。もとより伊勢神宮の御普請は白木造で華かでもなければ又決して立派に大きくもない。けれども其清淨に構へられた事に於ては此以上のものは何もないのである。

(五)蓋し清淨は我が國民の特色なり、我が國民は朝起くれば必ず手水をつかふ。神を拜するには必ず手を洗ふ。神社の境内には必ず手水鉢あり。梅や櫻や蓮や菊や水仙や、我が國民の一般に愛好する花は多くは清淨なり

語釋

特色　他にすぐれたる點

手水　テウズと讀む、手や顏を洗ふ水

境内　ケイダイと讀む、社や寺の一かこひの地

通釋

つまり清淨は我が國民の他にすぐれたる點である。我が國民は朝起きると、きつと手や顏を洗ふ。又神樣を拜むにはきつと手を清める處から、お宮の地内にはきつと手水鉢を備へてある。梅、櫻、蓮、菊、水仙など我が國民がおしなべてすきな花は、大概清淨である。

(六)元來滄海の中にありて、山青く水清き我が國の風土は既に清淨なり。若しそれ、開闢以來、金甌無缺當て外國に汚されたる事なき我が三千年の歷史に至りては、實に清淨の極致たり。かくの如く國已に清淨にして人亦清淨なり、故に善を好みて惡を憎み、正に就いて邪を排し、直を愛して曲を嫌ひ、弱を扶けて强を挫

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

き、克く忠に、克く孝に、克く義に、克く勇に、風流をさへ解して物のあはれをも知れり。東洋君子國の稱ある豈偶然ならんや。

語釋

滄海　青々した海

開闢以來　天地開けてよりこのかた

金甌無缺　金にて作りたる瓶の如く堅固完全なる事にて國家が外侮を蒙らざるをいふ

極致　物の行き着きて其の先なきをいふ

邪を排す　よこしまな事を斥ける

物のあはれ　物に對する感じの深いこと

東洋君子國　東洋は亞細亞の東方、君子國とは風のよい禮儀の正しき國

偶然ならんや　思ひがけなく起った事ではない

通釋

もと〳〵青々した海の中の島國で、山青く水清き我が國の土地の有樣は始から清淨である。尚ほ言はふならば、天地開けてよりこのかた、堅固完美一度も外國のために辱めを受けた事のない我が國三千年間の過き來し方を顧みれば實に清淨至極である。かやうに國も人も清淨である故に善事は喜び惡事は憎み正しき道を取つてよこしまな筋を斥け眞直な事は愛し曲つた事を嫌ひ、弱き者は扶けてやり強き者は取りひしぎ、十分に忠孝義勇の本分を盡しみやびやかな事を辨へ、物に對する感も深くある。それであるから亞細亞の東方に於て風俗のよい禮儀の正しい國といはれるのも、決して緣もゆかりもなく起つた事ではない。

注意

「敷島の大和心を人問はゞ朝日に匂ふ山櫻かな」といふのは間違である。「問はゞ」といふ詞に對しては何々と答へんといふ事になるのである

「田子の浦に打出で〻見れば白妙の富士の高嶺に雪ぞ降りける」と百人一首にのせてあるのは讀みよくするために此文に掲げた本歌を變へたのである。(國文教科書による)

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

實話

女の操

深緑

噂にのぼつた旅の女

福岡縣の片田舍に近くの炭坑や農家を相手にする小さい商ひ町があります。その町はづれの旅人宿――宿とは名ばかりの古びた家の軒に立つた旅の女がありました、それは今から二十年ばかり前の事で、女は伊豫訛のやさしい言葉で、その態度から整つた顏かたちは、その見窄らしい姿に似合はずまことに上品な女でありました。

「どうぞして御飯焚きになりとお使ひなされて下されませ」

といふ願ひを聞いて、三十にならぬ働き盛りの女は宿屋渡世をする此家に誠に都合のよい事で、主人は快くお時といふ旅の女を女中として家に置く事を承知しました。

お時はその翌日から甲斐甲斐しく働いて、炊事や掃除、客のもてなしから親切に忠實に盡しますので、主人は思ひがけない此働き手を得た事を喜び、人々にも話しましたので、暇人の多い村中にたちまち噂が廣がりました。

「何かわけのある婦人であらう」

「實に感心な働き者」

と人の集る所には必ず珍らしい話の種として、次から次に傳へられました。

めぐり會ひ

時は丁度春から夏へうつる六月の初め、お時は籠一杯に洗濯物を入れて、町の裏を流るゝ川端で洗ひものをして居ました。

その時向ふの橋の袂になつかしい伊豫訛りどう

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

やら聞き覺えのある聲とふりむくと、向ふに居た二人の子供をつれた乞食男もふりかへり互ひに顔を見合せて「アッ」と狂喜の聲を發して、

「おゝお時」

「まあ駒さん、秀雄も勝二も」

四人は走り寄つて、手をとり合つて泣きました。駒造はお時の夫、秀雄と勝二はお時の腹を痛めたいとし子でありました。

久しぶりで、思ひ思はれた親子四人がこの珍らしいめぐり會ひに嬉しさとなつかしさに涙をぬぐふ事も忘れて泣き入りました。

お時は夫と子供をつれて主人の宿に歸り、奇しき會合の事實を語り、自分のこれまでの身上を少しも包まず打ち明けました。

雨露にも當らぬ生ひ立ち

お時の生家は伊豫松山在の豪家——大きな建物多勢の召使ひ、その持主を父として生れ、風にも當てじと大事に育てられたお時にも自然の神はやはり波と風とを送られて、華やかに娘盛りに苦境の巷に第一歩を踏み入れました。

お時の美しい容貌とやさしい氣立ては、どんな立派な處へでも縁づかれたでありませうに、數ある召使の中で最も忠實に働く駒造の親切が胸にしみ込んで、二人は美しい戀の夢に醉ふて、不義者と兩親につき離された時にはもう罪の子として長男秀雄がお時の胎内に育くまれて居ました。

罪を覺つたお時の胸にはもう此時すでに生命がけの努力と奮闘をして、あくまでも女の操一つを守り通さうといふ決心を固め、わき目もふらずに駒造一人を生命とみつめました。

はる〳〵と九州に

さし當つて二人はパンを求めなければなりません、何かして働かねばと思案に余つた駒造を見て「二人で働きませう、貴方が荷車を引けば私は

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

その後押をするぞね、汗と脂のつきるまで働きませう」
とお時は勵し乍ら自ら先立つて、振袖を捨てゝ甲斐甲斐しい筒袖姿となりました。さうして二人は福岡縣の炭坑に稼ぎに來ました。
炭坑の坑夫長屋のせまい汚い家にも思ひ思はれた二人の營む生活は暖いものでありました。箸より重いものも持たぬ手につるはしを持ち共稼ぎするお時の手はいつしか節くれて、昔の羽二重のやうな美しさは跡形もなくなつてしまひました。
けれどもお時はます〳〵元氣よく「駒さん私は嬉しい」と駒造を勵しつゝ働きました。
この勞働生活の幾春秋の中に二人の間には次男勝二が生れ親子四人が細々ながらも暮してゐました。

恐ろしい病の兆

お時の眞心、お時の苦心は駒造にとつてどんなに嬉しく有難い事であつたかわかりませんでした「すまぬ〳〵」と手を合せんばかりに謝する駒造を慰めて「何の氣にする事かいな、駒さん私は嬉しいぞのもし」とます〳〵働きました。
お時の健氣な心を神は倘試さんとてか、この憐れな親子に又々痛手を與へられました。
元氣よく働いて居た駒造が何時しか元氣が衰へて、眉毛が薄くなり、顏の色が氣味の惡い程紫ばんで、どうしても人の最も嫌ふ病氣の兆と知れました。
癩病――駒造は氣を失ふばかりに悲しみましたお時も驚きました、けれども天にも地にも生涯を通して唯一人守るべき夫の駒造をそれ位の事でうとむお時ではありません、ます〳〵駒造を慰めて
「私は捨てぬ、私の身體のつきるまで働く」
と言つて安心を與へました。
それからといふものは乳呑子かゝへた女の細腕で二人分の稼ぎをしなければなりません、お時は

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

なりふりもかまはず身體のつゞく限り働きました。

生木を引割くやうに

かうしたお時の努力の賜で、一家はパンに困る事もなく、二人の子供は無事に育てゝ參りましたのに、一旦は振り捨てゝも親子の情、娘の事が氣にかゝり伊豫からはる〲尋ねて參りました父親は、この有樣を見て、肝をつぶすばかりに驚きましたせめて娘だけでもこの苦境から救ひ度いといふので、泣き叫ぶ親子四人を生木を劃く樣にしてお時をつれ歸りました。お時は泣いて泣いて泣き暮した幾日かを經て、不遇に泣く夫といとし子の事が忘れられずに再び家をぬけ出て、九州に參りましたが以前の坑夫長屋には夫も子供も姿を見せません

どこをどうさまようて居るものやらと心も心ならず一里の道を走りつゞけてやう〲親切な宿の主人にすがつて働かせて貰ふ事にしました。

お時は主人に包む事なく打明けて

「どうぞ親子四人が一つ棟に住まれますやう、軒朽ちたあばらやにでも」

と頼み入りましたので、主人の心入れで村はづれの古い小さい家に住む事が出來ました。

里のながめ

荷車を引いて

數年の間夫婦力を合せて村の衛生掛の世話で塵を集

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

めに毎日荷車を引き、それがすむと近所の洗濯や使走りに體の休まる時もなく働きましたが、駒造の體はます〳〵惡くなつて、見るに堪えられぬ顏貌となりました。

全く身體の自由を失つた駒造はお時の眞心に感謝しながらも、毎日出稼ぎに出るお時の事が氣にかゝり、時には嫉妬の拳がお時の背にふり上げらるゝ事もありました。お時は自分の心づくしが駒造にわからぬかと情ないやら氣の毒なやら、其度毎に

「お前と私の仲は昨日や今日の事かいな、駒さん私の心が解らんかいのもし」

と泣いて訴へるのでありました。

幼な子の教育、生活の費用、お時の身には重い責任がふりかゝり、尚其上に夫の病氣を快くせんがために、鎭守の宮に跣足參りまでする女心を神も憐れまれてか、近頃では多くの貯金も出來、子供の成長を樂しみに働いてゐます。

この土地の人々もお時の心づくしに感激して、あらゆる親切をつくし、仕事があればお時を招いて働かせ、少しでも多く收入があるやうにしてゐます。

「〇〇町に過たるものは〇〇橋と駒造が女房」

と里の人が唄ふ聲もあちこちに聞えます。

勤と儉の結晶

實にお時の一心は勤と儉とで固められ、たゆみなく努力をつゞけました。同じ長屋に住む日傭稼ぎの辰吉は働いた金を酒に代へ、いつも家内は貧しく暮し、一文の貯へもありません。

お時は辰吉に向つて「辰さんの家では漬物に醬油をかけるやうな贅澤だから金が殘りません」と申したとか、漬物に醬油もかけない程に儉約したお時の家も、今ではだん〳〵と貯金が增して來ました。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

二つの聯合處女會發會式

松崎ひろの

武藏野を汽車にゆられて

（埼玉縣豊岡聯合處女會）

時は四月十六日、一重櫻は盛をすぎたが、八重櫻が今を盛りと咲き誇り、都は博覽會に花に春を飾つて御來朝の英國皇太子殿下の御旅情をお慰め申して居る最中である。午前七時四十分に池袋驛發といふので、日曜に早朝から騷いで、市外池袋に走せつけたのが發車に十分前、同行の中村久榮女史と共に押すな押すなと混み合ふ人波にもまれて車中の人となる、もう車內は飯能行の團體ですし詰めの有樣で腰を下すべき餘地もない。

思ひ切り人をつめ込んだ列車は定刻より十分餘り遲れて動き出した。

花は紅、柳は綠――自然の畵筆に染められた春景色を背景に、春を彩る武藏原を、私等の樂しい思ひを乘せた汽車が走つて行くはるか西の空に富士の秀麗が霞の奧に見えかくれして白く淸く聳えて居る。丁度幾百の處女に相見んとする私共の心のよろこびに貴き神のみ聲を響かするやうに…………

飛行機で名高い所澤、新田氏の古戰場小手指などの村や、町を過ぎ、十時に豊岡驛に着いた。

幹事數名の方々にお迎へをうけた私共はもう故鄕に歸つて幼なじみに迎へられたやうな氣がした。

相見る土地は始めて、相會ふ人も始めて、けれども處女會といふ一つの體によつて、全國に流れ出る血潮

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

の一つ一つは私共と娘さん方との心を結びつけて、相見ぬ妹を私は幾千となく各地に持つて居るといふ心强さが、すぐに私を娘さん方に親しみを持たせるのである。

案内されて行つた會場にはもう數百の娘さんが私達を待つて居て下すつた。

早速會は開かれて入間郡十一ヶ町村の聯合處女會長たる豊岡尋常高等小學校長桑田源次氏の御挨拶があつて、勅語捧讀、それから入間郡書記池田久四郎氏が郡長代理として告辭を朗讀された。

集まれる數百の娘さんは眞面目にしとやかに靜肅であつたのは、さすが日頃の訓練の賜と嬉しく思つた校長の紹介で演壇に立たれた中村女史は、例の美しく澄んだお聲で、婦人生活改善同盟會の設立趣旨を述べられ、全國の娘さんが淸く、美しく、しかも時間を尊重して有意義な生活をするやうにといふ事から、それには極く手近い我々の日常生活をもつと〳〵簡單にし、裁縫、整容といふ事に婦人が頭を働かせて短い時間で、見よいやうにするといふ事を、熱と愛に充ちたお聲で一時間以上述べられた。それから助手脇田住子氏の手により髮の結び方、顔の手入の實演があつて、一時近くに終りました。

午後は松平學園氏が昨年攝政宮殿下の御供を申し上げて歐洲に行かれた經驗談から、歐洲婦人のお話があつて、會員方は皆面白さうに笑つて居られました。

一方宿直室にて女先生方が集つて中村女子に整容法について種々と質問を發せられ熱心に研究され中村女史は應接に遑なく、然も愛と熱とを以て徹底するまで傳へたいとの意氣込みである。

午後三時半盛會裡に閉會されましたので、會長、幹事の方々に見送られ、なつかしい豊岡の地を離れました。

尚本會は豊岡、入間川、奥富、水富、元加治、東金子、金子、元狹山、宮寺、藤澤、入間の十一ヶ村の聯合でありまして當日各會長を始め左の方々の列席がありました。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

入間郡書記　池田久四郎氏
豊岡町長　繁田　武平氏
元狹山小學校長　友野　武平氏

足利町の聯合處女會

四月廿三日降りもせず照りもせず、晩春の曉は輕やかな袂ふく風も云ふに言はれぬ快さである。午前九時發車の五分前に淺草停車場に走せつけた一行四人は婦人生活改善整容會の中村山本兩女史を始め足利町聯合處女會發會式に向ふ連中である。沿道にはまだ八重櫻が咲いてゐる、麥の青疊の間には菜花の黃金色が朝日に輝いて居る。汽車のゆるゝまゝに田園の春景色は千變一律のやうでまた村々、里々の特色を見せて車中の私等を慰めてくれる。

十二時近くに足利驛に着くと幹事の方々がお迎ひに來て居られた。鑛毒事件で有名な渡良瀨川を渡り、足利尊氏が築いた城の趾を經て足利町高等小學校に行く市助役の久保種一氏、社會掛佐々木德太郞氏、市參事會議員、荻野萬太郞氏などに今日の催しについていろ／＼お話を承る。

今日は小學校の學藝會を午前中にすまして、午後敬老會と處女會の發會式があるといふので、幹部にある方々のお忙がしさ、さもこそと推察された。

今日聯合會は柳原高等小學校を會場として、市內五つの處女會を合同したものであるさうな。敬老會を催すについては、各處女會員が自分自身の力で費用を得んといふ主意で、四月二日花の日會を催し純益六十圓を得て、八十才以上の老人をお招きして紀念品を贈呈し、今日一日を樂しく過して貰ふのであるとか案內をうけて會場に行つて見ると八十才以上の老人が五十人ばかり行儀よく並んで居られました。幹事の方々は親切に手を引いてあげたり、座ぶとんをすゝめたりして居られました。

先づ久保市助役の開會の辭、經過報告があつて、協議にうつり規約の制定があつて、來賓の祝辭がありました。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

餘興としては三遊亭イロハの「子はかすがひ」といふ落語があり蓄音機、つゞいて歌劇浦島太郎は尋常小學生の技としては全く驚くばかりの出來ばえで、浦島太郎と乙姫の玉手箱を手にしての聯唱は引入らるゝばかりに魅せられた。

中村女史が演壇に立たれたのは午後三時すぎ、女史獨特の落着のあるしかも熱情を包む朗らかな聲で先づ耳と目で充分に私の話を聞いて下さいといふ言ひ出しで

「昔エジプトのナイル川にワニがたくさん居て人の子を食べた、その親たちが嘆き悲しみの中に集つて神にいのりをさゝげ、どうぞして子供をとられたワニを亡す事の出來るやうにと願つたところが、その滿願の日に多くの人が「エヂプト特有の鼠でもなし兎でもない小さい動物を使つて、退治せよ」といふ神のお告げを夢に見ましたので、その小さい動物を集めてナイル河畔に集めました。人々はこの小さい動物がたとへ神のお告げとは云へ到底あの恐ろしいワニと戰へさうにも思へないので、內々心を痛めて居ました、ところが永間にワニのい姿はだん／＼とへつてゆきます。一度の闘もしないかの小動物がなにをしたのでありませうか、彼等はワニの親は恐ろしいがその卵が好きであります、それでワニが砂地に產んだ卵を敏捷に食べて行きました。さすがの恐ろしいワニも卵がなくなつては子孫は亡びてしまふといふ例話から今娘時代にある皆さんは丁度この卵である、皆さんの背後にはその卵を蝕んとする誘惑、虛榮などゝいふ魔の手がひかへて居る、皆さんは希望と活動に生きんがため、會訓の「つよくやさしくまじめに働け」といふ事を信條として、立派な婦人となつて頂き度い、そして我々の日常生活には無駄が多いから改めるべき事が種々ある、その最手近い方面から着手せんとて、生活改善整容會は起つたのである」

と拍手に送られて壇を降り、山本女史の實演に讓られた。

山本女史は壇上に立つて、愛嬌たつぷりで短い時間

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

で容姿を整へる方法を語られ、實演にうつられました先づあつさりとした化粧法として十七八の娘さんをわづか三分の間に美しくされ、續いて中年の奧樣を壇上にお呼びしてこれも又二分の間にあつさりと、ヴェールを被つたやうな肌に見えるやうに美しくされた。

それから髮の結び方、衣服の仕立方の注意、帶の結び方など手とり早く實演をされて、名殘りを惜しまれつゝ壇を下りられた。

山本女史の整容法として、衣服の仕立方に注意さるゝ點は次の事項である。

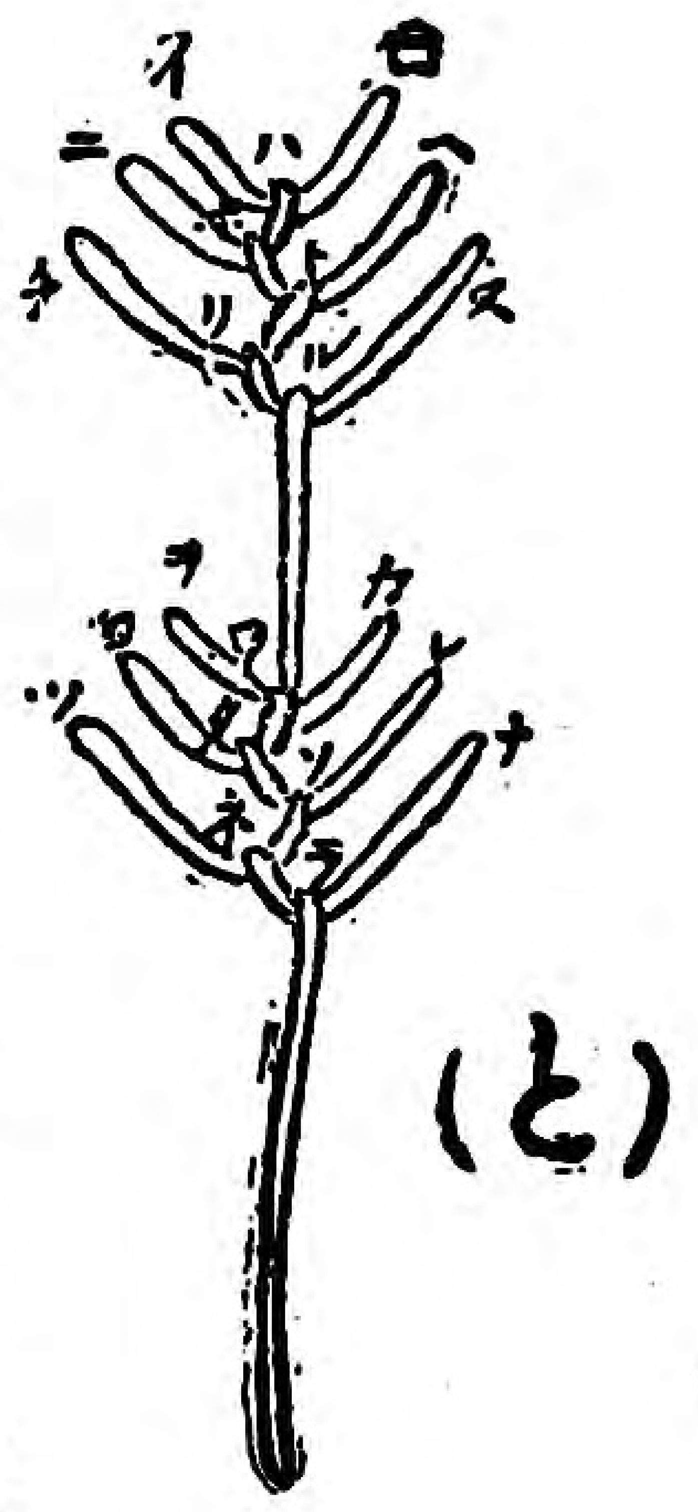
「先づ衣服の仕立方、寸法に改善すべき點が多うございます、一體日本服は袖付が多すぎます、六十位のお婆さんは、年と共に袖付を七寸五分も付るので、肩のあがきが惡く、背中が曲る樣になります。肥り加減にもよりますが、お孃樣なら四寸五分位、三十前後の方で五寸五分も付れば手のあがきが自由です。廣襟は全廢したいと思ひます。肥滿の方でも衽を二分位、外に付ければ好い格好が保たれます。襟肩は二寸三分あけて肩の處を肥た方なら八分、瘦せた方なら五分くりますと、短い衿首も細く見え、良い格好の衣紋がつくれます。褄下は普通二尺位ですが、もう二寸あげますと褄が下りません、さうして身幅を狹く袖幅を廣くなさる程宜しうございます。袖はなるべく短く三尺五寸位着る方でしたら、一尺五寸で結構です。帶は半幅帶が最も理想的だと思ひます。盛裝の時でも七寸から七寸五分位が適當で、あまり廣いのは背を低く見せます。狹い帶も結び方で工夫すればいくらでも立派に見えます。夫れに此頃はお太鼓に結ぶ所ばかり模樣を出しますから、異つた結び方の出來るやうに自由な模樣を出したいと思ひます。」

山本女史の熱心な實演は滿場の人の感嘆する所で、時間に追はれて立ち去らんとする女史の後には名殘を惜しむ見送りの人が多勢であつた。

幹事の根本さん鈴木さんに見送られて車中の人となつた、さらば足利の山よ渡良瀨川よ……二人の娘さんと握り合つた手を離すと汽車の進行は早くなつた。

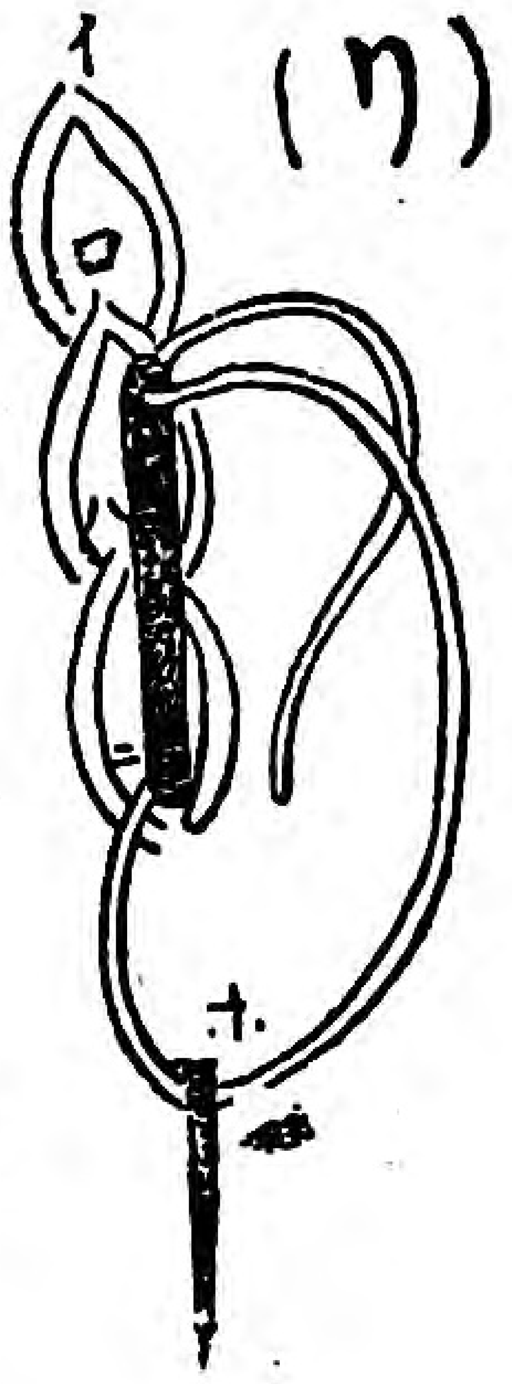
Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

針一本で出來るフランス刺繡



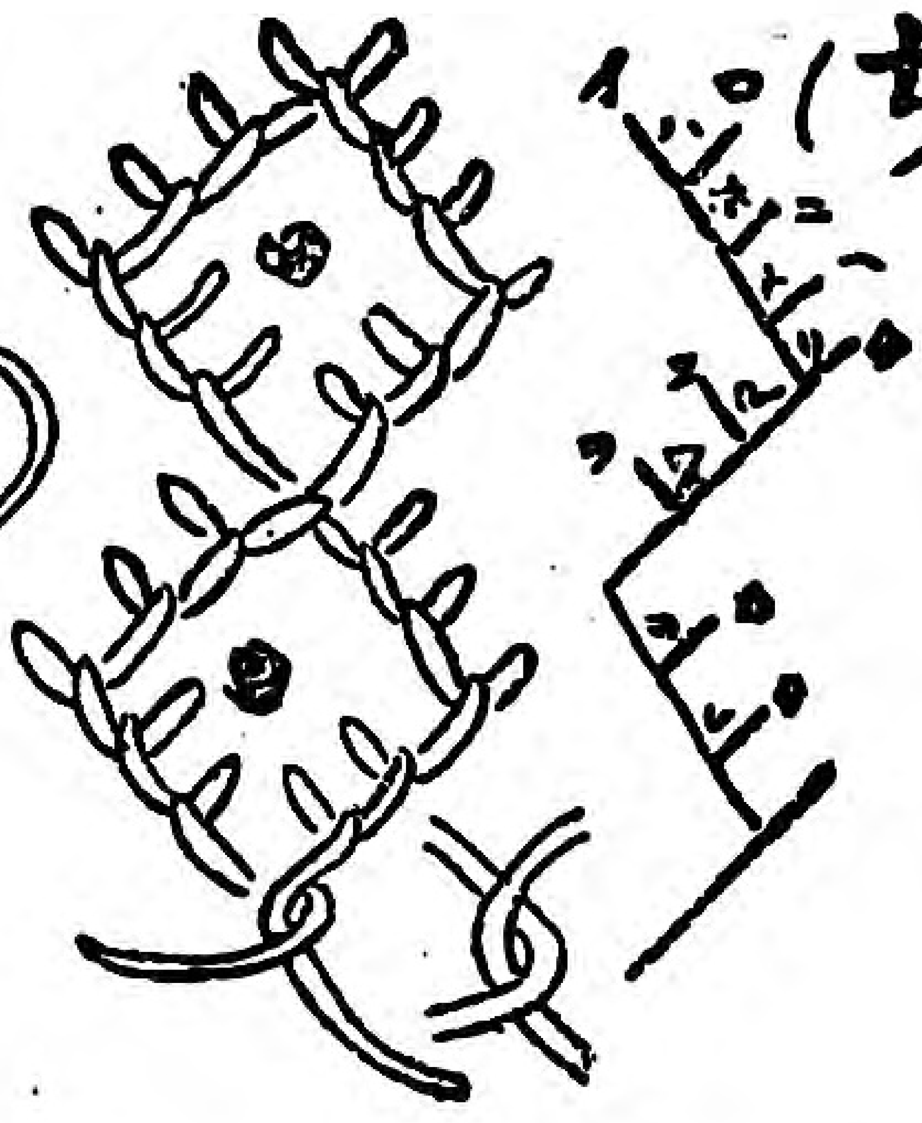
(と)

(と)の説明　(イ)(ロ)(ハ)は(リ)に同じ(ハ)に出でし糸を直線に(ホ)の所にておさへ(ニ)から(ホ)に糸をかけて出し(ヘ)から(ト)に糸をかけて出すあとはその順序にてなすべし

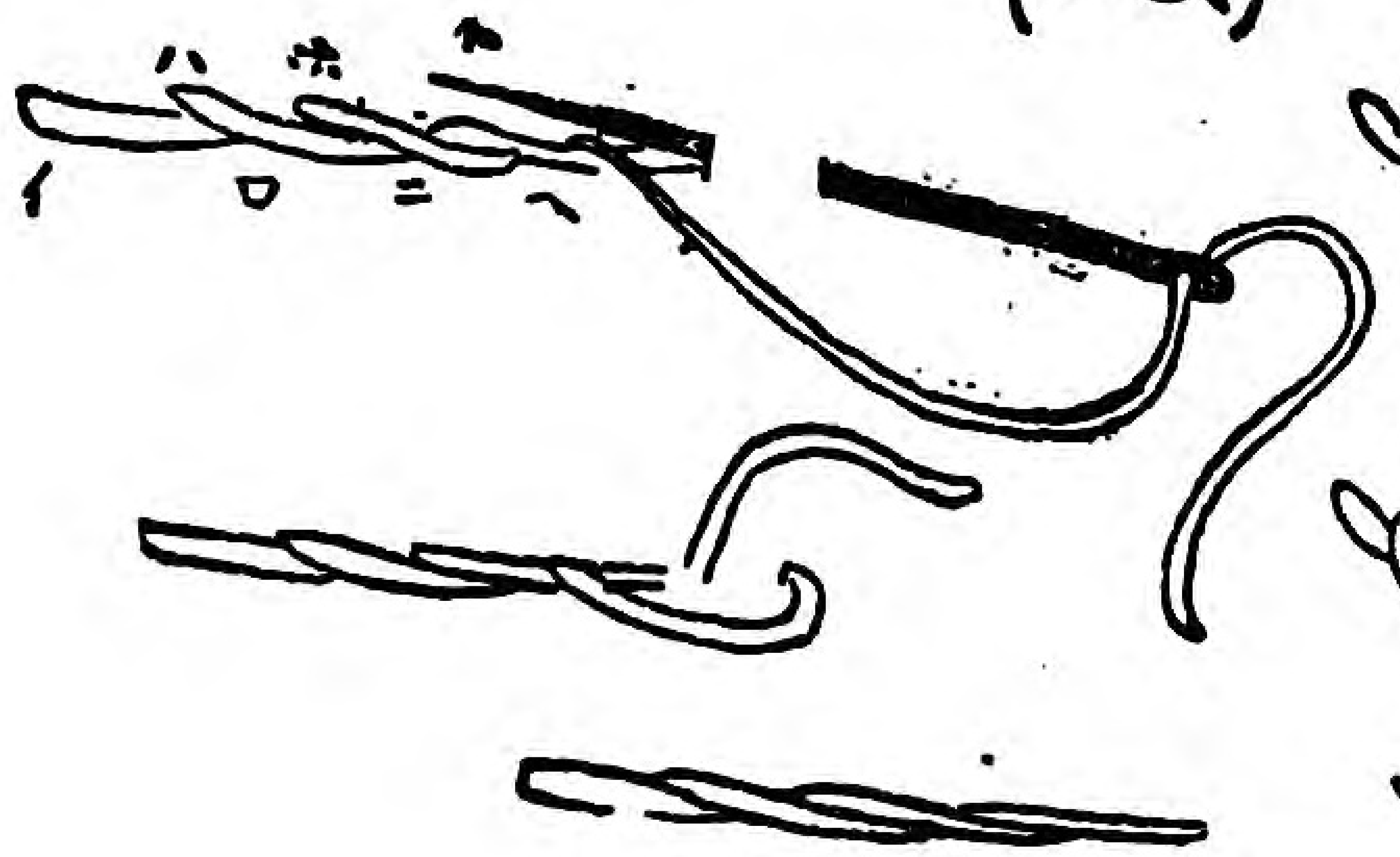


(り)

(リ)の説明　(リ)はクサリ縫下より始む(イ)の裏から表に糸を出し又(イ)から(ロ)に布をすくつて糸をかけて引出す



(ち)



(ぬ)

金澤靜子

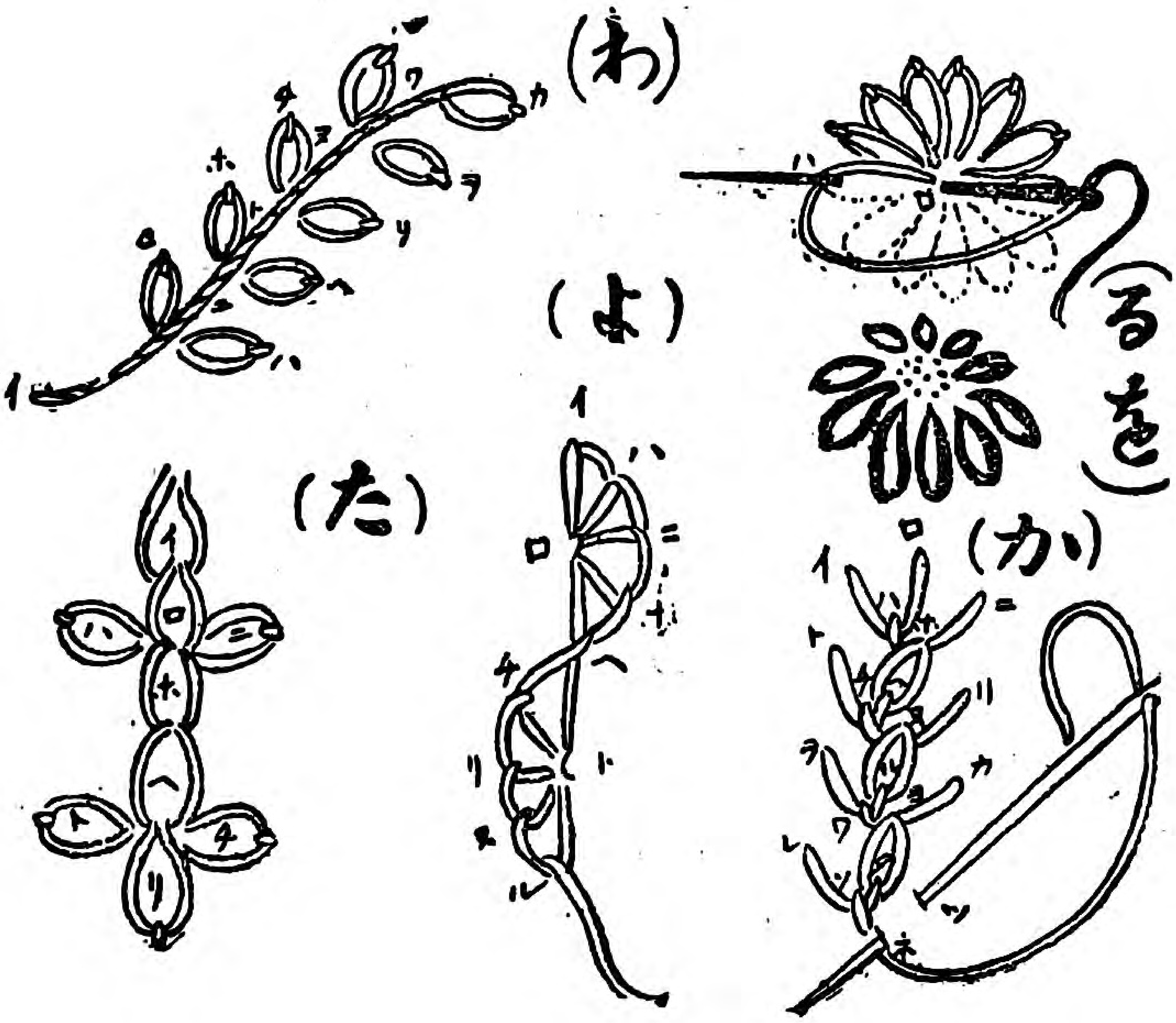
(ち)の説明　(イ)から(ワ)までは(に)に同じ(ワ)に出た糸を(カ)から(ヨ)に掛けて出す(ヨ)と(ワ)の糸は左側をする時に掛けます右側を縫ひをわりたらば糸を留め左側の(イ)より始む

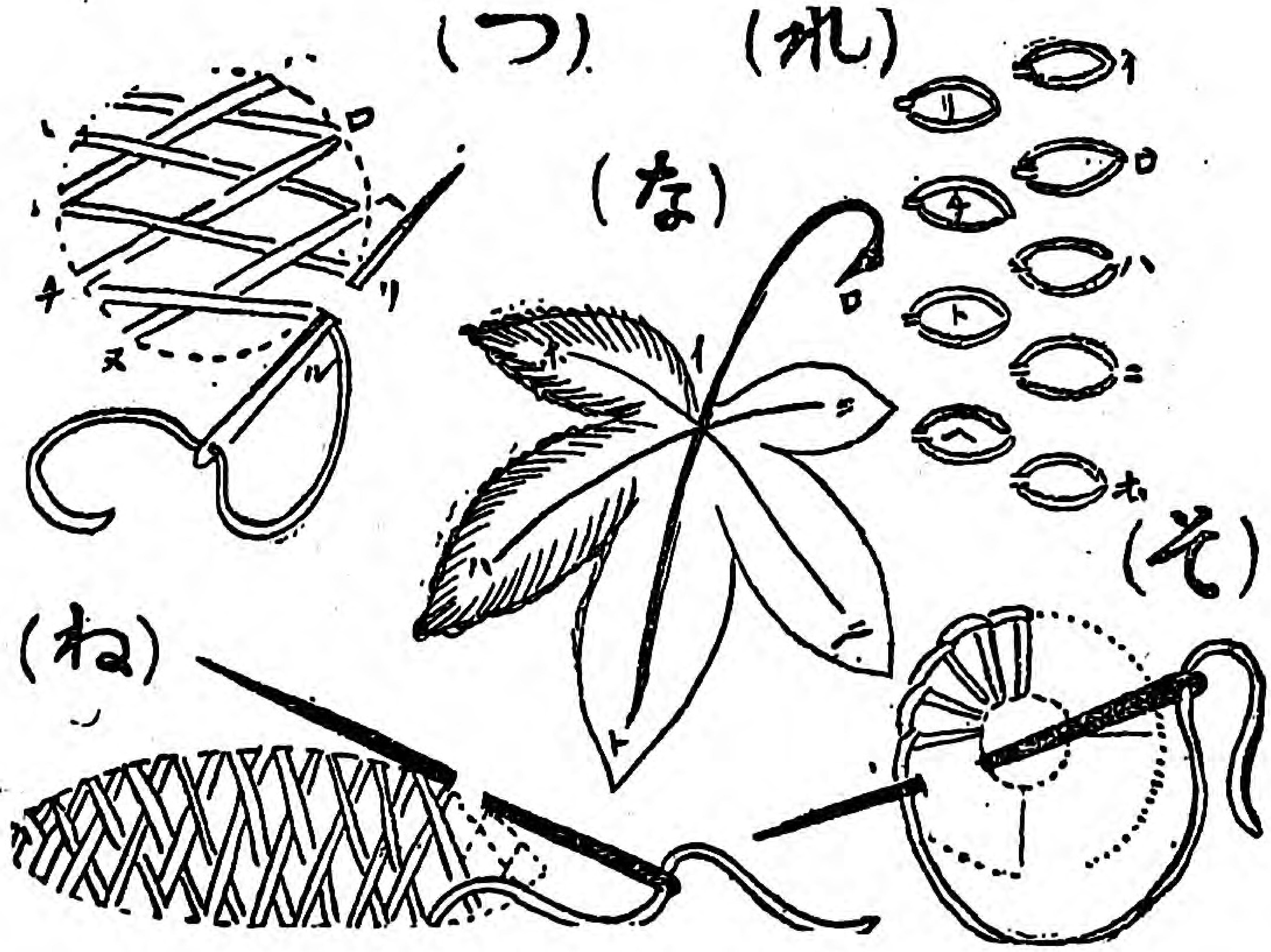
(ぬ)の説明　(ぬ)半返し縫ひ(イ)の裏から表に糸を出し(ロ)の表から(ハ)の表に返して出(ニ)の表に又返して次へ〳〵と半分づゝ返して進む

(る)(を)の説明　クサリ縫を應用したるもの(ロ)に出た糸を輪になつた糸の外側から(ハ)に(を)は(る)に同じ

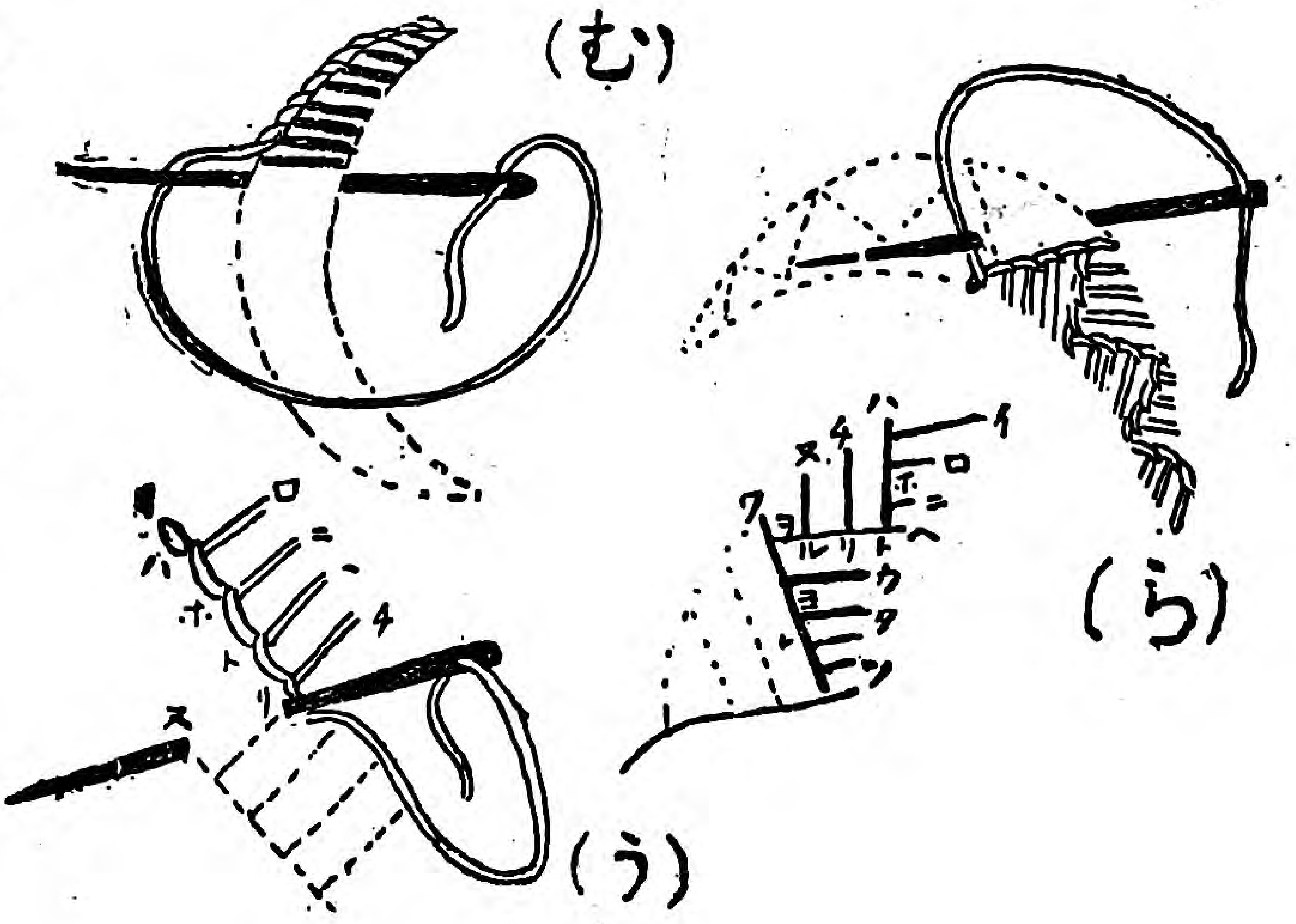
(わ)の説明　莖は半返し葉はクサリ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN





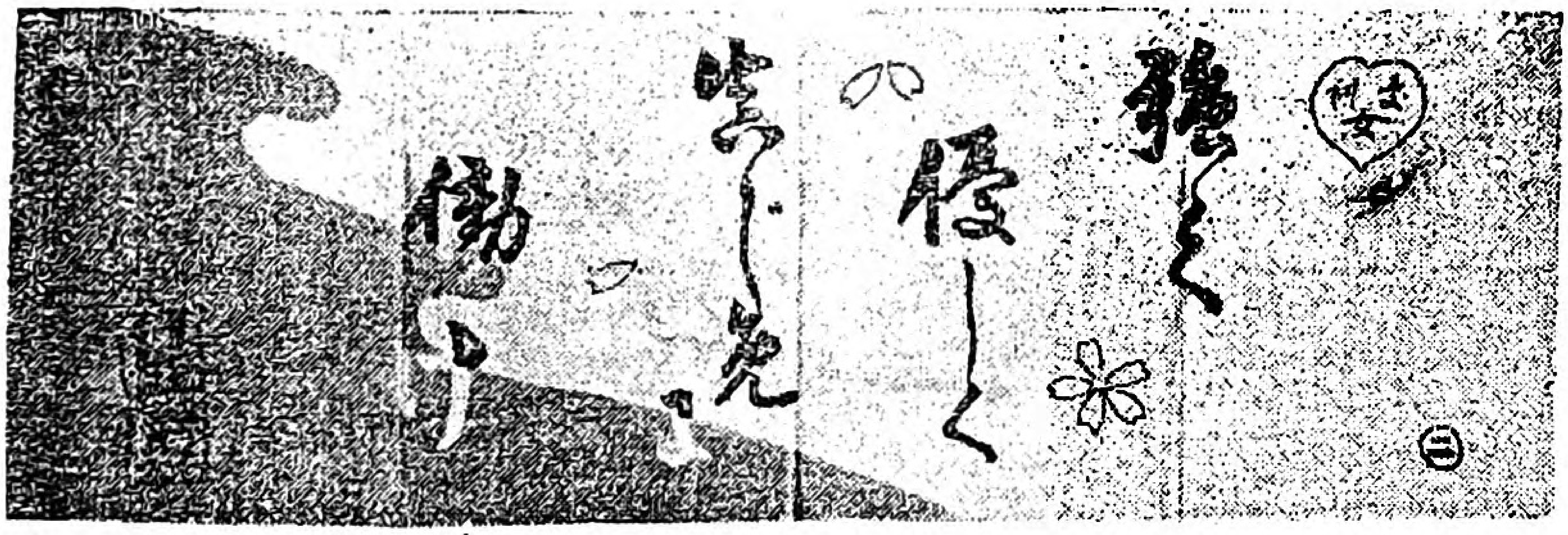
Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN



縫、茎を作りながら葉を付ける
(か)の説明　(か)は(い)と(り)を應用したるもの(イ
ロハ順)

(よ)の説明　(イ)から糸を出し(ロ)に來て(ハ)にかへり(ロ)から(ハ)に糸を掛けて出すあとはその通り
(た)の説明　クサリ縫を應用したるもの(イロハ順)
(れ)の説明　(た)に同じ　(イロハ順)
(そ)の説明　(よ)に同じ
　糸の並びを注意し中心を失はぬ様にすべし
(つ)の説明　(イ)から(ロ)に糸を渡し　(ハ)　にかへり(ニ)に渡し(ホ)に渡し(ホ)から(ロ)にかへり　(ヘ)　に渡す
(ね)の説明　(つ)と同じ
(な)の説明
　線は半返し
　輪廓は(そ)の縫方に同じ
(但し糸を斜に長短を不規則になす方が面白し)
(ら)の説明　スカラ縫の小さき三角形が集りたるものにて最初の右の一劃を作りたらば次は針の向を反對にとりて左側をなし、次は初めの向にて右側をなす、斯くしてたがひちがひに縫ひゆくなり。運針は(イ)に糸を出し(ロ)に刺して(ハ)に糸をかけて出す、
(む)の説明　スカラ縫にて圖解(な)に同じ
(う)の説明　圖解(は)に同じにて皆同じ方向なり

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN



錦村處女會員の手拭

地方通信

記念の手拭

山梨縣東八代郡錦村處女會 梶原修造

私の村の處女會では中央部の標語を普及し、社會教化のため、手拭を染め出し、會員並に一般へ配布いたしました處、大變好評を得ました。そして一面基金の増殖をも圖りました。

圖は本縣社會教育主事の立案でありまして、水は強くを、櫻はやさしくを、ハートは眞面目を意味いたしたものでございます。

埼玉縣處女會幹部講習會報告

粕谷さだ

一、會場　埼玉縣女子師範學校（浦和町）
二、期間　四日間
三、宿所　女子師範學校作法室
四、經費　大約壹圓五六拾錢（食費、夜具損料）
五、携帶品　筆記帳、毛布又はどてら寢卷、草履、針、鋏、手拭、櫛、其他雜品。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

六、服装 可成軽装なる和服、頭髪は束髪を可とす

八、講習項目

國民道徳 二時間 小島女子師範學校長

世界の近勢 二時間 川口女子師範學校教諭

科學智識 竹内女子師範學校教諭 市原女子師範學校教諭

生活改善 三時間 竹内女子師範學校教諭

新式裁縫並實習三時間 海老澤女子師範學校教諭

女子衛生 二時間 戸所衛生課長

社會事業 二時間 鈴木社會課長

心得

一、參會心得

一、參會時限三十分前に到着のこと

一、遲刻する虞ある時は電報、電話にて屆出づること

二、一般心得

一、講習員は處女會中堅者たることを自覺し、常に規律を重んじ靜肅にすること

一、諸般心得事項の外自治、自制の精神を以て行動すること

一、時間を確守すること

一、質問は講演の終りたる後になすこと

一、講義の整理はその日の内になすこと

一、教室の整理は當番員に於て授業の前後になすこと

三、寄宿舍心得

一、清潔整頓に注意すること

一、火の元は嚴重に注意すること

一、寢具は朝起き直にたゝみ、所定の場所に置くこと

一、外出は二人以上伴侶をなすこと

一、外出の時は着衣其他見苦からぬ注意すること

一、飲食店に立入らざること

日課表

午前六時 起床、掃除整頓

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

午前七時　朝食
午前八時—正午　講習
正午　晝食
午後一時—四時　講習
午後四時—五時　入浴、自由外出
午後五時三十分　夕食
午後六時—九時　茶話、夜學
午後九時三十分　就寢

青年處女の活動

福島縣信夫郡餘目村　遠藤よし子

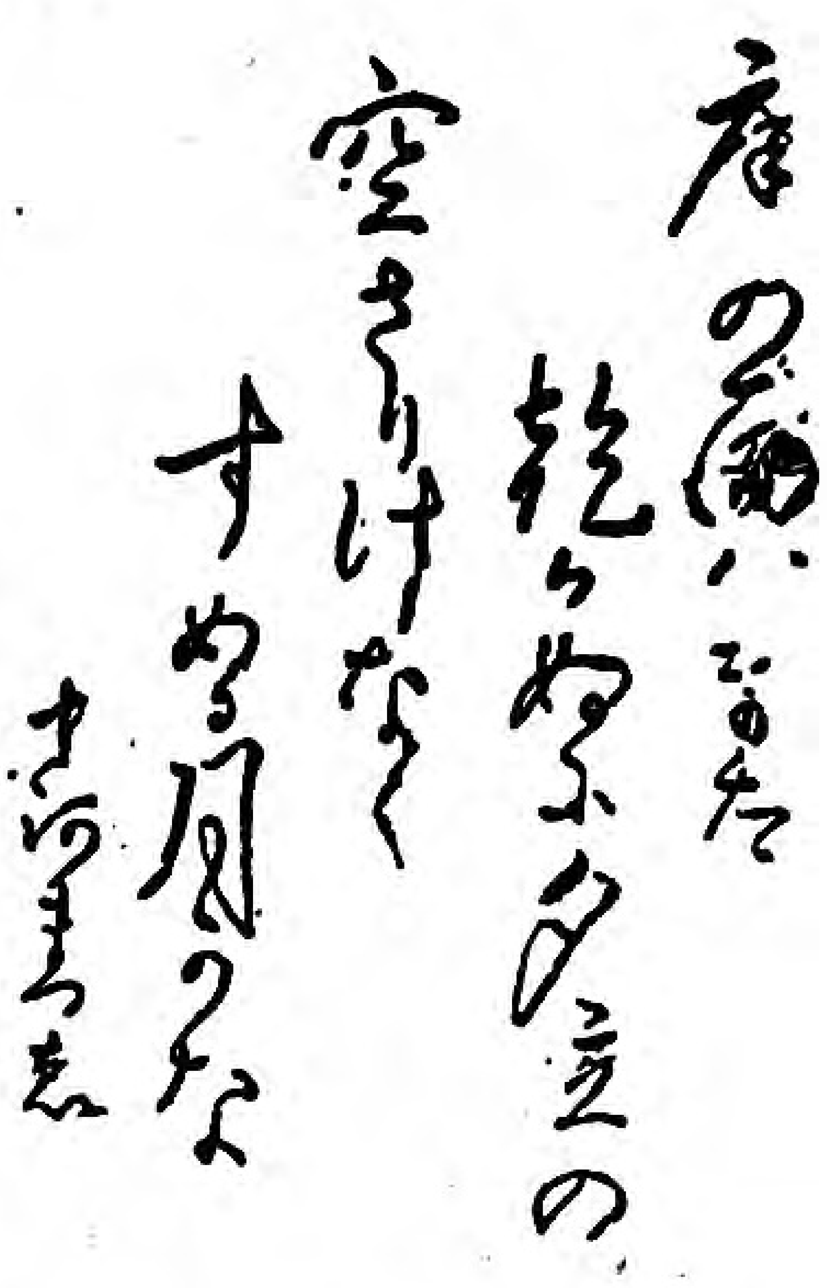
私共の處女會は去年生れたばかりの幼いものでございまして、これといふ準備も出來て居りませんが、社會の進歩につれて、榮えゆくだらうと思つて努めて居ます。此度春季總集會を開きました。

此日は折もよく近日にない晴天で、會章を胸につけた乙女は嬉々として寄り集ひました。

一、開會の辭　二、唱歌
三、詔書捧讀　四、訓示
五、會務報告　六、會計報告
七、協議
　1 實行事項　前會に決議せし事項を確實に實行する事
　2 打合事項
八、來賓の講演　九、會員の五分談話
十、茶話會　十一、餘興
十二、閉會

この順序で致しましたが、どれも有益に面白く過しました。

又我が村には他方に知られし郷社日枝神社（山王様）があります、その祭日（五月一日）處女會の賣店を設け、たすきと果物とを販賣するのです先づ丈夫な布地を求めて會員の手にて作り上げし襷を多の人が健康に働く事の出來るやうに祭日に神に捧けで御祈禱をして頂き蠶農あたりたすきと名づけ、其



香川縣　十河まつゑ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

れより賣店によつて販賣するのです、價は十錢より十五錢て、メリンスのは四五十錢てあります。

このたすきの賣行よきは多くの人々の活動の盛んである事を語るものと思ひますから、少しでも多く賣れ行くやうにと祈つてゐます。此神樣は蠶農の守り神で農蠶具及、農蠶種等の店が多く出ます。

朝早くより參詣する幾千の人で境内は往來する事も出來ません。東の入口と西の入口には青年會が無料自轉車あづかり所をもうけて參詣者に便利を與へて居ます。又二三十人の青年は困難の中を警戒して廻つて居ます。何の經驗もない私等は、去年始めてゞしたが、良結果を得て、薄利でしたが二十圓餘の儲けを得ましたので、早速基本金として貯金しました。

今年は大々的に販賣して其利金を以て敬老會を開かうと語り合つて居ます。

清き集ひ

埼玉縣入間郡富岡村　一　處女

先頃私の村の處女會では、會員の製作品のバザーを致しまして、其のお金で春季總會には、七十七才以上の老人(五十七名)をお招き致し、記念品として湯呑一個づゝ進上致しました。お土產にはお菓子一包づゝ上げました。當日は此頃にないよいお天氣で、いそ〳〵と支度をして母校に參りますと、最早會場はあふるゝばかりでありました。

會長の開會の辭があり、次に郡役所の池田先生の有益な講話がありました、續いて村有志者の講話がありまして茶話會にうつりました。

餘興には乃木大將の浪花節がありまして、五時閉會に致しました。老人のにこ〳〵として處女達に手を引かれて歸るのも如何にも滿足に思はれました。

尚私共の會では家庭看護講習會、絞り染講習展覽會等致しました、消防手のハッピ(二百枚)を縫ひました時など日がありませんでしたので夜業まで致しました

敬老會の記

靜岡縣濱名郡中瀬村　鈴木朝雄

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

當第二部處女會が主催となつて、區內七十歳以上の高齢者をお招きして、敬老會を催しました。此日は天氣快晴で靜かな春日和の麗かな日でした「あゝお蔭で良い日だのねー」と處女が語り合ふ日でした。

會員は正午前七時と云ふに會場たる區長さんの宅に集つて種々御馳走の仕度に忙しい、もう九時頃には全部整ふて出迎係はそれぞれ高齢者をお迎へに行く、十時には追々と御老人は笑顏に元氣よく來られる。接待係は御座敷へ御案内する「威のありて其猛からぬ御老人」私は口走るのであつた、其白髮、其御顏の皺、皆其昔を物語るのでした、十一時に開會、當支部長小木ゑい子の開會の辭があつて後私は理事として御挨拶を述べました。其次に當部賛助員、大橋恒友氏の祝辭がありました。それから本村處女會長（同村校長）佐々木伊三郎氏の講話があつて、高齢者及處女會員一同の益する所が多うございました、それから高齢者一同にお晝飯を差上げる事にしました。年長者順に男の方は左、女の方は右、廣いお座敷にズツと居列ばれた其前に膳部は運ばれた。當家の神前へ高齢者の健康を祈るべく且つは祝すべく献上して置いた御酒を下げて順次に祝盃を願ふた、高齢者中よりして其代表者室內藤太郎翁は主催者一同へ對して答辭的に感謝の意を述べられたのには一同の大いに感激する所でした。

午後は小學校生徒の學藝會があり、高齢者は椽側に居並ばれて、孫達の學藝を（唱歌、遊戯、讀方）御覧になつて居る樣は、丸で神樣のやうに思はれました。夕方副支長大橋まつゑ子氏の閉會の辭があつて、高齢者一同には喜び勇んで元氣よく歸られました。（口繪參照）

福島縣　桑名スヱ子

處女會表彰祝賀會

長崎縣西彼杵郡　三重村處女會

大正九年四月二十五日創設の三重村處女會は十一年二月十一日の佳辰に當つて有難くも縣より優良處女團として表彰せられ、一同はすべてに感謝しつゝ尚相共

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

に喜んで表彰祝賀會を開きました。

來賓二十餘名、二百餘名の會員は室に充ちいと靜かな中にも嬉々と見えました。

幾多有益な講演あり、十一時半に式を閉ぢて、かねて用意の賣店にかゝり、しるこ、おはぎ、すし、うどん、そば、玄米、コーヒーを會員の手になつたものばかりで、實費に僅少の利を附して一般の人に賣りなか〱盛んでした。

一方會員の體操運動競技を催し、樂しく一日を過して四時家路に向ひました。

働いて得た金で敬老會

福島縣東白川郡宮本處女會

四月十三日當處女會では敬老會を開きました。會員は昨年秋季栗拾ひをしました收益金を基金として、各會員の勞力より敬老會の費用に充てました。敬老會の前日には幹事、鎌田タミ、國井ツミ、矢内愛の三名は徹宵努力し、老人方に御馳走すべきすしをつくり、當日敬老會の日には三十五名、早朝より出席して何やかと準備につとめました。

午前十時老人二十五名の出席を待ち、宮本小學校兒童の學藝會を御覽に入れ、餘興として蓄音機をいたし午後一時より敬老會を開き、處女會員は種々の御馳走を振舞ひ、午後四時閉會しました。御出席の老人は二拾五名で高齡者は九十三才でありました

私どもの會

群馬縣勢田郡下田澤　松島芳子

私どもの村でも昨年二月十一日、校長樣靑年會諸兄樣の熱誠なる御盡力の許に處女會が發會されました會員は五十四名實に眞面目な會員で嬉しく存じます、爾來五月より處女の友愛讀者として中央部諸兄姉樣の清く美しいみ敎への下に修養しつゝあります、昨年會長樣は學校の女の先生でしたが、今年は改選されまして男の高橋先生が會務を掌つて下さいます、鋭意なる會長樣の御導きによりまして、先づ會の基本金を造

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

らんが爲尙敬老會、婦德涵養の講演會、講習會等の資に供せんとて、去る四月一日、三日の二區に別ち薪揃へを脊負ひ會員一同赤城下しの烈風をも物ともせず、一心にやつて下さいました。口繪は當日事業終つて後寫したものです。

尙家事の餘暇を利用して毎月(三ぼう)づゝ繩をなつて出して居ります實に眞面目な處女會の生立が末樂もしく期待されます、深く〱感謝して居ります尙近々中敬老會を催し會の豫定狀況は次號に記します。

(口繪參照)

春期總會と支部會の活動

石塚栄江

靜岡縣駿東郡長泉村處女會では、四月三日午前九時から全村小學校で第二回春季總會を開催致しました此の日は朝から言ひ當てた樣に名殘りなく晴れ、校庭の櫻は既に滿開は過ぎ、名ばかりの花を殘して徐に吹く風に雪の降る樣に散つて行く下に頑是ない小供が只花の散り行くの見て喜び勇んで行く、小春日和の長閑な日なので出席會員は病氣と二三事故者以外殆んど出席二百十五名の多數に達しました。定刻君ガ代の合唱會長の勅語捧讀ありたる後昨年度の事業會計の報告本年度の事業計畫に就き述べる所あり二三協議事項を決議し其他會員二三の所感を述べ、終りて大石郡視學沼津警察署長駒月警視の處女に對する有益なる講演あり正午休息一時から運動競技に移り提灯競走其他斬新なる競技二十余番あり盛會裡に五時散會しました同處女會は昨年の四月に組織せられたばかりで未だ漸く一年級あるのに會員は極めて眞面目で殊に下土狩支部の如きは支部長の高橋豊子樣は三島高等女學校出身の才媛で頗る活動家で而かも熱心ですから支部會員も心から支部長を補佐して發展に努めた結果僅かの間に現在の樣な發達を見たので最頃も同會の發展を圖るにも基本金が無い爲め思ふ樣な活動が出來ないのを遺憾として會員種々協議の結果同區鎭守の祭典賣店を出す事になりました何分にも始めての試みでありますから種

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

々な障害迫害が遠慮なく横つて來ました而し良いと信じた事であるから飽く迄勇氣を揮ひ不眠不休の活動で漸やく目的を貫徹致しました其結果意外の好成績を收め賣上高數百圓に達し利得金は全部基本金の中に繰り入れる事に致しました當日右の外二十餘名を二班に別ち多數の人出てすから負傷者病人等の爲めに救護班を組織し活動した爲め漸く村民からは認められ同情者も出來て參りました同會の模範處女會として推薦せらるゝのも遠き將來では無からうと信じて居ります。

處女會主催の美しき敬老會

石塚恭江

靜岡縣駿東郡大岡村處女會は三月十日陸軍の戰捷記念日を卜しまして慈悲深い老人に報恩慰藉の爲め村內七十歲以上の老人百五十餘名を招待して同村小學校に敬老會を開催致しました當日は朝から生憎の烈しい雨でしたが始めての試みの爲めか孫や曾孫に導かれて皆喜び勇んで出席せられ始め幹部は始めの事であり且つ雨が降るから半數位と思つて居りましたのに豫想は外れて殆んど全部が出席せられたのには驚きました會員は數日前から武田幹事や其他に指揮せられて準備に忙殺され會場には天上から八方に萬國旗を張り詰められ正面は數個の敎檀により一壇高く餘興場は設けられ松竹松の大引幕に周圍は紅白の幔幕に色彩られ場內は眼も映ゆきばかり美事に遺憾なく裝飾は施されて頗る美麗を極め來會者には處女會員は優しく親切に場內に案內し、兼て同會では沼津から講師を聘して按摩術を講習し習得して居るので先着者には肩揉み其他により來會者を慰め、正午から愈〻開會せられました、加藤會長の挨拶がすむと來賓陸軍少將渡邊閣下、石塚報知新聞記者其他の祝辭あり續いて沼津町永明寺の住職間瀨宗眠氏の有力講演に來會者を感動せしめ是れから餘興に移り小學生徒の合唱、童話劇少女歌劇等數十番其他蓄音機三曲合奏等大喝采を博し終て會員手製の甘酒壽司の御馳致をなし手工品の手土產を贈與し來會者は充分歡を盡して同五時盛會裡に散會せられました。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

故天野藤男君記念事業

故處女會中央部理事天野君前途有爲の才を抱いて神奈川縣平塚病院にて長逝せられ、其後郷里靜岡縣庵原村に於て盛大なる葬儀を行はれたのであるが、故人の功績に對し紀念事業の樣なものを催して故人の靈を慰めたいと云ふので發起人に於て過般各位に御贊助を乞ふたのであるが、發表日淺きにも不拘左記の如く有志諸賢の御同情を得たのは實に感謝に堪へぬ次第である

今後尚一層御同情ある皆さんの後援に期待し一日も早く初期の目的に到達せん事を偏に希望する次第である本號〆切迄に贊同せられたる方々は左の通りである（申込順）

一金拾圓也　東京市電氣局長　長尾半平殿
一金壹圓也　愛知縣北設樂郡長　井上一殿
一金壹圓也　角道奬勵會理事　木戸正榮殿
一金拾圓也　警視廳外事課長　池田淸殿
一金參圓也　帝國親愛園本部　三輪政太郎殿
一金壹圓也　長野縣處女會員　北村けさい殿
一金參圓也　中央報德會講師　村田宇一郎殿
一金參圓也　同上幹事　上村他七郎殿
一金參圓也　同上幹事　近江匡男殿
一金參圓也　內務省社會局　伊藤良藏殿
一金拾圓也　內務省社會局長　田子一民殿
一金參圓也　巢鴨家庭學校長　留岡幸助殿
一金壹圓也　神奈川縣吉濱村　東武臣殿
一金壹圓也　愛知縣一ノ宮町　眞野義春殿
一金九圓也　東京芝高輪南町　殿谷季雄殿
一金貳拾五圓也　東京　公爵德川賴倫殿
一金壹圓也　日本國民禁酒會　下城義三郎殿
一金貳拾圓也　朝鮮總督府秘書官　守屋榮夫殿
一金貳圓也　茨城縣處女會員　折本せつ殿
一金五圓也　群馬縣　天笠かつ殿（外八名）
一金壹圓也　女子大學櫻楓會　仁科節子殿
一金壹圓也　同　山本欣子殿
一金貳圓也　兵庫明石市助役　深野一滋殿
一金壹圓也　內務省社會局　柏村眞三殿

一金拾圓也　文部省事務官　乘杉嘉壽殿
一金參圓也　東京府社會主事　長澤則彥殿
一金參圓也　內務省社會局　相田良雄殿
一金五圓也　貴族院議員　北條時敬殿
一金參圓也　內務省社會局　生江孝之殿
一金拾圓也　鹿兒島縣知事　中川望殿
一金拾圓也　內務省事務官　田中廣太郎殿
一金貳拾圓也　帝國親愛園幹事　山田兼吉殿
一金五圓也　同　大越小次郎殿
一金壹圓也　福島縣鹽川町　豐島彌一郎殿
一金拾圓也　京都伏見十六社　人見喜三郎殿
一金五拾圓也　滿鐵會社々長　早川千吉郎殿
一金參圓也　東京女子高等師範　下田次郎殿
一金壹圓也　靜岡縣中郷村　大村三枝殿
一金貳圓也　東京市日本橋　加藤よし子殿
一金拾圓也　宮內省祀官伯爵　二荒芳德殿
一金貳圓也　日本橋區馬喰町　後藤淸太郎殿
一金壹圓也　靜岡縣庵原郡飯田　高橋正昇殿
一金壹圓也　神田區秋山方　渡邊盛二殿
一金壹圓也　山口　白石簡一殿
一金壹圓也　北海道　齋藤淸月殿
一金壹圓也　大分　原田千歲殿
一金五圓也　神田區錦町　宮下軍平殿
一金壹圓也　愛知縣津島町　山田せい子殿
一金壹圓也　京橋區釆女町　浦島琢郎殿
一金貳圓也　靜岡縣庵原村　西ヶ谷可吉殿
一金貳圓也　內務省參事官　後藤文雄殿
一金拾圓也　日本橋大倉書店　大倉保五郎殿
一金壹圓也　京都下餘內村　飯田虎雄殿
一金壹圓也　赤坂青山南町　月用藤三郎殿
一金壹圓也　長野縣平野村　降旗サトミ殿
一金五圓也　明治興阪所　川田佐門次殿
一金參圓也　府下西巣鴨町　須田鶴吉殿
一金壹圓也　長野縣柳村　宮下幸夫殿
一金參圓也　神奈川縣橋本村　橋本處女會殿
一金五圓也　內務省衛生局長　潮惠之輔殿

一金參圓也　內務省囑託　今井兼寬殿
一金五圓也　大阪市役所　鈴木三八殿
一金壹圓也　東京澁谷町　牛山普吉殿
一金貳圓也　內務省社會局　福原誠三郎殿
一金參圓也　埼玉縣浦和町　岡村準一殿
一金貳圓也　內務省地方局　高田榮三郎殿
一金貳圓也　山口縣山口町　篠崎篤三殿
一金貳圓也　內務省社會局　伊藤陟祐殿
一金壹圓八拾錢　佐賀三田川村　中牟田龍水殿
一金壹圓也　滋賀蒲生郡役所　塚本義雄殿
一金參圓也　處女會中央部　松崎ひろの殿
一金拾圓也　赤坂區檜町　婦人矯風會殿
一金壹圓也　靑森金田村　小田大里所殿
一金貳圓也　埼玉縣三澤村　玉谷夏子殿
一金壹圓也　群馬縣前橋市　齋藤熊夫殿
一金參圓也　內務省囑託　牧野虎次殿
一金參圓也　廣島縣千年村　山本瀧之助殿
一金參圓也　東京博物館長　棚橋源太郎殿
一金壹圓也　熊本縣坂瀬村　宮崎直三殿
一金壹圓也　島根縣莊原村　玉木權市殿
一金壹圓也　岐阜縣富之保　島田敬三殿
一金壹圓也　東京淺草馬道町　鵜飼米子殿
一金參圓也　小石川關口町　田中芳子殿
一金五圓也　靜岡富士須津村處女會　影山勝殿
一金壹圓也　東京神田區南神保町　秋山鹿郎殿
一金五圓也　東京京橋區山下町　峠田一步殿
一金壹圓也　岐阜縣惠那郡蛭川村　川井丑二殿
一金壹圓也　日本國民禁酒會同盟本部　永田甚殿
一金五十錢也　宮城縣伊具郡東根村　村上得郎殿
一金貳拾圓也　東京女子醫學專門學校長　吉岡彌生
一金五圓也　女子高等師範學校教授　肖守ふみ殿
一金貳拾圓也　山脇高等女學校長　山脇房子殿
一金貳拾圓也　實業家　高野亟三殿
一金拾圓也　東京本鄕元町二ノ六六　田所補猪殿
一金五圓也　大妻高等女學校長　大妻コタカ殿
一金壹圓也　市外千馱谷　黑政てる子殿
一金壹圓也　福島縣若松市天寧寺町　甲斐淸子殿
一金壹圓也　島根縣屋褒村　館緞實三郎殿
一金壹圓也　宮城縣栗原農學校　佐藤熊吉殿

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

一金五圓也　兵庫縣廳　小田直識殿
一金拾圓也　處女會中央部　福島四郎殿
一金壹圓也　埼玉縣新郷村挙　荒井ろく子殿
一金五圓也　東京四谷三光町　竹内茂代殿
一金貳圓也　東京小石川白山　青地忠三殿
一金壹圓也　島根縣神原村　錦織善市殿
一金五圓也　朝鮮總督府　丸山鶴吉殿
一金參圓也　日本橋區馬喰町　山岸三之助殿
一金參圓也　牛込區藥王寺町　近藤行太郎殿
一金參圓也　赤坂區青山北町　下田歌子殿
一金壹圓也　群馬縣木瀬村　深谷賢樹殿
一金貳圓也　東京府下淀橋町　安井哲殿
一金壹圓也　三重縣廳　奥田大三殿
一金五圓也　女子高等師範　大江すみ子殿
一金參圓也　青年團中央部　座間止水殿
累計金五百貳拾壹圓參拾錢也

處女俳壇

賞

一等

かげらふと蝶のあらそふ菜の畑　山口縣玖珂郡岩國　若本美惠子

二等

灯明りに雛それ〴〵の影見せぬ　埼玉縣入間郡小手指村　鹿島さよ

賞外

春の日や障子にうつる猫と蝶　滋賀　中川とら子
宵櫻仰げば月は花の上　群馬　池田榮子
かげらふに小猫ちやれ居る椽の上　福島　田村の花

處女歌壇

賞

天

幾尋か繩なひ終へてつと立てば夜のしゞまに月流れけり　山口縣熊毛郡阿月村　岩木哀汐

評　さし入るゝその月かげは蛙なく門の水田に照りやますらむ

地

うつすらとにじめる汗のうれしくも今日も日向に薪結ひけり　岐阜縣加茂郡三和村　木澤花笑

評　麥の上渡りて通ふ風ならうけ汗の貴さ味へる人

人

おとめらの鍬とり〳〵にきらめきつ春風かろし麥青き村　熊本縣上益城郡名連川村　鳥井正人

評　乙女子の手にする鍬の一打も貴き神のみ仕へにして

賞外

○美の部○

高窓に寄ればはろかに黄金敷く野より畑より甘く匂へり　佐賀縣　小百合
夕まぐれ牛に水やる庭前にうす月ながら櫻花散る　福島縣　梅津みや子
はろかにも銀の流れの大利根をみつめてあればひたに淋しき　群馬縣　橋本登久子
そよ風に神前の櫻ハラ〳〵と駒犬の脊に散り積るかな　香川縣　十河まつゑ
村はづれ水車の音のみカラ〳〵と冴やけく響く夜は更けてけり　長野縣　三井しげ子
誰住ふ人もなけれど紅椿碧き梁かげにほゝえみてありぬ　群馬縣　山崎すい子
母のなき子のみ昧ふ淋しさにくるゝを知らで夕日見つむる　東京府　本多まき子
山吹の花散り浮ぶいさゝ川こゝより春は流れゆくらむ　長野縣　鮎澤春於
上り行く谷沿小路かたはらの笹のしげみに鶯啼くも　神奈川縣　山口孝子
弟と母の手織の晴着着て山の祖母訪ふ五年ぶりに　群馬縣　石田さの子
朝まだき兄と二人で野に行けば白露結ぶ麥の笑みたり　埼玉縣　淺見紅花
我が庭の木の間このまにくれそめて白つゝじのみほのかなりけり　鳥取縣　伊藤淸香

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

病む母の藥はわいて明の鳥　埼玉　中村初子
飲み乍ら語りながらの茶より哉　神奈川　清水寡躁丸
旅僧の衣も青し森し中　福島　江花浪月
蝶二つ別れて花に宿りけり　岐阜　西野なかを
櫻よりつゝじにうつる初袷　山形　白花
雲雀野や一日富士の見ゆる旅　神奈川　荻原エイ子
花にくれて吾が家遠き野消哉　福島　詩の花
赤襷茶摘み乙女の歌ふこゑ　同　夢見草
温泉の宿の踊りや栗の花　山形　小關てるゑ
細き灯に眼をさすりつゝ春蠶飼ふ　神奈川　溝口盛光
裏山の松露拾ひや春日和　香川　十河まつゑ
只一人歌思ふ夜の春の雨　神奈川　山口孝子
草餅に鳥の鳴き來る山家哉　鳥取　渡邊泉店
見出でたりみどりの原に白すみれ　群馬　藤倉きん子
花に醉ふ蝶にも嘔きねたみ哉　奈良　植本絹衣
春雨にあはれうたれし小蝶哉　福島　遠藤よし子
お茶の里麥の小村につゞきけり　靜岡　文子
艫纜の見かへる岸の櫻かな　滋賀　河合晴耕
春深く大利根の水も温みけり　滋賀　横田翠畝
なつかしき祖母の忌日や草の餅　山形　奥山なみ子
春雨に若芽ふき出す柳かな　熊本　米田ますゑ
吉野山友の便りに櫻かな　岐阜　ボタン
衣を縫ふ夏痩の手の白さ哉　埼玉　鹿島翠子
泣く子居り窓明き家近し　鳥取　耕露多美子
曳舟の綱をかすめてかもめ飛ぶ　長野　根橋志奈惠
唄の主消えし農家の一つ家　香川　安西照子
もろもろの花を散らして別霜　埼玉　仲テル
春雨に花に舞ひくる蝶もなし　八重櫻
櫻散る木の下かげや春の川　埼玉　高岸富美子
櫻花母の土産もつて來ぬ　福島　橋本福子
髮洗ふ里の小川や水温む　福島　土田かつ子

都より友の送りし繪はがきに花の盛りを偲ぶ雨の夜
入日さすあぜ道づたひあゆみ行く己一人の影の淋しさ
くちのころこの神殿のあれし地にいたましげにも立てる姿よ
笛の音はいつしかやみて朧夜の靜けき空を千鳥啼き行く
老ひませる母といさかい默すれば蛙の音さへ悲しかりけり
針を持つ君の小指のしんなりと細りて又もこの春は逝く
紅椿ほろほろ落つる夕まぐれわれひとり居て涙ぐまるも
木を切れば自らなる春風をなつかしみつゝ物思ひけり
傷うけてすくみてをりし鷄は餌をやりても食まず動かず
裏山の杉のこずゑにからすの巣ありといひてはのぼる小供等
老ひし母の夕餉炊くらし陽は沈む我家の空にも烟立つなり
綠添ふ森の木影に飛立てば小枝離れて小鳥飛び行く
處女のため動く心を抑へつゝたすきにしめて米とぐ夕べ
摘み草の人等默する嵐巒の野日は靜やかに空にたゞよふ
亡き父を春雨落る窓ぎはに一人淋しく思ひしのびぬ
愛らしき胡蝶眺めて我は今友と語りぬ古里の野邊
スヤスヤと眠れる妹呼びおこし友に後れじと草刈に行く
母上のあれし手指に膏藥をはりつゝ我は涙こぼしぬ
亡き父を思ひ浮べて幾十度涙ながしぬ裏の川邊に
のどかなり若草の上にねころべば雲雀謡ふて陽炎の舞ふ

○良の部○

春日あび小唄うたひつ廣き野に鍬持つ我によろこびの湧く
樹間さへ小暗き山路唯一人此の夕暮にたどる子のあり
春淺くクローバの花咲きにけりおし花にして友に送りぬ
戸開くれば月影薄く輝きて眞白き霜の寒さ身にしむ
吸き草の匂ひに鳩飛びて塔うす霞む子守唄かな
春雨はいまだやまざる庭の邊に雀等寄りて粒を食むなり
のどかなる春の野原にしばかればなくうぐひすに手をば休めつ
寸ばかり草は芽ざしぬ春の夜は蛙の聲に更けて行くかな

神奈川縣　清水寡躁丸
岐阜縣　足立信子
埼玉縣　すみれ草
福島縣　吉津園代
福島縣　荒川詩文枝
福島縣　古瀬美紀子
高知縣　森田玉子
山形縣　清山眞翠
埼玉縣　母子草
福島縣　村澤ひで子
鳥取縣　渡邊愛子
香川縣　安西照子
靜岡縣　文子
鳥取縣　中村香代子
愛知縣　水仙の花
岐阜縣　佐古かすゑ
福島縣　つや子
福島縣　渡邊みどり
福島縣　銘の子
長野縣　下平眞紅

群馬縣　藤倉きん子
埼玉縣　仲ツネ子
鳥取縣　築谷千代子
鳥取縣　門脇みつ子
愛知縣　岩野まき子
福岡縣　鵜川矢水
福島縣　齋藤いら子
千葉縣　椎名卉鶉

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

あぜ道に腰をおろして握飯　兵庫　藤本はるゑ
畑を打つ土のかほりや春の風　福島　多喜美
若草に細く流るゝ野水かな　長野　鮎澤春於
春の夜や淡き灯の流れけり　千葉　川口孝一郎
歌麿の稲に魂入る、春の宵　靜岡　青野翠清
春風の吹き來る畠や麥の波　島根　安部つぎ
のどかさに留守居は猫とうだまれり　岐阜　梶田とし子
針止めて菜摘の人となりにけり　埼玉　仲よし子
長閑さや我一人行く麥畑　福島　國井津美
コロ／＼と子猫のころぶ春の椽　山形　奥山よれ子
大川に櫻吹雪のする日かな　東京　西海千代子
夕暮や男が一人麥手入れ　高知　北川鶴子
何をつる川邊の人や春の雨　岐阜　南さつ子
宵空に夕燒消えて星光る　北海道　古屋松葉
上弦の月は澄みけり瓦屋根　福島　小野如川
英太子優しく待ちぬ櫻花　岡山　建元正風
汐干がり貝堀處女の笑顏哉　神奈川　植野しん子
櫻咲く吉野の山や雲低し　福島　嶺女
うれしさは葉がくれ梅の一つ哉　鳥取　築谷花子
うたゝねや羽織のかゝる親心　愛知　水仙の花
どぶ池に圓を描いて消ゆる雨　埼玉　淺見ハマ子
雨の夕花香もなく散りにけり　群馬　橋本登久子
桑畑にチラ／＼見ゆる乙女かな　長野　大堀みつ代
水郷の夜は靜かなり鳴く蛙　同　唐木照
芽柳や降りも止まらず暮れにけり　愛知　岩寄まき子
畑の麥一日一日とのびにける　福島　縣伊藤タツ
すみれ摘み歸れる道は蝶の舞　岐阜　中島つや子
紅梅や鶯も來ぬ春の庭　宮城　小野寺フジヱ
高山に木をきる人の歌の聲　福島　齋藤いち子
名なし草芽萠えて土の温みかな　鳥取　渡邊愛子
亡き友の遺稿に春を惜みけり　千葉　椎名キミ子

びつかりと雲の間に出でし月水仕事する手許明るし
吾がなやみ心に抱きつ空見れば只ほとゝぎす鳴きて行くなり
別れたる母戀しさに山見れば御山のともしびチラ／＼と見ゆ
森の中清水の音はきこゆれどむすぶいとまもなきわらび狩
妹は卒業證書手に持ちてほゝ笑みながらかへり來りぬ
つかれたる足運びつゝ歸りくれば湯は早やわきて我を待つなり
友思ひ友と語りし去年想ひ獨りほゝ笑む花櫻のまど
仕事終へ馬を引きつゝ下り來るこの坂道の夕月夜かな
御社の松赤々と照り映えて故郷しのぶ寄宿舍のまど
母病みて淋しき面に語り得ぬ兄は何處ぞ音づれもなし
雨風もやみにし今朝のすが／＼し明け行く空に煙漂ふ
櫻散る夕の庭にたゝずみて立てる素足に寒さ覺ゆる
都にて暮せる友にふと出逢ひ赤切の手をそとかくしけり
老ひませる母の寢顏を眺むれば父有りし日の思ひ出さるゝ
同窓の友にあてたる葉書かく筆の穗先や燈火の下
新らしき敷布の上に疲れたる身を横へぬ春雨の宵
我友の幸多かれと祈りつゝ見上ぐる空に三日月の影
蒔き置きし種子の日毎に青々と伸びゆく見るが嬉しかりけり
春來れば野にも山にもやはらかきもの、かげありゆきて眠らむ
そよ／＼と吹き來る風に花の瓣ひらりひらりと散り行く姿
眞夜中にふと目をさまし上見れば故鄕の父母の姿うつれり
十八の春を惜しくも名殘りにて友のゆきたる今日の悲しさ
幼子の影を追ひつゝ師の君のみ姿偲ぶ淋しさのため
ひれもすを畑に出でゝ野の空氣吸ひつゝ我は生ひたちにけり
衣ぬふ針をたり／＼とゞめつゝとなりの琴に耳かたむけて見ぬ
日影に生ひ日影に育つ名無草のそれにも似たる友の生ひ立ち
こつ／＼と餌をあさり居るほゝじろは淋しきものと云ひし君はも
我思ひ千々にくだくる靜か夜に口笛吹きつ人の通るも
ハラ／＼と櫻花散る下かげに遊ぶ乙女の赤き帶見ゆ
椽先に機織る乙女餘念なく勵めいそしむ心嬉しき
十餘年子供絶えにし賤が家に生れし坊の笑顏愛らし

埼玉縣　大久保宮子
長野縣　月見草
奈良縣　小松葉
熊本縣　米田ますゑ
北海道　古屋松葉
山口縣　若本貫英子
山形縣　奥山なみ子
福島縣　蟹常
茨城縣　横田翠畝
福岡縣　夢見草
埼玉縣　上野しづ子
東京府　西海千代子
鳥取縣　鄙の子
福島縣　大堀多喜美
大阪府　根橋胤雄
岐阜縣　加藤秋
岐阜縣　砂場錦野
岐阜縣　西野なか子
東京府　岡部季子
伊藤たつ子
靜岡縣　野山さくら
山形縣　石黒こう
宮城縣　小野寺フジヱ
愛知縣　野田正一
福島縣　すいせん
群馬縣　池田紫子
岐阜縣　岡田喜美子
北海道　久保一星
埼玉縣　荒井ろく子
岐阜縣　酒向丈之助
福島縣　榎川すて子

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

れんごろに蠶飼ふなり國の富　神奈川　榎本倘日
雨はれて一聲高き揚雲雀　北海道　奥村香洋
遠雷や鉄光らせて眞菰刈る　埼玉　關根英二
浮雲の影麗らかや春の山　岐阜　木澤花笑
散りしきる櫻花追ふ子や春一日　埼玉　荒井ろく子
いばら咲く家に小川の音清し　鳥取　伊藤清香
仕事着の機織る宵や春近し　福島　吉津園代
マラソンの健兒雄々しや花ふぶき　福島　梅津みや子
おぼろ月猫も花見の支度哉　岐阜　田口志津惠
螢狩り蛙の聲や五月暗　埼玉　沼野惠子
春風や文机に散る櫻花　岐阜　丹羽芳子
ふれば咲け咲けば散れよと春の雨　黑澤花代
たゞひとり故郷偲ぶ月夜哉　高知　夕欧子
四方山や鹿の子斑の春淺し　福島　榎田すて子
春の月蛙の聲にくもりけり　岐阜　安藤さゝの
妹の母に差出す神わらび　同　酒向美山
青柳に銀糸いろどる夕べ哉　佐賀　小百合
麥畑やひばり囀づる春日和　德島　佐藤ゆきゑ
なんとなく長閑なりけり春霞　福岡　熊川松月
處女の友封切る時の嬉しさよ　愛媛　笹田代志子
大雪や我行く道は消えにけり　福島　渡邊寶水
青空にひばりなく野や春の風　德島　山本久子
薔薇より尙優りけり花吉野　東京　浦邊美香
はだか木もそろ〳〵と春の色　岐阜　足立信子
菜の花に蝶の飛び舞ふ春の風　福島　桑原スヽ子
廣い野をすきなくかざる櫻草　埼玉　新井はま子
雪とけや裏の小川の水の音　北海道　藤本春風
山に出で顔黒々とやけにけり　福島　鈴木きよい
初春や聲高く遊ぶ子供かな　東京　岡部秀子
春日和風にゆられて花吹雪　新潟　渡邊睦子
谷間にて鳴く鶯や春の風　島根　門脇ナカ子

摘草にうすら青める指先の香うれしきひなの頃かな
病む祖父を看護りてながす靜夜のまして寂しき小流の音
去年の春別れし友のかたみとて母人と見る一本の花
つれ〳〵に野を訪れば蕗のとう春日をあびて人をまつなり
温き母の愛にて育くまれたはむれ遊ぶ庭のひなどり
旅の夜は靜かに更けぬ濱千鳥汝も父母したひ泣けるか
郵便と聲聞く度に思ひ出すわれらが慕ふ友はいかにと
寂しさに口笛ふけば椽外に譜を合せつゝ妹呼びぬ
コロ〳〵と餌をくはへて雛を呼ぶ母の慈愛の暖きかな
我小舟今しさほさし行く先きは波さかまけり波うづまけり
暖かになれば忘れず渡りくるつばめの巣をば造る父上
わらび狩り友と行きにし故里の小山に又もわらび出る頃
雪どけの音する椽に針運ぶ手許のぬくき春の午後かな
歸り來し我足音に姉上と呼ぶは愛しき妹の聲
空高く歌ふ雲雀の音に和して樂しく聞ゆ野の幸の歌
櫻咲く此の山里に只一人鍬持つ我に夕日かゞやく
我一人はなれ座敷に針運ぶ母の歸りを樂しみにして
うら若き春の日和もうすらぎて日毎夜毎に春深みゆく
花眺め鳥又樂し賤が家の軒端の下で薪割るなり
つやゝかに芽ぐみそめたるわが庭の立樹をぬらす春の雨哉
少女子が手に持つすみれ慕ひ來て蝶とまりけり春の夕暮
三國山麓の清き流れにて農具を洗ふ樂しき日哉
つぶひらふ子等の樣にも戀ひ見ゆ昨日降りたる雪を思ひて
うらゝかな春の一日を草つみに暮せし頃の懷しきかな
ぼたんの木赤き芽を吹くうら庭の乾ける土に春の雨降る
コト〳〵と蛙鳴きけり其夕べ物思ひつゝ眠りかねけり
母君は妹のためとや働に出行く姿に我はふしたり
乙女子に誘はれ出でゝ陽だまりの小田の畔に蕗つむなり
山にそひ谷にかたぶく賤が家の軒端の梅になく鶯
麥畑に姉妹揃ひて鍬を持つ笑顔愛らし春風の吹く
山寺の鐘のひゞきのあはれなる故郷遠き母ぞ戀しき

岐阜縣　丹羽芳子
福島縣　富　子
福島縣　遠藤よし子
福島縣　梅井薫
福岡縣　田中靜子
福島縣　植野しん子
岡山縣　延元正風
福島縣　小野如川
香川縣　石川もと子
滋賀縣　芝田英子
兵庫縣　藤本はろゑ
岐阜縣　西尾こと子
北海道　原　小菊
高知縣　北川鶴子
三重縣　高本紫子
埼玉縣　下山類子
北海道　柏原さとゑ
群馬縣　柳岡郁子
山形縣　安部燕花
福島縣　一條トミ子
福島縣　國井津美子
神奈川縣　大神田園子
山形縣　奥山よれ子
八重櫻
埼玉縣　高岸富美子
東京府　浦邊由美香
福島縣　田村の花
鳥取縣　渡邊泉岳
福島縣　矢内愛子
德島縣　佐藤ゆきゑ
福島縣　渡邊寶水

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

山里も都も同じ花盛り　福島　矢内愛子
いとし子のおさげにかゝる櫻哉　埼玉　母子草
網積んで魚待つ舟や春の風　三重　高木鍫子
水の面鄙とうつる藤の花　福島　齋藤ツグ子
花の驛着いてざわめく電車哉　埼玉　仲蕉迪
美しき櫻を散す春の雨　同　西川榮子
いつしかに春の日暮れて夜鳥泣　北海道　武井よし子
祖母の手を取りて墓問ふ彼岸哉　群馬　石田さの
春の野を靜かに照す夕日哉　北海道　原小菊
しほらしき乙女の姿桃の花　群馬　柳岡郁子
文机の上を賑はす處女の友　福岡　田中靜子
老人は菊の根分に自慢顏　群馬　橋本花友
雪解けや里の水車の早廻り　福島　新田ひで子
久しぶり父は畑を廻るなり　同　つや子
若水にうつりし顏へ初日ます　山形　石黒こう
白桃や堤に建てる開帳札　愛知　野田正一
花咲きて野に住む心擬き哉　山口　岩本春一
さわやかにひゞく鎮守の鈴の音　滋賀　古株とみ子
春風に赤くふくらむ櫻花　福島　田村テイ子
初孫をほゝえみて抱く父の顏　長野　月見草
春雨や處女の雑誌をよみ返す　岐阜　加藤とみ子
花曇り鶯ないて春深し　福島　荒海みゑ子
梅咲くや高臺原に並びけり　山形　奥山與市
ほとゝぎす聞きてしのぶや曾我兄弟　福島　豐野富子
春日和衣縫ふ針手にもてど　同　五十嵐靡須子
鍬の手をやすめは美し桃の花　埼玉　荒井藥ろ子
梅が香の音づれて來る春の家　福島　齋藤とよき
眞直に立てる長閑な煙かな　岐阜　酒向花蝶
うら山は雪かとまがふ梅の花　静岡　杉村とし子
空高く泣くや千鳥は畑の上　福島　松村花子
夜廻りの金棒淋しくきこゆけり　同　野口文子

野の幸の歌ものどかに霞みつゝ少乙等遊ぶ春の野べかな　福島縣　土田かつ子
我打ちし畑の黒土陽の射せば春の尊き陽炎もゆる　鳥取縣　緋露多美子
憧の都をさして進み行く汽車の音聞き泪ぐむ夜半　福島縣　登美多嶺女
病院の窓にもたれて病む友を思ふ心の力なきかな　福島縣　橋本稲子

○佳の部○

窓明けて蝶かと思ふ櫻花温き風鳥のしらべも　福島縣　荒海みゑ子
梅花散る下に網とぶ乙女子の歸り忘れし春の夕べよ　島根縣　門脇ナカ子
勞働は神聖なりと吾は野に働く鍬に月宿りけり　長野縣　根橋志奈惠
春の日に菜たれの上をとぶ蝶を眺めてあれば心うき立つ　香川縣　一處女
雨の夜や一人しみじみ思ひ出の糸をたぐりて針運びけり　德島縣　山本久子
春日和籠を手にせる乙女子のつよき手にもつよもぎつみかな　愛媛縣　佐日代志子
櫻花ほのかに薫るそよ風に目さめし今朝のこの靜けさよ　岡山縣　森田房代
水を持つ手を交々に取りかへて赤き掌吹く妹かな　福島縣　鈴木千代子
いかにして過してやあらんと旅先の妹を思ふ春の夕暮れ　埼玉縣　新井はま子
郵便の聲聞き走り出で見れば久にし友のたよりうれしき　福島縣　鈴木きよい
かゝる世に生れ來りしかいもなく身には病の絶えずせめくる　福島縣　佐藤クメ
朝夕に合する此の手悲しみの多き我が身に幸あれといのる　千葉縣　大谷繼子
四季の中春こそよけれ菜の花に蝶はたはむれ面白きかな　岐阜縣　安藤さゝの
君のため國のためぞと敷島の大和心をゆめな忘れそ　岐阜縣　田口志津惠
おぼろ月すぎし其の夜を思ひ出でそゞろ都の友ぞ戀しき　鳥取縣　加納美篩
唯一人母の歸りを待つ我は窓打つ風の音身にしむ　福島縣　齋藤とよき
病む母は蜜柑もとめて歸り來し我にそゝぎぬ疲れし瞳　埼玉縣　鹿翠子
我病みて軒の籠には美しき目白なけどもかなしかりけり　埼玉縣　西川榮子
ゆたかなる春さへ見せて森かげの櫻に强く朝日かゞやく　福島縣　福田照江
我友は異郷の人となりにけりたより待つ日の永き此頃　埼玉縣　田中千代子
山々の枯木もいつかめをふきてかすみたなびく春は來にけり　神奈川縣　小山ふじ子
亡き伯母の寫眞ながめて唯一人思はず知らず涙流しぬ　長野縣　振旗林子
朝まだき川べに立ちてながむれば光れる星の二つ三つ見ゆ　北海道　武井よし子
お使の用事すまして春の夕一人さびしく處女の友讀む　埼玉縣　浪江フキ子

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

處女文壇

題 舊師の許に

一等

岐阜縣武儀郡洲原村　加藤秋子

花に鳥に世はいとゞ春めき申候、あゝ師の君様、其後は如何にお過し遊ばされるやと常にお懐しき面影を忍び参らせ、つ、幾年の思ひの糸くり返しては、工場に――まして雨降る日など母の手傳にて針を運ぶ時など、言葉に云ひ盡せぬ學校時代の樂しみを今一度味ひ度きものと、つく〲去りし昔が忘れ難く、東西も知らざりし者を其の日其の日と、六ヶ年と云ふものを敎授下されし段、實に御厚禮申候。

年月重なるにつれ、益々先生方の御親切のほどが、身に泌みて、感謝の涙が絕えず、學びの窓と最後の合唱、今尙私のハートに殘り居り候以後少しでも勉强致し度と存じ居り候ひしが何分多忙の身にて充分練習なし難く、實に殘念に候。

先生方又諸姉妹の方々と、とくとお言葉も交さず、其まゝお別れ申すは何となく物足らぬ思ひして、先生方の御厚意にて處女會を設立下され、好き雜誌を發行して頂くは誠に嬉しき事に存じ居り候、末筆ながら御自愛の程一重にお祈り申候。

評　師を慕ひ母校を思ふの情あふれ、巧みな言ひまわしに感じました。

二等

奈良縣吉野郡賀名古村　西玉緒

岸の柳淡くけぶりて、世は暖い春と相成り申し候、先生には其後如何がいらせられ候や、久しくお伺ひもいたさゞりし罪深く耻ぢ入り候、

さて私事昨日奈良に旅行致し候、七年の昔先生と共にこゝに旅せし當時を思ひて、懐しさやる方なく、筆取り申し候、此時は幾組かの小學生徒と車を同じうして、汽車の乘降りより何かにつけて、師の君のお世話になるを見ては、私等もあの當時かくこそと、一方ならぬ御苦勞を思ひ出し候、鹿に跡つけられしとて、あるは足だるしと泣き、弱き者の数にもれざりし私も、今は當時の弱虫にては之無く、非常の元氣にて、若草山に登り候、殊に近頃は風一つ引きし事なき丈夫さ、何卒御安心下され度候、四月三日神武天皇祭を幸として、處女大會之有り候ゆゑ其節は出席致し、お話お伺ひ致さうと樂しみ居り候。

三等

○

岐阜縣　梶田とし子

寒い田舍にものどかな春が訪れて參りました折柄、先生にはお變りもなく御壯健にてお暮し遊ばされますか、陰乍らお案じ申して居ります。降つて私も無事で、毎日野良に自然を友とし、小鳥を相手に働いて居ります。

あの峠の麓にて悲しい〱お別れを致しましたのも最早三年前となりました。忘れもしません四月六日春とは名のみまだチラ〱と雪の降る寒い日でございました、補習科一同先生のお姿の見えなくなる迄お見送り致し、歸る時の悲しさ、とても筆や言葉には表はす事が出來ません。たれ一人として口をきく者もございませず、淋しく歸りました。お別れの際先生の「皆さんは今が一番大切な時でありますから、勉强を怠らず眞面目に働いて下さい」との一言、今尙耳に殘つて居ります。

其後度々會がありまして、お友達が寄りますと、すぐ先生のお噂のみ申して居ります。思出深きは歌留多會、あゝなつかしく存じます。

近頃は野良仕事が忙がしいので、毎日外に出て居ります。雨の日仕事の間には裁縫の勉强をして居ります。先は何より御自愛專一に遊ばさるゝ様お祈り申し上げます。

○

島根縣　安部つぎ子

春風竹に囁く頃と相なりましたが、先生には氣候の御障りはございませんか、毎日異郷の空よりお案じ申して居ます。

先日の御地繪葉書誠に嬉しうございました、いつに變らぬ御情けにどれ丈私は感泣致しました事やら、

鶯がいゝ聲で鳴いてゐます、先生と春淺き日に山登りしてこの聲を聞いた頃が堪らなく懐しうございます。同級の方々皆丈夫に働いて居られます。折々の處女會には先生のお噂さを忘れた事がございません、ではこれで失禮申上げます。

○

埼玉縣　荒井ろく子

櫻花に四方の賑ふ春はまゐりました、御なつかしき先生には、其後お變りもございませんか誠に御無沙汰致しました。なつかしき母校を去つて早や五年の星霜は經ちました。思へば過去

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

の樂しかつた思ひ出が偲ばれて、遠く去られました先生が、一しほ慕はしう存ぜられます。扨私共處女會も靑年團と共に次第に發展して參りました。月々一回農家の休日を利用して、母校に集つては、先生達の有益なお話を聞いたり、又は兒童の改良服も一定されて、皆處女會員の手によつて作りました。

あゝ校庭の櫻は今を盛りと咲き誇つてゐます今日は敬育會處女會聯合にて敬老會を開きました、七十七歳以上の老人へ八十三名ばかりにてなか〳〵の盛會でした、私共處女會の手によつて出來た拙ないお料理にも喜んで下さいました老人方の滿足げな顔をみてはほんとうに嬉しうございました。餘りの嬉しさに拙きもかへり見ずお便り致します。では先生御身おいとひ遊ばせ。

○

福島縣　山口マス子

花笑ひ鳥歌ふ長閑けき春と相なりました。おお懐しき先生には定めし御健全にて御精勵の事とお察し申上げます。私もお陰樣にて至極丈夫で働いて居りますから、御心下さいませ、最早農家多忙の節となりましたので、好きな裁縫のお稽古も止めて、朗らかな鳥の聲を聞き乍ら働いて居ます。

先生とお別れ申して、泌々と頭に浮ぶは先生の高き御恩で御座います。動もすれば怡り勝ちな私達を廣きお情の心にて朝な夕なに敎へ導き下されし先生の御恩にて、此の村の田園生活に少しの嫌惰を覺えず、眞に樂しく日々の業務にいそしんで居ります。

今は只過ぎにし先生の御恩を思ふて、眼前の業務に怠りなく世人より指彈されぬやうに心がけて居ます。

○

山形縣　石黒　こう

春が來ました、先生には其後お變りもありませんか、お伺ひ致します、此方では變りなく働いて居ますからどうぞ御安心下さいませ。

久しい間手紙一通もさし上げず失禮にのみ打過ぎ、さぞかし義理を知らぬ者とお思ひでございませうが、品評會や又妹の嫁入りなどでいろ〳〵と取りまぎれつい思ひ乍らの御無沙汰何卒惡しからず思し召し下さいませ、

申し後れましたが奥樣も御子樣も御健やかでございませう、

向ふの方は櫻も咲いた事でございませう、螢も上つた時に父母に暇をもらひ菊子さんと旅行します時に、ゆつくり御伺ひ致します。

選外佳作

岐阜縣りりー子、福島縣遠藤よし子、北海道原小菊、新潟縣渡邊むつ子、福島縣鐵田民子、茨城縣勿忘草、福島縣鈴木千代子、山形縣奥山よね子、香川縣石川もと子、福島縣伊藤たつ子山梨縣平塚春子、福島縣齋藤とよき、埼玉縣淺見紅、花三重縣增山駒子、福島縣五十嵐磨須子山口縣若本貴美子、福島縣新田ひで子、滋賀縣芝田英子、埼城縣薮田翠畝、福島縣田村テイ子長野縣月見草、高知縣森田玉子、

投稿の規定

（作文）

題　夕涼み（感想文）

二十字詰　十六行以内用紙半紙

（和歌）

題　隨意　二首以内　用紙ハガキ又は同じ大きさの紙

（俳句）

題　隨意　一人二句まで用紙ハガキ又は同じ大きさの紙

（習字）

半紙一枚に字數隨意

（圖畫）

少女の顔、景色畫

用紙ハガキ又は同じ大きさの紙

投書の注意

（一）同じ紙又は同じ端書に幾種類も書かぬ事、それ〳〵別の紙に書いて、和歌、俳句、考へ物、誌友くらぶ等と明らかに書く事、注所氏名を明瞭に書く事。

（二）郵便切手を上手に使ふためにハガキ大きさの紙に別々に書き同じ封筒に入れて開封にする事、開封なれば二錢切手、封書なれば三錢切手を貼ること

（三）締切は毎月廿日、宛名は東京市本郷區元町二ノ六六處女の友發行所宛

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

花の集ひ

△四月以來地方から博覽會見物に來られた方が大變多うございます、皆さんのお村にも定めし上京された方があつて、いろ〳〵の土産話を聞かれた事と思ひます、多くは東京の混雜と繁忙に驚いて居られませう、かうした方々に常々から都會の表裏をお知らせし、又都會の人に地方の方々を優遇するやうに務めんと希ふ處女會中央部の仕事も前途なか〳〵なすべきが多いと存じます(記者)

御挨拶

○私も處女の友愛讀者となりました皆樣今後よろしくお交り下さい。岐阜縣塚本薰風、埼玉縣比企郡平村大字西斗荻久保つる子、福島縣田村郡三春町橋本福子、熊本縣吉岡とみゑ、埼玉縣秩見郡金澤村田中千代子、神奈川縣津久井郡佐野川村小山ふじ子、北海道虻田郡倶知安町武井よし子、岡山縣延元正風、北海道虻田郡倶知安町柏原さくゑ、神奈川縣高座郡大澤村大貫政子、埼玉縣秩父郡上吉田村大字中郷西川榮子、岐阜縣吉成郡細江村石原久子、新潟縣中蒲原郡小須戸町中野キエ、群馬縣新田郡生品村小金井山崎すい子、富山縣上新川郡山室村高屋敷澤木すみ子、高知縣高岡郡浦ノ内村森田玉子、靜岡縣濱松市伊場東洋紡績株式會社野山さくら、鳥取縣日野郡日光村米原須美子、山梨縣南巨摩郡增穗村井上平千葉縣大谷いく子、黑澤花代、山口縣豐浦郡王司村中森薰

○おなつかしき處女の友月々御送り下さいまして、誠に有難うございます、私の村の處女は、みな揃つて處女の友を讀んで居ります、私は晝一心に機を織り、夜仕事がすんでから三十分か一時間此の處女の友を見るのが何よりの樂しみであります(福島縣伊達郡立子山村　香野八重子)

○私共の村の處女會は處女の友を支部内で取りまして、旅の工場へ出て居る者、十人以上に一冊づゝ送つて下さいます、私共は二月號より拜讀し樂しんで居ります、私は無學の者ですが、修養をしたいと思ひますから、妹と思つてお導き下さい(山梨縣南巨摩郡增穗村　大堀みつ代)

○濃美平野の一隅の淋しい農家に生れた一處女であります、十七の今日まで無意味で暮し、また過去がうらめしくなりました、然し此度水仙の花樣の御盡力に依つて、皆樣方の御仲間になりました、どうぞ宜しく、水仙の花樣蔭ながら敬して居ります(愛知縣一處女)

○私は一月號より熱心な愛讀者ですが、投書するのはこれが始めてゞす、けれども今度よりは地方姉上樣方に負けぬつもりで、富士山よりエベレスト山より多く投書します、(福島縣　齋藤きちの)

○皆さまこれからいそがしくなりますのネ、鍬を持ち親子兄弟そろつて野に出で、野の幸を歌ふて家に歸るのです、皆樣忙がしくとも和歌俳句など勵みて樂しく月日を送りませう(福島縣　佐藤豐野)

○私は會津の片田舍に住む一處女です、母に早く死に別れ、淋しいながらも御誌により幸ある日を送つて居ます、誌友の皆樣濟き誌上にてお導き下さい(福島縣河沼郡塔寺村白井みい子)

○樹々に芽は出でゝ風にしなだる糸柳の美しい頃となりました、私は織物工場に務める處女であります、一月より愛讀者となりました、諸姉樣この後も何卒宜敷くお願ひ致します(岐阜縣惠那郡　早川孝)

○み美しい御誌はずつと前から拜見してゐますけれど投書は一度も致しませんでした、今月から皆樣の御仲間入りさせて頂きたう存じます、(紅椿)

○にぎやかな工場生活を止めて不便なる山里で毎日自然を相手に働いて居る者で御座います、誌友諸姉樣お導き下さい(兵庫縣　藤本はるゑ)

○私は琵琶湖の南のほとりに住む一處女でございます、誌友の皆樣どうぞお導き下さいませ、湖上も之から十月頃までは遊覽客にて賑ひます記者樣初め誌友の諸兄姉樣ぜひ一度湖水巡りにお出で下さい(赤い花)

△ありがたうございます、湖畔に一度處女の集りを見たうございます(記者)

○私は高知縣の片隅に住む一處女でございます、本誌二月號より愛讀者となりました、誌友の姉樣方末永くお交り下さい、高岡郡戸波村の横田英子樣同縣でおなつかしう御座います(高知縣吾川郡小川村柳野　小野夏於)

○私は小さい時母に別れ、裁縫教

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

青もそこ／＼に奉公に出された不幸な者です、御姉様よ私も本誌の愛讀者です、お便り下さい（北海道天鹽港海岸通り六丁目　藤本春子）
○私は會津の一寒村に住む處女で御座います、ほんとうに無才の子故記者様始め愛讀者の皆様、何卒お導き下さい（會津にて　露の子）

趣味のお室

○春の夕べ小窓によればほろりと散りし眞紅の椿、乙女の血汐、眞紅の唇、あせゆく色とも知らで地に落ちて、風霜にさらされ、ふみにじらるゝ乙女椿、色うすれつゝ朽ちゆく椿を思へば痛ましの姿、あゝ人もかくこそ（佐賀　小百合）
○野山は花で飾られ、鶯、雲雀もほがらかな聲で囀り、黄金の波のたゞよう大海には、蝶々が嬉しさうに舞ひ、實にも長閑な時節となりました、皆様負けずに强くやさしくまじめに働きませう（神奈川縣　八橋豊子）
○花笑ひ鳥歌ふ春のシーズンとなりました、平和博もさぞかし美事だらうと存じます、父ははる／＼この片田舍から平和博覽會見物に出かけました、私も行きたかつたのですけれど、行かれませんでした、秋の大演習には栗林公園と少しはなれた雀雲閣が大本營になります、我が香川縣民の幸福は例へやうもありません（香川縣　一處女）
○秩父山を望む我村に漸く處女會は創立されました、そして美しき處女の友を四月より拜見する事になりました、我村の皆様何とぞおふるい下さいませ、そして本會の爲に努力いたしませう（埼玉縣比企郡　平村アラキ）
○噫々顧り見れば今の世の中は誠に有爲轉變の世と思ひます、それでこの世の中に出た者は、いかなる逆境にあつても希望に生き一層勵むやうな人生觀を備へた人間になりたいと思ひます（福島縣　月見草）
○朝日の光は緑なる野に滿ち、そよ吹く風は花の香を送る新春、もう我等農家の活動舞臺は開かれました誌友の皆様共に野の幸を味ひつゝ强く優しく眞面目に働き寸時の隙をも惜しみて修養に勉めませう勞働の神聖、時これ金なりの思想の下に（福島縣　高橋芳子）
○この草深い山里にも胡蝶のたはむれる春が訪れました、鳥取の皆様おなつかしうございます、昨年の大演習には兄がお世話になりまして感謝致します（新潟縣　渡邊むつ子）
○春が來たとたのしさうに山鳥が囀つて居ます、今日此頃を誌友の皆様には如何お暮しですかなつかしい本道の皆様淋しい小菊を御指導の程を北海道　原小菊）
○本村處女會では、三月三十日清水海岸へ汐干狩に參りました、龍華寺、三保神社、羽衣の松、燈臺などの名所や勝景を見、舟で貝島に渡り貝を拾ひなどして樂しく愉快に一日を過しました（富士の山麓　野の花）
○ハモニカを手にして私は小川の邊に佇んだ、澄渡つた水面には無數の星が淡い影をうつしてゐる私は思はずハモニカを口にしました、「春高樓の花の宴」……おゝ戀しい誌友の諸姉様、かうして毎日々々淋しく永久に變りなく御愛導の程を（岡山縣正風）
○『宮參りせんなど母がいそ／＼と髪つくらふも嬉しかりけり』小さい時に父を失つた私は、もう六十の坂を越した母一人が何よりの頼りで御座います、母の御機嫌のよい顔を見る事は、私はどんなに嬉しいでせう、かうして母と二人で居るうちは浮世の苦勞も私にだけは寄り來る事がないだらう思ひます（福島縣河沼郡　土田英郎）
△あなたのお家がいつまでも平和で幸福であるやうにいのります（記者）
○かすみにほゝ笑む岡べの櫻、かげらふもえたつ廣野のすみれうぐひすひばりのたのしき歌もこれ皆優しき女神のたびし……いつしかかう云ふ節となりました、日に月に發展して行く本誌を讀んで精神修養してゆくことの出來るのをうれしく思つてゐます（福島縣　須田欣子）
○人の心も浮き立つばかりの春となりました、毎月訪れる本誌に何時も有益な記事をおのせ下さいまして深く御禮申上げます（福岡縣　ひざくら）
○華やかな姿を誇つた櫻花もひら／＼と散る校庭十一日……あゝ其日こそ私の最も待ち憧れし處女會發會式、わすれられぬ嬉しい日でした、一昨年の三月より御誌を愛讀初めてより希望に達しました、お蔭様で盛大な會の催し……後にお知らせいたします（群馬縣　橋本登久子）
○日に月に發展しつゝある各地の處女會を見るにつけ、私共處女達のハーは高なりします、益々努力致しませう、愛する處女會の爲に埼玉の皆様お互ひの程を……（埼玉縣　琉井ろく子）
○皆様暖かな春が來ました春は山々に霞がたなびきて野山にはきれいな花が咲き滿ち胡蝶の舞ひ來るのを

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

まつて居ます、淋しさに泣くさすらひの私は皆樣からのお便りをまつて居ます(神奈川縣　大貫ナカ)

○春の女神は誰にさそはれてか靜かに歸りつゝあるのでせう、あゝ何處の辻に行くのであらう？…せみの聲もきかぬうちに神はやさしく去つてしまひます(福島縣　高畑せき子)

誌上の響き

○私は二月故郷を遠く離れて工場生活の身の上となりました、長井チヤウ子さんを模範として樂しき日を送つて居ります(東京　松本とよ子)

○四月號の孝女鎭子さんは何と云ふ感心なお方でせう、處女會の時にも鎭宗さんのお話を序り皆涙を流さぬ人はありませんでした、私もどうかして鎭子さんの萬分の一なりとも親に孝行致したいと思ひます(岐阜縣　砂場錦野)

○記者樣はじめ皆樣には御變りはありませんか、四月號の可憐な孝女鎭子さんには誠に感心致しました、私達も鎭子さんを手本に父母に孝行致しませう(福島縣　田村の花)

○石川もと子樣のお說私も大賛成です、兵庫縣の藤本はる系樣又島取の渡島ゆき子樣のやうに御自分の村又町の欠點を告白なさるなど、實に感心致しました、そして欠點を告白なさると共に又御地方の美點長所と思はるゝのも御發表下さい(山形縣　白花)

○記者樣四月號には拙い私の和歌を賞め部に御載せ下さいまして厚く御禮申上げます、あまり子供らしい歌なので恥かしうございました(福島縣　渡邊みどり)

○山にも春は訪れて來ました、寂しい里にも、黃泉の旅の天野先生はお獨で淋しいでせう(會津山奥に住むゑみ子)

○號一號と發展して行く御誌文壇歌壇のすばらしいこと、ほんとに皆樣の刻一刻に向上して行かるゝのを見る時何とも云へぬ淋しさといらだゝしさとを感じます「何とかして意義ある生活をしたい」これが此の頃の私の叫びです(詩文枝)

○御誌は每月十日後に着きますので投書しやうと思つても日がおくれますのでする事が出來ませんから何卒早く送つて下さい(津留子)

△せい／＼勉强いたします(記者)

○村の處女會で處女の友の廻覽を始めてから　處女達お互ひの親密の度がまして參りました、又農村處女としての品性も大へん向上されて來ました、記者樣方の御努力を感謝いたします(福島縣　土田英太郎)

○先日は勝手な事をお願ひ致しましたのに野の花ばかりでなく、婦女訓までもお送り下さいまして有難う存じます(福島縣　白蝶)

○四月號の可憐な孝女鎭子樣のお話熱き涙を流して讀みました、遠く離れて居る皆樣を懷かしく思ひますどうぞ末永くお導きの程を(埼玉の淋しき一處女)

○おゝ私等は青春の血湧き肉躍る春……どうしてうか／＼と過されませう、石川もと子樣に私も大贊成です、さうして共に地方の樣子を文通してはと思つて居ます、門脇かれ子樣どうぞ淸い櫻のお便り下さいませ(北海道虻田郡倶知安町官別　原きぬ代)

○ゆるやかな雲の流れ春？すべての物象は力强く生を叫ぶ春が參りました、私のつまらない作が賞に入りました事はどんなに喜ばしい事でせう、又賞として美しい繪葉書お送り下さいまして有難うございました。愛知縣の野田やむひと樣御手紙有難うございました、今後ともよろしく……(福島縣　愛子)

○三月號の勝子樣や露子樣の行末の事についての記事を見て、虛榮心に動かされやすい私は實に感心致しました、何とぞ私のやうな不束者でも永久に御導き下さいませ(京都府竹野郡島津村　井本美智子)

○四月號にて可憐な孝女鎭子さんの記事拜見致し、感服致しました…鎭子さんは貧しき中にも何かとよく養父につくされ、僅かな時間をも利用して勉强され、自分の修養につとめられました、又他家の便宜をもはかりてやられました、何と云ふ立派な心がけの人でせう、自分をかへり見て感泣に堪えませんでした、私も孝女鎭子さんの萬分の一なりともまねやうと思ひます(福島縣耶麻郡翁島村　野口文子)

○四月號二頁に處女會に植えたき木と言ふ事は實に感じました、私の處女會では、此内のアサオ木が三月廿三日より植木されました、朝五時頃になると青年會より集合ラツパをならして下さるので、每朝／＼青年處女のアサオ木が盛になるので父兄の御喜びでございます、每月一回の處女會に此の植をしたのであります(長崎縣　馬場留子)

○記者樣誌の皆樣お變りありませんか、鎭子さんの孝行共に涙を流しました、私共のお手本となす所であります(長野縣　伊藤しなの)

お尋ねのお室

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

○記者樣一寸お伺ひいたします、御誌の廣告に出て居ります茱バンドは便利なものでございますか、又廿二三歳位の方にでもよろしうございますか、價はいくらでありますかお知らせ下さいませ(梶田とし子)

△便利でどんな方にでも向きます價は一圓であります(記者)

○月每發展して行く本誌の內容記者樣の御盡力の賜と感謝いたします先日は三月號再送との御通知でしたが、私方は一册頂いたゞけです、郵便の間違ひでせうか(愛媛縣溫泉郡北條町　篠原イサヲ)

△折々郵便局で間違ひがあつて困ります、發送部では一度お送りして又お送りしたので、再送としたのでせう(記者)

○皆樣弘法大師の生地なる我讃岐ではお雛樣も下女も一樣に菅の小笹に金剛杖さんや袋をくびにかけ、胸には札袋をさげ念佛を稱へながら、四月八十八ケ所を順回して居ます、村の青年も中年も皆偏路招待に出てそれは／＼賑やかです(香川縣三重郡大野原　右川もと)

○皆樣私の村に純文藝誌「若廣」が生れました、印刷鮮明です、どし／＼原稿をお送り下さい(社友以外の方でもよろしい)社費一ケ月拾錢、切手代用でもよろしい、選者は一條美矢子先生(鳥取縣日野郡石見村　若光詩社)

○本櫻に見ゆる海幸と淋しさに歎かる、方に是非心の力と云ふ本をお勸め致します、有名な本ですから何處の本屋にもあると思ひます。次に修養書を讀む方には現代譯語の鳩翁道話と云ふ心學書をおすゝめ致します、代價は兩方二十錢位です(會津若松　如川)

(少女達の心を樂しませる春も訪れて參りました、私の方の處女會では自分達のこしらへた料理を以て敬老會をいたしました(埼玉縣兒玉郡東兒玉村　下山類子)

○記者樣英語の委しく書かれた書物どこにありませうかどうぞお敎へ下さい(福島縣　磐常)

△小笠原勝氏著「英語のをしへ」がよろしいと思ひます、發行所は東京市京橋區南槇町三番地　京華堂で、定價は八十五錢であります(記者)

○記者樣處女會の歌(野の幸)をお敎へ下さい御願ひ致します(福島縣北會津郡神指村　高橋富貴子)

△處女會中央部宛に二錢切手を入れて送つてもらひなさい(記者)

○記者樣色々投書するのに原稿用紙に書いて投書してもよろしう御座いませうか(茨城縣　忘勿草)

△よろしうございます(記者)

○無心な妹があどけない顏をして眠つて居る其有樣が如何にも自分の平和を誇るやうに見える、嗚自分も妹のやうな時代が一番たのしかつたのであらう、煩悶、憧憬、慾望總ての青春時代に燃ゆる血が今自分の全身に流れて居る、この精神的の惱みはとても自分一人で癒す事が出來ないのだと思ふと懷しき誌女の皆樣が胸に浮びます(神奈川縣津久井郡千木良村　石井)

○記者樣にお願ひ本誌にローマ字をお載せ下さる譯には行きませんか(上本たかず)

△お望みの方が多ければ望みて見たいと思つて居ます(記者)

○淸き誌上にて僞らざる處女の叫びあゝそれが如何に貴いことでせう私は地方處女會とは親しき關係ある青年です、末永く御導き下さい(福島縣田村郡都路村　鈴木幸作)

○淋しいとか悲しいとかいつて泣いて居る間は苦しみを知らないのです、泣けなくなつた時眞實の苦惱を知るのです、健康を失つた私は强く生くるには藝術に依るより外にないと思つて、こんな道に歩みを續けてゐます、誌友のお姉樣御同情下さいませ(鳥取縣　蘅香)

○四月號のチユーリツプの御室でダリヤ樣の御言葉には共鳴します、若き青年男女の血潮は炎々と燃えます、制し難き心の悶え、理解と自覺とを持つた男女心理、意氣を告白し精神を改善し神聖な交際は私も望みます(岐阜縣　共に叫ぶ子)

○知らない人にむやみに手紙を出して交際を求めるのは、餘り善い事とは思はれません、望むものはそれで宜しいけれど、中には又知らない人の手紙を受取つて、非常に迷惑する人もあります、それ故知らないもの同志は文通せぬやうに御注意願ひます(クリーム)

○見はるかす森羅萬象新綠に包まれて、花の香、小鳥の聲實に麗かな活動のシーズンとなりました、その內容の充實は青年處女の爲喜ぶべき事であります(山口縣　岩本哀汐)

○誌上の友に慕しき言葉給はり、淸き誌上で御返事いたし、沒になつた程淋しく悲しい事は有りますまい折角慕はしき友を得んとするに挫折して了ひます、一方一人で二信も出して居まま(福島縣　登美多嶺女)

△係りの記者の手落ちでした、お許し下さい(記者)

○記者樣女工は學女とやら申しますが、私共は働く女工さんを何のかのと申すのではありませんが、本誌を愛讀する農村の處女の中には、貴い農業をすてゝ都の工場へ走るものも少くありません、本縣に茶つみ女は本年は半數もないと申します(大非川上流にて)

○眠れる處女をゆり起し墮落せる

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

青年を善道に導きさうして手に手を名つてお互に働きませう務めませう山形の奥山浪子さん、同縣です御交際を（山形縣　石黒こう）

○誌友の皆様いよ〳〵私達の活動の舞臺は開けました、努力致しませう、時折の休日集會を樂しみに……（福島縣　つや子）

○記者先生、和歌俳句の賞外に良不良の別は御座いませんか

△俳句はよく出來た順に書きます又和歌は美の部が一番よろしいのでそれから良の部、佳の部とわけてあります（記者）

○記者様妾は幼い時から子守に行きましたので勉强する事も出來ず今年十八歳になりました、此青春によく〳〵勉强したいと思ひ、宅にて御誌を讀んで居ると、近所の人々は私を笑ひ話にしたり、茶話にしたりされるので悲しうございます、今では父母に話して製糸場に働いて居ますが字が不手ですから、上手になりたいと思ひますがどんな本がよいでせうか（島取縣　一葉）

△新華會に入會なさいましてはいかゞ（記者）

○四月號覺え書きの中に鷄卵の殼の利用法がありましたが、卵の殼を粉にするにはどうするのですか（福島縣　野の花）

△乾かしてくだくのです（記者）

○處女歌壇、處女俳壇の中には當選外の中には當選作よりリッパなものがあります、諸氏の奮勵と選者の一考を望んでやみません（とやま綠）

△その御注意は誠に御尤であります記者としても當選外の中に秀逸をゆづるのは殘念でありますが、住所性名の明記してないの、又は男子が女子の名にして投じたるもの等考へ合せますので、純文藝雜誌の選と異ふところをおくみとり下さいませ（記者）

○記者様近頃は何故こんなに仕事が多いのでせうか、毎日朝早くより夜は遲く迄休まず働いても後から後から仕事に追はれるばかりで、讀書する暇が少いのですけれども近所の娘さん等は、少しばかりの休日に早くより髮整へて身を飾り、道をぶら〳〵遊んで居られますが、私にはそんな暇が少しもありませんが何故でせう、岐阜縣　西野なか子

△時間が欲しい時間が欲しいとは多くの人の叫び聲です、今日一日を有意義にして、刻々働いて行きますれば、其間に閑日月も出來ませう（記者）

○記者様紋付を染め直す時に紋の所をどうしておいて染めるのですかどうぞお敎へ下さい（香川縣　安西照子）

〇紋付はそのまゝ染物屋におまかせになつた方がよろしうございます（記者）

○これは私の村の處女會歌です、

1、曉清く吹く風に
世は新らしく明け行きて
心の花の薫る時
國と家との幸祈り
つどひ學ぶ乙女子の
行く手は光りにみつるなり
（いざ〳〵磨け心の鏡）

2、雲井に高く澄む月に
世はまどらかに照らされて
淨き情に生る時
家と郷との幸祈り
なりはひ勵む乙女子の
行手は光りにみつるなり
（いざ〳〵磨け心の鏡）（一處女）

○誌友の皆様、遠山の節となりました、遊山の土産は何にしたらよいでせう、たゞ綺麗だとか、面白いとか、他の人が何着物で行つたとかでは不滿足です、其の美しさか心持よさを歌や俳句又は文章等に作り土産としては如何でせうか（福島縣　遠藤よし子）

○記者様四月號で見受けましたトルストイの文庫の發行所及定價を何卒お知らせ下さい（福岡縣　鶴川矢水）

△東京市牛込矢來町二番地新潮社發行です、一冊廿五錢で六冊一組です（記者）

睦み合ひ

○全國の諸姉様は御交り下さい、私は或る一外科病院に働いて居るものでございます、白い服着て重い患者の枕邊に其日〳〵を送つて居るものです、福島縣の西川さん、淺川さん、鈴木さん、岡部よん、富田さん皆様御ふるひ下さい（淺草小島町樂山堂病院内　葉舟）

○福島縣の野口文子様、北海道の酒井文子様、同名で御懐かしう御座います、差支なくば御住所を御知らせ下さい（埼玉縣秩父郡　高岸文子）

○遠藤眞澤子様、御なつかしうございます、どうぞ住所をお知らせ下さい、さらば御身御大事に（福島縣安達郡二本松町　齋藤シヅ）

○北海道のタンポポ様、女貴様にはいたく御同情致します、誌上にて共に慰めを求めませう（香生）

○島根大原の吉田春子様、私如き者にみ言葉下さいまして有難うございました、失禮ですが四月號に記しましたから御覽下さいませ（島根縣安部つぎ子）

○陰乍らお慕ひ申して居る方々のお名前呼ばして頂きます、北村歩歌

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

様、小原榮子様、淺野様、橋本登久子様、對比地こう様、母子草様お導き下さいませ(三重縣　高本榮子)

○私の敬慕してゐる六の花様、伊藤清香様、先月號ではみ言葉有離うございました、フリザナ様、月見草様、詩の色様、何誌上でお勵み遊ばせ(埼玉縣　母子草)

○鈴木とき子様、富士まき子様、御言葉有難うございました、横田久野様、花見とみ子様、其の後は御無音申譯もありません。いつも御達者で嬉しうございます、神田照江様お正月中は例の處女會で御忙がしかつたでせう(福島縣　土田かつ子)

○愛ある春風は常に處女の胸を吹き流れます、農事は日一日と多忙となります、皆様働きませう、强くやさしく眞面目に。馬宮村の浪江様、大久保様、無才の乙女をよろしく御指導下さいませ(闇の花)

○過日お便給はりし詩の花様有難うございました、會津の里の風の子様御便りありがたうムいましたですが御姓名考へましたがわかりませんおさし支へなくばお明し下さいませ(阿賀河畔　八重櫻)

○淋しい深山の片田舍でも風になびく木の間より面白い小鳥の聲で一入賑はしうございます、記者様初め誌上諸兄姉様何卒御指導下さい、同縣の黑田幸子様おなつかしうございますお交りを(丹波國和田　南波榮美子)

○失禮ながら一寸おたづね申します、福島縣の荒川春子様小學校時代にいづれの地にかおこし遊ばしました事は有りませんか、まちがひましたら御ゆるし下さいませ(岐阜縣惠那郡武並村　足立信子)

○茨城縣新治郡の岡野登興子さん及び九重村の勿忘草さん住所姓名をお知らせ下さい、御文通を願ひます(新治郡關部村　成田幸代)

○最愛なる讀者諸兄姉様よおふろひ遊ばせ、お手紙下さいました本縣の美津子様本當に心から感謝いたして居ます、今後よろしく(中村香代子)

○同縣の白百合様枯尾花様しばらく御無沙汰致しました、會津若松市の如川さん御言葉有がたう、今後よろしく御導き下さい(福島縣　神田照江)

○小窓の下の小川べにも春が音づれてやさしい春の囁きを聞く快いシーズンとなりました、幸福に學べろ人々を思へば針持つ手もにぶりますけれど皆運命と諦めて暇には讀書を怠らず勉强修養いたすつもりです。北海道のメンボヽ様地でお懐しうございます、貴女もお母様がいらつしやらないんですね御同情いたしますわ私も母なき哀れな子です互に勵みませう(北海道　麗子)

○同縣の野口女子様詩の花、様土田かつ子様、露の花様、渡邊みどり様、椎名りよ子、様植野しん子様、遠藤よし子様、かげ乍らおしたひ致して居ります、何とど清き誌上にてお導きを願ひます、小野如川様もしや貴女様は文子さんと云ふのではないでせうか、三春にお出になつた事があるでせう、まちがつたら御許し下さい(福島縣　田村の花)

○愛子様、たかを様如何遊ばしましたの、お暇の折には御たより下さいませたかを様御住所が御變りになりましたのでしたれ、お知らせ下さいませな(群馬縣多野郡神川村　近藤美代志)

○野の里様、御言葉恐れ入ります野村様三月號にて御言葉有難う、同郡の遠藤様、不束者乍ら私こそ宜しく鳳岡様其後は如何、渡邊様心から野の幸味ひつゝ故里に樂しく働かろゝ皆様を羨やましう御座います(旅に來ても私は矢張油井の處女でムいます、小さき希望の爲懐しき故里を離るゝ私をお察し下さいまし(福島縣　植野しん子)

()齋藤優子様、渡邊芳枝様、長野の窪田様、その後は御無沙汰にのみ打ち過ぎ申譯も御座いません、お變りも御座いませんか(會津上野尻村　土田歌津子)

○小さい淋しい私の村へも長閑な春は訪れてまいりました、白衣を以て埋められた山々も、いつしか若々しい〔色に立歸り、乾坤總べて春の氣分がみなぎつて來ました、皆様此の好時節をお互に有意味に送りませう、縣下のやむひと様、淺野しづを様片倉製糸の一處女様、清い温い御便りを待つて居ります(愛知縣　水仙の花)

○福島縣の齋藤春枝様、先日繪端書有難うございました. 誌上で厚くお禮申上げます(埼玉縣入間郡吾妻村荒幡　內野しづ子)

○梢の若葉みどり濃くなるにつれて長閑な春もふけゆきます、福岡縣朝倉竹村貞子様、私は筑後川の流れにて境羽浮郡在住の者です、同縣隣郡のお方が誌上に見へましたのでおなつかしさのあまりお呼び致しましたお差へなくば御居所お洩し下さい(福岡縣浮羽郡水分村　田中靜子)

○私の村に何處の者とも知れぬ三十五六歳の狂が參つたといふ噂がありました、私は今日其狂女に會ひました、髪ふりみだし、哀れなる姿をした狂女、私は一目見るよりあまりの哀れさに泣きました、そしていつまでも〳〵女の行衞を見送りましたあゝこのあはれなる狂女をさがして居る父母はないでせうか(會津　園代)

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

○編輯だより

▽青葉かげに風をうけて、田園の趣をしのびつ、六月の編輯を終りました。田植に養蠶にさぞ〳〵お忙がしい事でございませう皆さんがお丈夫で働いて下さるやうに祈つてゐます。

△岐阜縣武儀郡坂の東村の處女會報埼玉縣入間郡毛呂村の睦み會發行の會報埼玉縣北埼玉郡騎西町の會報お送り下さいまして有難うございました、いづれも御熱心な研究ぶりが見えて嬉しうございました。

△處女文藝もます〳〵盛大になつて來ました、だん〳〵上達された御樣子を拜見する度に涙ぐましいまでにうれしく存じます。

△投書をなさいますときにはいろ〳〵の種類を同封でもかまひませんが、他の御方との同封にしてあると工合が惡いと思ひます、中には他の御方に書いて頂いて投書する方があると見えまして、同じ筆跡でお名前のちがふのがあります。投書はぜひとも自筆で願ひます。

▽今度處女會中央部で、山脇房子女史、吉岡彌生女史、嘉悅孝子女史の共著「處女より主婦となるまで」といふ書物を發賣する事になりました、內容は日常生活篇、修養篇、衛生篇と別れて居まして、娘さん方によい本と思ひます。

考へ物解答（四月號）

○四月號の考へものは「大鳥居海に浮びて廣やかに眺めでたき宮島の景」といふので、廣島縣が正解でありました、例の通り抽籤で左の方々に賞品をさし上げます。

福島縣耶麻郡村澤ひで子、愛媛縣喜多郡笹田代志子、德島縣那賀郡佐藤ゆきゑ、福岡縣浮羽郡田中靜子、福島縣沼河郡安藤ナカノ、廣島縣賀茂郡井驚いさよ、三重縣富田町荒木多恭子、奈良縣山邊郡上杉イトヱ、山口縣吉敷郡吉本みち子、埼玉縣兒玉郡井上フデ子、香川縣三豊郡毛利豐野、岐阜縣武儀郡佐古かずゑ、島根縣川角コウ子、秋田仙見郡高橋サダ子、京都府竹野郡藤田好江、滋賀縣蒲生郡古株とみ子、長野縣上水內郡和田益美、青森縣南津輕郡三上彌生、岡山縣小田郡森田房代、靜岡縣志太郎新村靜子奈良縣吉野郡北會木まさの、山口縣都濃郡山脇千代子、埼玉縣北足立郡都築芳子、千葉縣香取郡平山とめ子、愛媛縣溫泉郡八木ミノル、神奈川縣津久井郡關戶イト、東京府南多摩郡浦邊由美香、京城縣本吉郡千葉かつみ、京都府天田郡蔭田はなゑ、北海道虻田郡武井よし子、新潟縣中蒲原郡中野喜惠、岩手縣稗貫郡畠山セツ、山形縣西村山郡永非乘世、福島縣伊達郡阿部富士子

考物新題

「○○露にぬれし○はへの○たる草」

この○印の處に假名をいれて夏咲く花の名にして下さい。

〆切は六月廿日、宛名は東京市本鄕區元町二ノ六六處女の友發行所

毎月一回一日發行

定價表

冊數	定價	郵税
一冊	貳拾錢	一錢
六冊	壹圓二十五錢	郵税とも
十二冊	貳圓三十錢	同

註文規定

○註文はすべて前金のこと
○送金は振替が便利で安全ゆへなるべくこれによられたし
○郵券代用は必らず一割增のこと
○前金切の時は帶封に「前金切」と印しおくゆへ直に送金せられたし
○送金のときは第何月號より第何月號迄と明記せられたし

大正十一年五月廿七日印刷
大正十一年六月一日發行

東京市本鄕區元町二ノ六六
編輯兼發行人 印刷人 田所楠猪

東京市神田區小川町三十六
印刷所 成功社印刷所

東京市本鄕區元町二ノ六六
假事務所 處女會中央部

發行所 東京市本鄕區元町二ノ六六
處女の友發行所
振替東京六一九〇番
電話小石川五八〇八番

地方大賣捌 東京堂、北隆館

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

家庭染料 みやこ染

目醒めたり 家庭染色!!

貴族の御家庭にも民衆の御家庭にも絞り染や色揚、染直しの素人染色は只今大流行でございます

優秀なる各國染料の粋を集めて到底他の及ばざる特色を有する本品は代表的家庭染料としてあらゆる御家庭の寵兒となりました

絞り染が自由に出來る家庭用改良染料

みやこ染

▲種類▼ （各色同値段）

木綿絹染用 小（半反染）廿錢 大（一反染）四十五錢
紺、黒、赤、淺黄、茶、鼠外十五色

絹毛染専用 小（半反染）卅五錢
水色、桃、紫、緋、緑、青外十五色

△絞り染用具▽

一、絞り染下繪用 青花一袋十二錢 （送料二錢）
一、ミヤコ式絞り圖案 各一組卅錢 （四錢）
第一集（平易）第二集（高級）
一、新案くけ臺付絞り機 一臺一圓 （十二錢）
一、懷中用特許新案絞り器 一臺一圓五十錢 （十八錢）

其他家庭染色材料

染色標本進呈…處女會員にて染料御研究の方へ無代進呈す

東京日本橋區小舟町一丁目

本舗 桂屋 青山染料店

電話浪花長 一九五八 二九五八
振替東京 三九五

○御註文の節は 處女の友 の廣告に據る旨御書添へを乞ふ○

習字初学ちかみち

第三回新學期

かな專習講義錄

總裁 小野鵞堂

顧問 大家數名
會長 神郡晩秋

内容 鵞堂流かな專習漢字崩方楷書手ほどき口語文宣傳

見本 申込次第進呈

六ヶ月卒業

東京四谷左門町十 大日本かな專習會

内務省囑託 天野藤男著

親愛なる農村青年へ

定價八十錢 送料六錢

好評嘖々既に十二版を重ぬ地方青年にとりては唯一の指針盤たり敢て之を奨む

東京市本郷元町 丙辰出版社 振替東京三三三〇〇番

賜天覽台覽

指導經營 研究實績

青年團と處女會

天野藤男著 内務文部兩大臣其他序

定價二圓五十錢 送料十二錢

◉好評六版◉

一著者が多年の苦心になれる著述にして青年會處女會の好參考書一

東京本郷元町二丁目 振替東京三三三〇〇番 丙辰出版社

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

婦人生活改善整容會推薦の
さかゑ姉妹品

御存じですか

新時代の理想

活動的御婦人に

文部省囑托久留島武彦先生指導
美粧倶樂部山本久榮女史考案
のさかゑ髷に用ふる

さかゑバンド

ピンが入らない
決して髷が解けない
體裁がよくて
使用が簡便

婦人用
さかゑ頭髪ブラシ

―消毒や掃除が充分に行届いて出來ます
―木櫛と違い髪ざわりよく毛髪の發育を助けます
髪を美しくなめらかにフケと挨をよく取ります

帝國政府處定の
原毛消毒濟同業
組合の品質檢査
に合格濟

さかゑ櫛

―何んな消毒や掃除も思ふ樣に出來ます
―丈夫で取扱に心配なく破損の憂がありません
豐富な材料を以て機械で造るから安く出來ます

今スグお求め遊ばせ

マーガレット商店

東京市赤阪區田町一丁目壹 電芝五八四五番
大阪市東區内淡路町壹丁月九 電本三五七九番

毎月一日發行 定價一部金拾八錢半年壹圓 郵稅壹部五厘 一ケ年貳圓

青年と處女の修養機關

親友

青年處女の向上を圖るの眞髓は、青年處女をして團體愛重の精神を喚起し、自覺自發の訓練を遂げしむるに存する。家に對し父母に對して愛重孝養の精神常に強烈なるは邦人の特性である。この天賦を移して團體に活用せば、團體愛護の實何ぞ擧らざるの理あらんや。協同奉仕の果何ぞ稔らざるの因あらんや。青年處女の提携は團體各自の自覺に終始する修養訓練より出發し斯の如くして試練せられたる青年處女を打つて一團としたる團體の訓練に結實す。是れ帝國親愛團の盟締は方今の要務とする所以なり。

◎五厘切手卅枚封入申越へ見本に一部送る

東京市神田區美土代町三ノ十四

發行所 帝國親愛團 振替東京四二四一四番

修養小說

內務省囑託處女會理事天野藤男先生著山本鼎畫伯裝幀 特價金壹圓 送料四錢

都に憧れて

故天野藤男先生原作『都に憧れて』の繪葉書

『あさましき憧れ』より眞の『野の幸』に蘇るまでの悲しく美しき場面七編を四葉の端書にあらはし、一々に先生の麗筆を以て說明を活版刷にしたる一組

定價拾貳錢 郵稅貳錢

五分問演說好資料

改造と向上 青年と處女の叫び

內務大臣床次竹二郎閣下題字

文部大臣中橋德五郎閣下題字

田子內務社會局長序

乘杉社會教育課長序

天野藤男著

同 淸子

（三版）

特價貳圓五拾錢

定價金參圓

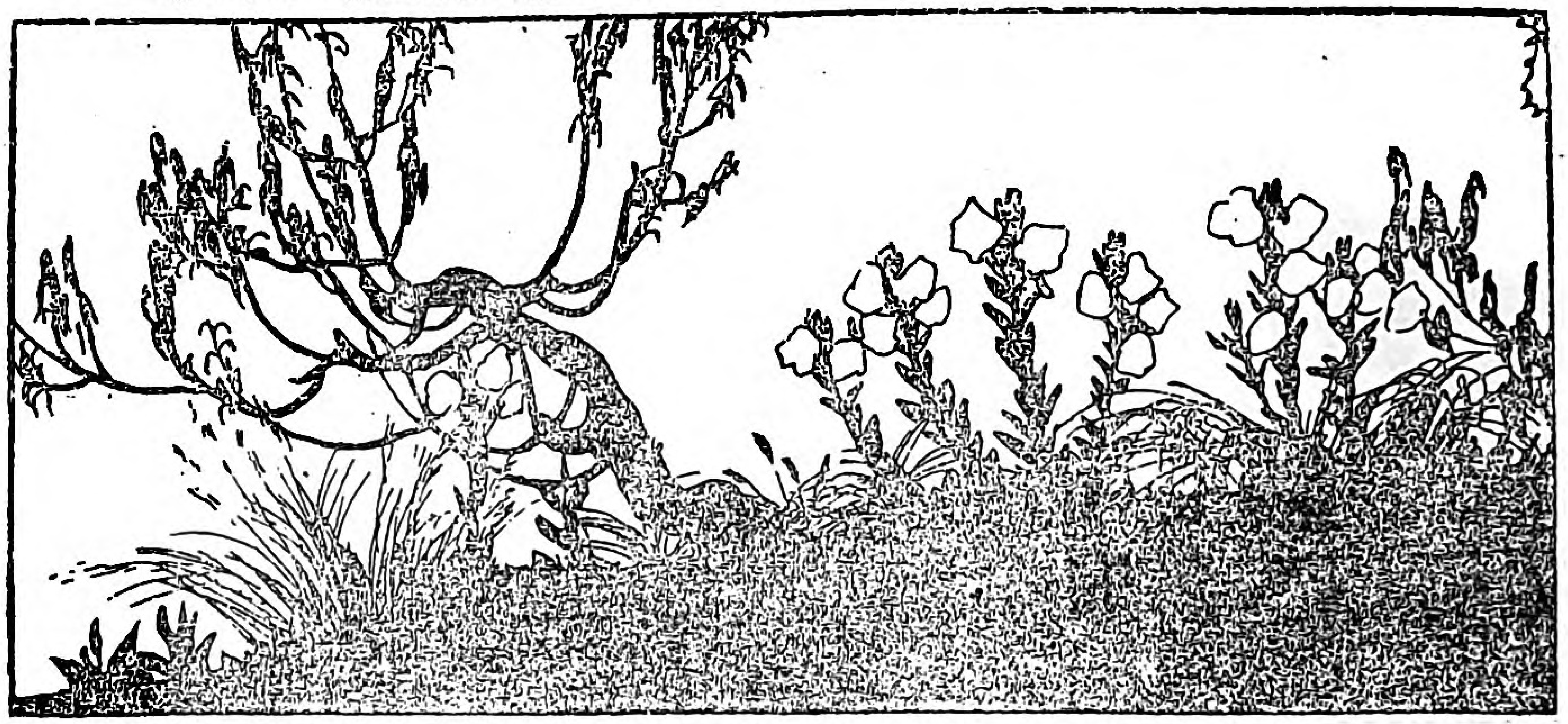
洋裝四六版函入

送料拾八錢

青年子女の問題は邦家社會の大問題にして、其誘導化育に力を注ぐべきは言を俟たざる所なるが、本書は全國地方青年男女の希望、不平、煩悶等を集輯分類し、之に一々著者の短評を加へたもので、地方青年團並處女會の讀物として必要缺くべからざる好著であり、又一般青年男女の修養書として推奨措く能はざる良書である。

發行所 振替東京四二四一四番 東京神田區美土代町三 親愛社

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN



夏のお品は三越へ

凉しさ溢るゝ品々

夏のお用意は三越に限ります。品が良くて値段が安く、その上買ひ心地のよい三越へ何なりと御用命を希ひ上げます。殊に本年は、あらゆる夏季の御用品を澤山取揃へて御座います。

◆三越の六月◆

夏物格安見切反物賣出し（一日より）
縞さ絞浴衣地陳列（同 ）
三彩會染織展覽會（同 ）
大觀、觀山作品展覽會（二日より）
絣陳列會（十一日より）
中央美術社展覽會（十三日より）
日本食器陳列會（十五日より）
明石さ上布陳列（廿日より）
…定休日……十日……二十五日……

三越呉服店

◆東京駿河町◆

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

青年圖書

大久保四州著（第十四版）
青年訓話 **軍神乃木**

乃木將軍の感化の力の偉大なる事は本書が日に新に熱狂的大歡迎を受くるによりても知らる。

定價五拾錢＝送料四錢

月刊雜誌 **帝國青年**

青年の好伴侶▲指導者の研究舞臺▲修養研究向上娛樂▲青年團の連絡▲▲定價一部二十錢送料一錢▲半年分一圓廿錢▲一年分二圓三十錢税共

青年團中央部編纂
第四回青年團講習會講習錄
新時代の青年團

新時代に處して青年團體を如何に指導すべきかの問題は二十有餘大家の權威ある講演に依り解決さる

定價一圓五十錢＝送料六錢

青年團員手牒

定價十二錢＝送料三部迄二錢

今や日本全國の青年團は益々結束を堅うして團員相互の連絡を圖り互ひに激勵修養する爲に團員各自に『青年團員手牒』を所持せしむ而して本手牒は當に天下を風靡しつゝあり。

帝國青年の歌

定價五錢＝送料九部迄二錢

緬羊の飼ひ方

定價六十五錢＝送料四錢

東京市赤坂區溜池町三十一 **帝國青年發行所** 振替口座東京二一六八番

第十二回倉持主催

講習會員大募集◎地方會員のため寄宿舍の設備あり

會長　棚橋絢子先生

婦人技藝教授法夏期講習會

會則御入用の方は御申込次第進呈
教授細目書は近日印刷の上進呈す

婦人技藝講習會を通じての唯一最高の定評ある倉持主催の婦人技藝教授法夏期講習會は、技藝材料問屋として本店が技藝の普及發達に盡さんとする微意表現の一なり例年會期發表と共に熱望者の殺到的申込は旬日ならざるに定員を越ゆ、本店たるもの何を以て此の感激の眞意を表すべきか唯世の激賞推稱に對してそむかざるのみ、本年度第十二回に當り時勢の潮流にふさわしき最新の女子技藝の大家たる金澤靜子女史を加へ造花に水引結びに數科目を増す

現代の婦人技藝の大家一堂に集まるの感あり、乞ふ内容の一讀を而して一日も早く申込まれ今夏の休暇を有効に利用し技藝の發達に盡力せられん事を

□開會期間　大正十一年七月廿七日より八月十日まで滿十五日間（一日九時間）

□會場　東京本郷區眞砂町卅五番地錦秋高等女學校

□會費　一名金五圓但本科十科目を全修するも十科目中の一科目を撰定するも金五圓とす

□申込規定　申込書に金壹圓を添へ申込む事但申込金壹圓は會費五圓に換算するものなり

教授科目と講師

科目	講師
中村式嚢物十二種、	中村興湖先生
村井式嚢物十三種、	村井秋翠先生
日本刺繍十二種、	白田竹堂先生
摘み細工八種、	佐田豐山先生
造花十五種、	加藤良策先生
タッチング編物 フランス刺繍 リボン刺繍 數種	金澤靜子先生
水引結方	野口孝國先生
履物三種	倉持桃枝先生

會長	棚橋絢子先生
顧問	鳩山春子先生
同	嘉悅孝子先生
同	宮田修先生
同	菟道春千代先生
教授監督	高宮金治先生
會醫	松田孟吉先生
會主	倉持精市

申込所

婦人技藝材料問屋　東京市本郷區弓町十七番地

倉持精市本店

振替東京一七二二番
電小石川二四二五番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

新民

六月號

定價 一部 卅錢 一年 三圓六十錢

- 農業勞働會議に使して……佐藤寛次博士
- 時弊と報德……一木博士
- 歐洲を視察して……次田監察官
- 日本一の百姓……淡海生
- 平和の使者……藤田俱治郎
- 川崎工場の工場音樂を聞きて……相田良雄
- 一擧兩得の小作組合……小橋幸吉
- 攝政宮殿下と都市計畫……山縣都市計畫局長
- 物價調節と消費節約……服部文次郎
- 漁業保險法制定の急務……下啓助
- 二宮翁の民力涵養……村田宇一郎
- 一市民としての考察……子爵東園基光
- 米國軍事豫備敎育の現狀……
- 戶數割の主體及客體……田中內務事務官

中央報德會幹事 上野他七郎編

全國町村歌集

價一圓 送料四錢

『優良町村便覽』の著者は、町村研究の資料として本書を提供せり。郷土の歌が如何に愛郷心を養ふの力あるかを知る人は、是非本書を其愛する子弟に推薦あらんことを。

山崎延吉先生著 增補九版

婦人の覺醒

價三十錢 送料二錢

內容 一般

附表 女房の善惡競（文部省通俗圖書認定）

▣女の一心▣公私二諦（公方面。私方面）▣婦人の四德（婦容。婦言。婦德。婦行）▣婦人の五惡（附宗敎の必要）▣女の六大事（自覺、修業（學）就職。結婚。母務。姑勤）▣婦女に對する七大要求（研究。常識の涵養。能率の增進。體育。趣味の養成。社交。經濟的なる事）

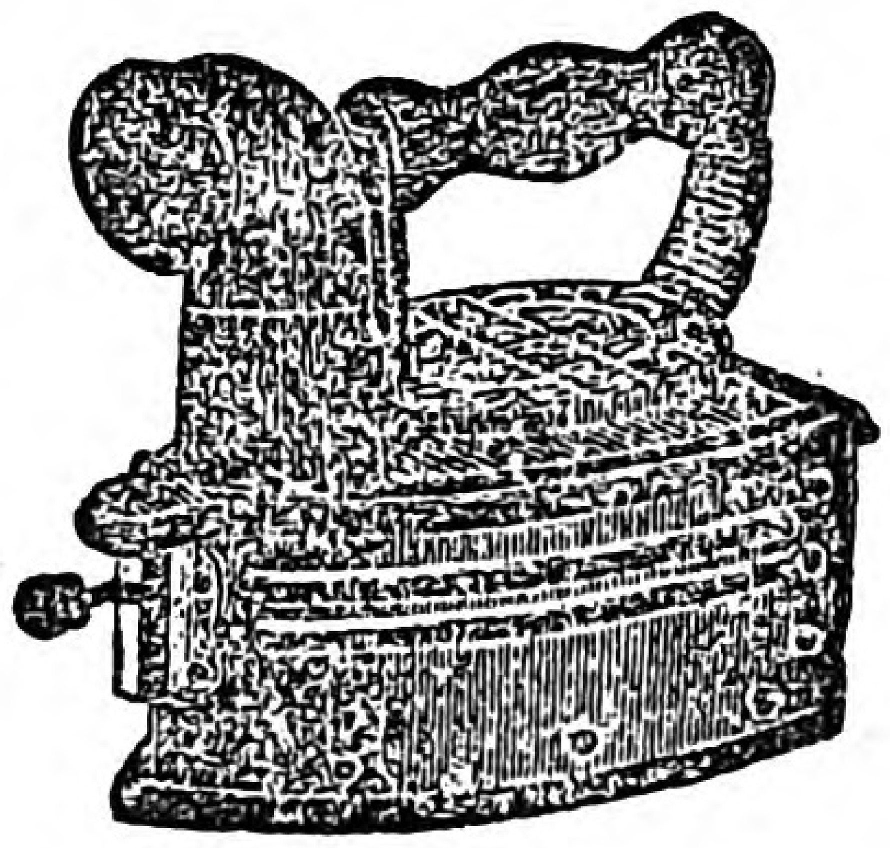
發行所 東京市赤坂區溜池町三十一 中央報德會 振替東京九七〇〇

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

新案特許

家庭ニナクテナラヌ實火のし



一全部ニツケル鍍金なれば錆の出る虞れなく體裁優美にして堅牢精確なり。

一火の起り最も能く火力調節自在にして灰の飛ぶ憂ひなし

一蓋は蝶番にして蓋止は新案の自動的なれば火傷する恐れ更らになし。

一總量重くして底は船形なれば布帛の滑り能く完全に皺伸しが出來ます。

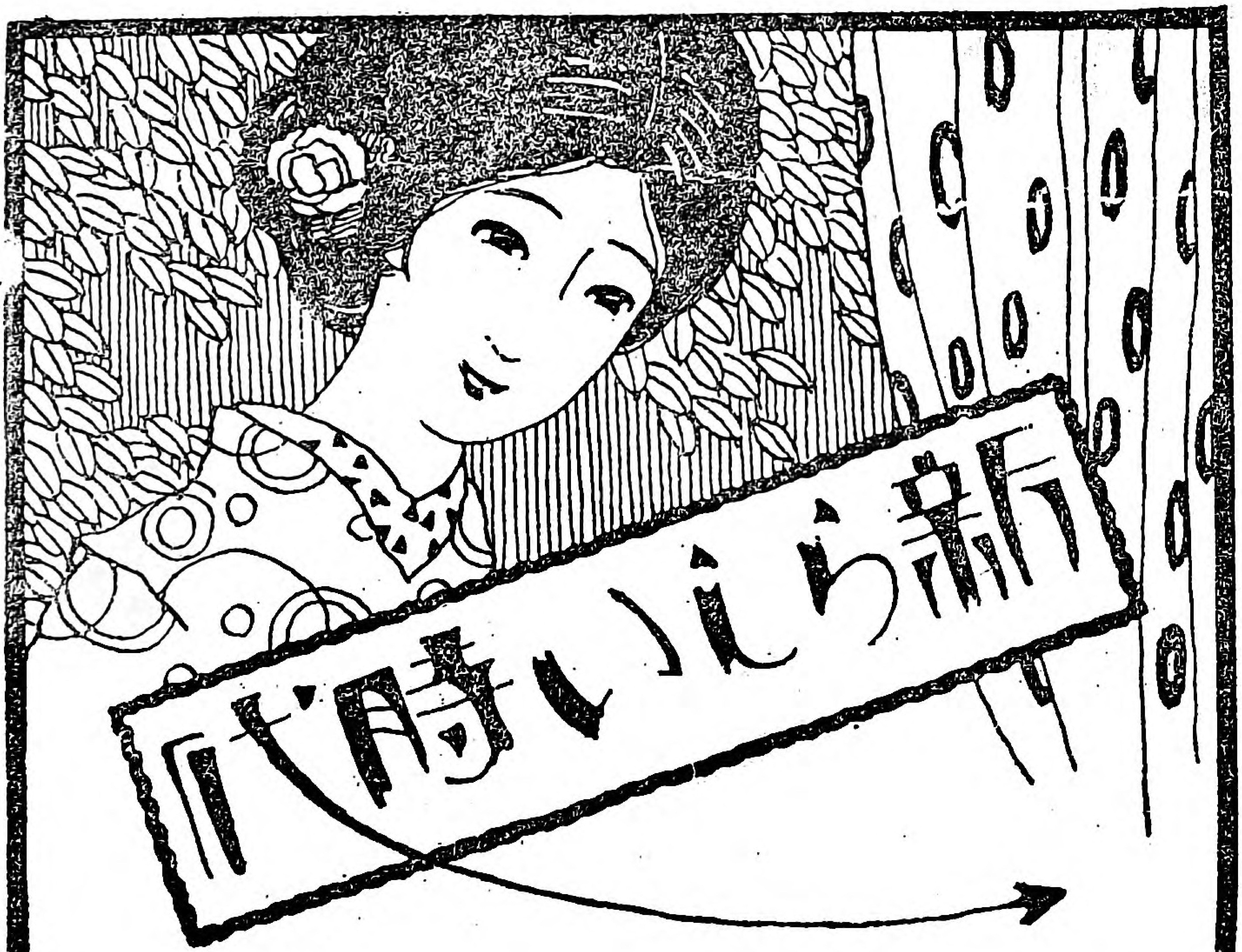
定價金四圓五十錢　送料三十五錢

東京市日本橋區人形町通り

發賣元　⊕　島津金七商店

電話濱町七七六番　振替東京一〇九一五番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN



に遲れない丈の修養は是非必要であります。高等女學校に行けない方々の爲に拵へたのがこの

新制 高等女學校講義録

（十五ヶ月で卒業出來る）

であります。內容見本規則等はお申越し次第無代でお送りします。

會長	貴族院議員子爵	清岡長言
顧問	菊花高等女學校長 實踐女學校長	下田歌子
顧問	女子醫學專門學校長 東京至誠病院長	吉岡彌生
學監	日本女子商業學校長	嘉悅孝子
講師	專門の大家先生	三十八名執筆
月謝	壹圓貳拾錢	毎月二回發行

東京市麴町區土手三番町廿壹番地
日本女子商業學校內

大日本婦女教育會

電話番町四三四八番　振替東京五三八六四番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

◎處女と主婦の寶典◎

最新刊

山脇高等女學校長　山脇房子
日本女子商業學校長　嘉悦孝子
東京女醫專門學校長　吉岡彌生
共著

處女より主婦となるまで

日本文化の向上と否とは處女と主婦自身の問題にあり

目次概要

第一　修養篇――第一章人の一生は修養の一生、第二章理想としたい富士の神山（以下十章まで細目六十三節）

第二　日常生活篇――第一章家庭生活の改善、第二章世帯の持ち始めと其の整、（以下十章まで細目七十六節）

第三　衛生篇――第一章家庭に於ける一般の衛生、第二章處女期の衛生（以下十章まで細目七十九節）

三六判　天金最美本
定價　金貳圓卅錢
送料　十二錢

眞に處女と主婦とをして國民の母たる美德と實質とを得させようとするには、何よりも先づ處女と主婦とに適合した最良の讀物を與へなければならぬ。本書は此の原則的要約によつて、現今女子教育界の泰斗たる三女史が、若き婦人のために精神の修養、生活の改善及衛生の三方面に亘り、平素の蘊蓄を披瀝せられたもので、處女たり主婦たり將又一般女子たるもの丶最良絶好の讀物たるは言ふまでもない。取材適切、文章平易、加ふるに一々婦性の深祕に觸れ、親切叮嚀に有らゆる事項を解說詳叙す。此一本を熟讀玩味せば、眞に最善の處女たり優良の主婦たることが出來る。敢て世の處女主婦諸氏及び其が教養指導の任にある諸彥に推薦す。

發兌元　東京市本郷區砂坂町一三七番地　振替貯金東京一〇二四三番　日比書院

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

大正七年十二月二十五日第三種郵便物認可
大正十一年五月二十七日印刷納本
大正十一年六月一日發行（毎月一回一日發行）

定價　金二十錢　處女會中央部　東京市本郷區元町二ノ六六　處女之友發行